

医療法人誠和会 年報

平成 26 年度

目 次

巻頭文	1
法人理念・病院理念・院是	2
患者さまの権利と守っていただく事項	3
倉敷記念病院臨床倫理の方針	4
概要	5
沿革	11
職員数	12
組織図	13
会議・委員会組織図	15
統計資料	
病院統計	
検査科	20
内視鏡	22
薬剤科	23
放射線科	24
栄養科	26
リハビリテーション科	27
医事課	28
地域医療連携室	30
健診部	32
訪問診療部	33
医療秘書課	34
介護部門統計	
介護老人保健施設 福寿荘	35
有料老人ホーム せいわ	36
グループホーム コージー	38
小規模多機能 和	39
通所リハビリ せいわ	42
デイサービス せいわ	43
倉敷記念訪問看護ステーション	44
せいわ介護サービスセンター	45
倉敷西高齢者支援センター	
活動実績	
診療部	46
診療案内	
診療部勉強会	
読んで効く処方箋	

講演活動・学会発表	
執筆	
座談会	
講義	
協力型臨床研修病院 研修医受入実績	
看護部門	64
看護部の理念	
平成 26 年度の取り組み	
院内・外における看護研究発表会	
実習受け入れ	
地域との関わり	
介護部門の取り組み	
介護部門	68
介護老人保健施設 福寿荘	
デイサービスせいわ	
介護部門の取り組み	
委員会活動	
リスクマネジメント委員会	72
感染対策委員会	74
糖尿病診療委員会	77
労働安全衛生委員会	81
教育委員会	82
CS 向上委員会	87
福利厚生委員会	101
広報委員会	103
健康作り教室委員会	105
総務部	107
子育て支援	
見学の受け入れ	
職員表彰歴	
庶務課活動内容	
エコ活動実績	
受賞歴	
地域活動	
メディア掲載	
写真提供	
経理部	121

2014年度誠和会年報発刊にあたって

医療法人 誠和会
理事長 小出 尚志

このたび、医療法人誠和会では、組織活動の記録としての年次報告書を発刊することになりました。

医療法人誠和会の2014年度の誠和会年報の発刊にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

さて、わが国では、団塊の世代の方々も高齢者の仲間入りを果たし、未曾有の超高齢少子化社会への深化は加速していきます。深化とともに膨張を続ける社会保障費に対応すべく、医療介護の提供体制は、地域医療ビジョンと地域包括ケアシステムという二つの大きな施策に沿って2025年のターゲットイヤーの「あるべき姿」に向かって大きな変革の時代を突き進んでいきます。

これからの地域医療の枠組みの中では、医療、介護のネットワークの構築が不可欠な経営戦略となり、異なるサービスを提供する医療機関や介護事業所が業務提携やグループ化を話し合う必要が出てくると考えられます。そうであれば、年報は、内なる総括であるのみならず、外への事業活動の紹介でもあります。外部からの評価に耐える内容の充実が求められ、その重要性が増していくことと考えられます。

当法人の年報の発刊は2年目です。昨年は初回ということで、多々苦勞した経緯がございましたが、今回はその経験が踏まえて早くから準備に取りかかったことで、昨年よりも随分と早い時期の発刊に漕ぎつけることができました。しかし、未だ、外部の方々の評価を意識するレベルには程遠く、自らの足跡を標すことに汲々とするものですが、ご笑覧いただければ幸いに存じます。

終わりに、発刊に当たり、玉稿をお寄せいただいた皆様、ならびに編集に係った多くの職員の皆様に感謝を申し上げます。



法人理念

すべては患者さまのために

病院理念

「元気になれる」病院をめざして

病院院是

1. 患者さまの安全と安心を第一に考えます。
2. 慈愛の心をもって優しい態度で接します。
3. 患者さまの尊厳と権限を尊重します。
4. チーム医療を推進します。
5. 医療の継続性を大切にします。
6. 地域の健康に奉仕します。

患者さまの権利と守っていただく事項

I 患者さまの権利

倉敷記念病院は患者さまの権利を確認し尊重します。

患者さまには

1. 十分な説明を受けた後、医療・看護を「受ける」あるいは「受けない」という選択をする権利があります。
2. 自分の診療情報および個人情報を保護される権利があります。
3. いかなる状況においても人間の尊厳を尊重されて、その生を全うする権利があります。
4. いかなる差別もなく、平等な医療・看護を受ける権利があります。
5. 自ら受けている診療について、情報の提供を受ける権利があります。
6. 医療費の明細、医療費の公的援助について、その情報を受ける権利があります。

II 患者さまに守っていただく事項

患者さまと病院の双方が互いに尊重し、協力し合って初めて十分な医療サービスが可能となります。このために、患者さまには次の事項を守っていただきますようお願いいたします。

1. 身体的・精神的状態について必要と思われることは、できるだけ正確に、詳しくお教えてください。
2. ご自身が受けられる医療行為については、十分な説明を受けたあと納得の上、その医療行為を「受ける」あるいは「受けない」を選択してください。
3. 身体的不調を感じたときには即座にお知らせください。
4. 病院内では礼節を守り、他の患者さまに対する思いやりを忘れないでください。
5. 病院の器物は大切に扱ってください。
6. 病院では禁酒です。また、敷地内は禁煙です。

1. 知識と技術の習得に励み、温かな心をもって医療の質の向上に努める

生命に関わる重大な業務に携わる者として、常に向上心を持ち、知識・技術の習得に努めて病院全職員による、チーム医療で円滑・敏速な活動を行う。

2. 患者の権利と自律性を尊重し、患者の視点に立った医療を行う。また権利には義務が伴うこと並びに医療の不確実性について患者に理解を求める。

全ての患者に平等の心で接し、治療・診断について誤りのない情報を伝える。しかし時には予測不可能で患者にとって受容できない結果を生む場合もあるので、医療の不確実性についても理解を求める。

3. 診療情報を適正に記録・管理し、開示請求には原則として応じる。

個人情報とは個人に帰属するものであり、本人の同意なしに他人に漏らすことはできない。

4. 地域の医療・保健・介護・福祉を包括的に推進するとともに、関係諸機関・施設等との連携・協力関係を構築する。

病院には、医療に加えて、保健・介護・福祉にも包括的な連携を推進する必要があり、その為にも地域の医療機関、介護施設ならびに行政機関等と緊密な連携を構築する。

5. 人の自然な死に思いをいたし、緩和医療を推進し、誰もが受容しうる終末期医療を目指す。

自ら身体を動かすことが出来なくなり、食事摂取もできなくなった高齢者に対して行われる延命処置に対して行われる延命処置として胃瘻造設等の妥当性が問われるようになってきた。我々は人の自然な死に思いをいたし患者および家族の意思を尊重して、誰もが受容しうる終末期医療を目指す。

概要

病院の概要（平成 27 年 6 月 1 日現在）

名称	医療法人誠和会 倉敷記念病院
所在地	〒710-0803 岡山県倉敷市中島 831 番地
院長	小出 尚志
看護部長	齋藤 美和子
事務長代理	景山 靖
電話番号	(086)465-0011
FAX	(086)465-9199
事業者	名称:医療法人 誠和会 法人所在地:岡山県倉敷市中島 831 法人種別:医療法人 代表者氏名:理事長 小出 尚志 電話番号:(086)465-0011
開設	昭和 43 年 7 月 8 日
病床数	194 床 一般病棟 58 床(うち、地域包括ケア入院医療管理料Ⅰ 8 床) 回復期リハビリテーション病棟 50 床 医療療養病棟 38 床 特殊疾患病棟 48 床
看護体制	7:1(一般病棟入院基本料)

届出リスト(平成 27 年 6 月 1 日現在)

	NO	届 出 内 容
基本診療料	1	一般病棟入院基本料 (7 対1)
	2	回復期リハビリテーション病棟入院料 I (体制強化加算)
	3	療養病棟入院基本料 I
	4	特殊疾患病棟入院料1
	5	地域包括ケア入院医療管理料 I
	6	診療録管理体制加算 2
	7	救急医療管理加算
	8	療養環境加算
	9	重症者等療養環境特別加算(個室)
	10	療養病棟療養環境加算1
	11	重症皮膚潰瘍管理加算
	12	褥瘡患者管理加算
	13	栄養管理実施加算
	14	栄養サポートチーム加算
	15	医療安全対策加算 1
	16	感染対策防止加算 2
	17	医師事務作業補助体制加算 2(50 対 1)
	18	患者サポート体制充実加算
	19	退院調整加算
	20	救急搬送患者地域連携受入加算
	21	総合評価加算
	22	データ提出加算 2
	23	病棟薬剤業務実施加算
	24	急性期看護補助体制加算(25 対 1)

特 掲 診 療 科	25	検体検査管理加算(Ⅰ)
	26	検体検査管理加算(Ⅱ)
	27	薬剤管理指導料
	28	コンタクトレンズ検査料(Ⅰ)
	29	心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ) 初期加算
	30	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ) 初期加算
	31	運動器リハビリテーション料(Ⅰ) 初期加算
	32	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ) 初期加算
	33	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ) 別添 1 の「第 40」の 3 の注 5 に規定する施設基準
	34	運動器リハビリテーション料(Ⅰ) 別添 1 の「第 42」の 3 の注 5 に規定する施設基準
	35	CT 撮影及び MRI 撮影
	36	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
	37	麻酔管理料 1
	38	医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 5 及び 6 に掲げる手術
	39	医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 16 に掲げる手術
	40	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
	41	医療機器安全管理料 1
	42	神経学的検査
	43	脳磁図
	44	集団コミュニケーション療法料
	45	地域連携診療計画退院時指導料 1
	46	がん治療連携指導料
	47	肝炎インターフェロン治療計画料
	48	在宅療養支援病院
	49	院内トリアージ実施料
	50	夜間休日救急搬送医学管理料

	51	糖尿病透析予防指導管理料
	52	在宅時医学総合管理料及び特定施設入居時等医学総合管理料
	53	外来リハビリテーション診療料 I II
他	54	入院時食事療養(I)
	55	酸素単価

介護部門 施設・事業所の概要(平成 27 年 6 月 1 日現在)

名称	介護老人保健施設 福寿荘
所在地	岡山県倉敷市中島 831
施設長	津田 昭次
電話番号	(086)466-0119
FAX 番号	(086)465-2537
介護保険指定番号	介護老人保健施設 (3350280024 号)
開設	平成 2 年 10 月 22 日

名称	有料老人ホーム せいわ
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1
施設長	小野 玉枝
電話番号	(086)460-0070
FAX 番号	(086)466-6366
介護保険指定番号	特定施設入居者生活介護、介護予防特定施設入居者生活介護(3370205209 号)
開設	平成 20 年 1 月 1 日

名称	グループホーム コージー
所在地	岡山県倉敷市中島 848 番 6
施設長	泉 真規子
電話番号	(086)460-3818
FAX 番号	(086)466-2099
介護保険指定番号	認知症対応型共同生活介護、介護予防認知症対応型共同生活介護 (3390200420 号)
開設	平成 21 年 10 月 1 日

名称	小規模多機能 和
所在地	岡山県倉敷市中島 848 番 3
施設長	野田 雅志
電話番号	(086)460-1919
FAX 番号	(086)460-1920
介護保険指定番号	小規模多機能型居宅介護、介護予防小規模多機能型居宅介護(3390200743 号)
開設	平成 24 年 3 月 1 日

名称	倉敷記念病院 通所リハビリテーション
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1
電話番号	(086)460-0020
FAX 番号	(086)465-1411
介護保険指定番号	通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション(3310210418 号)

名称	デイサービスせいわ
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1
電話番号	(086)460-0010
FAX 番号	(086)465-1411
介護保険指定番号	通所介護、介護予防通所介護(3370205183 号)

名称	倉敷記念訪問看護ステーション
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1
電話番号(FAX 兼用)	(086)465-0121
介護保険指定番号	訪問看護(3360290062 号)

名称	せいわ介護サービスセンター
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1
電話番号	(086)466-6355
FAX 番号	(086)466-6366
介護保険指定番号	指定居宅介護支援事業所(3370200184 号)

名称	倉敷市倉敷西高齢者支援センター
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1
電話番号	(086)466-3156
FAX 番号	(086)466-6366
介護保険指定番号	地域包括支援センター(指定介護予防支援事業所)(3300200056 号)

沿革

年	月	日	倉敷記念病院	介護部門
昭和43	6		医療法人誠和会 設立（創立者 赤木和彦）	
	7	8	倉敷記念病院 開設(倉敷市中島831番地) 病床数 30床	
	46	3	救急病院の指定を受ける	
		12	病床数 50床に増床	
			検診部開設 集団検診を開始	
	48	5	産業医活動を開始	
52	10		病床数 57床に増床	
53	4		耳鼻咽喉科開設	
55	12		病床数 165床に増床	
60	12		病床数 200床に増床	
61	4		泌尿器科開設	
平成2	10			老人保健施設 福寿荘 開設(100床)
	3	10	脳神経外科開設	
	4	8		全身用コンピューター断層撮影装置更新(横河CT-Vertex3000)
	5	1		老人保健施設 福寿荘 50床増床
	6	1		福寿荘在宅介護支援センター開設(倉敷市委託事業)
			核磁気共鳴画像診断装置(MRI)導入(横河MRVectra-Fast)	
			骨密度測定装置導入	
7	3		X線TV更新(東芝DBA-300A/50N)	
8	1		政府管掌健康保険成人病予防検診承認	
	4			倉敷記念訪問看護ステーション開設
9	1		X線室画像読取装置 富士FCR,AC-3システム導入	
	3		倉敷記念病院看護婦誠和寮(14室)完成	
	5			
	6		薬局サンヨー自動錠剤包装機システム ATC-240F 導入	
			検査部心エコー入替導入	
			検診部政府管掌検診システム完成	
			腹部エコー入替導入	
	11		ヘリカルCT(横河LemageSX/E)更新	
10	3			
	9		病床数を200床から194床に変更	
11	10			誠和会介護サービスセンター開設
12	3		眼科開設	
			皮膚科開設	
	4		神経内科開設	
	8			
			外科用X線TV(イメージ)島津製導入	
14	7		病院機能評価ver.3.1 認定	
	9		禁煙外来開始	
15	4		骨粗鬆症内科開設	
	11			
			レセプトコンピューター (HOPE) 導入	
17	2		井水開始	
	10		回復期リハビリテーション病棟開設	
18	2		心電計(カーディオスター)導入	
	3		マルチスライスCT(Light Speed Ultra 16 with Extream)導入	
	4		一般病棟入院基本料(10対1)承認	
			運動器リハビリテーション料(Ⅰ)承認	
			呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)承認	
			脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)承認	
	6		脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)承認	
	9			
			X線TV(Winscope4000)導入	
19	2		ポータブル(X-p)(Mobile ArtⅡ)導入	
	2		脳波計(ニューロファックス)導入	
	4		NST稼動施設認定(日本静脈経腸栄養学会)	
	9		ポータブルエコー(SonoSite MicroMaxx)導入	
			病院機能評価ver.5.0 認定	
20	1			誠和会在宅センター 開設
				有料老人ホーム(110室 120名) 介護付39室、住宅型71室
				デイサービスせいわ(定員20名)
				通所リハビリせいわ(定員40名)
				倉敷記念訪問看護ステーション〔移設〕
				せいわ介護サービスセンター〔移設〕
				倉敷市倉敷西高齢者支援センター〔移設〕
	3		一般病棟入院基本料(7対1) 承認	
	7		回復期リハビリテーション病棟1 承認	
			エコー診断装置(Aplio XG)導入	
	8			訪問専門クリニックせいわ 開設
	9		血圧脈波検査装置(CAVI搭載 VasaraVS-1500N)導入	
	9		亜急性期入院医学管理料1 承認	
21	1		経口・経鼻対応 内視鏡(GIF-XP260)導入	
	2		メディネットシステム導入	
	4			通所リハビリせいわ(定員60名に変更)
	3		医療用画像ネットワーク管理システムPACS導入	
			防水型ホルター心電図記録器導入	
	7			デイサービスせいわ(定員30名に変更)
	9			有料老人ホーム 住宅型39室を介護付へ変更
	9		協力型研修病院登録(岡山大学病院、倉敷中央病院)	
	10			グループホームコージー グリーン(9室)開設
	11			グループホームコージー オレンジ(9室)開設
22	2		レセプトコンピューター (IBARSⅡ) 導入	
	4		循環器専門医研修関連施設 指定	
	8			
	9			
			全自動エンザイムイムノアッセイ装置(AIA・600Ⅱ)導入	
	10			訪問専門クリニックせいわ ニコチン依存症管理料 承認
	12		敷地内禁煙(完全)	
			診断用X線装置(RADspeed Pro)導入	
23	1		X線骨密度測定装置(Discovery QDR SERIES)導入	
	3		オーダリングシステム(MI・RA・Is/EX)導入	
	4		アマノ就業システム(Time Pro-XG Version 8.00)導入	
	4		血液ガス分析装置 更新	
	5		回リハ病床を3F(38床)から4F(50床)に変更	
			医療療養病床を4F(50床)から3F(38床)に変更	
	6			デイサービスせいわ(定員35名に変更)
	12		赤外線サーモグラフィ装置(インフラアイ3000 日本光電)導入	
			日立自動分析装置(7180) 導入	
24	3			小規模多機能 和(なごみ) 開設
				介護部門 福祉業務支援システム「ほのぼのNEXT」導入
			1.5T 超伝導型 MRI(Brivo MR355 1.5T)導入	
	5		睡眠解析ソフト(AliceSleepwere)搭載PSGシステム(Alice 5)導入	
	9			通所リハビリせいわ(3単位合計定員75名に変更)
	10		病院機能評価ver.6.0 認定	
25	1			通所リハビリせいわ(3単位合計定員85名に変更)
	1		医療ネットワーク岡山(愛称:晴れやかネット)運用開始 〔閲覧施設〕	
	4		医療ネットワーク岡山(愛称:晴れやかネット)診療情報の公開を開始 〔開示施設〕	
	5		眼科オペ機材一式 導入	
	9		がん患者リハビリテーション料 承認	
	11		心大血管疾患リハビリテーション(Ⅰ) 承認	
26	1		半自動除細動器(フィリップス M5066A FC)導入	
	4		電動ベッド(パパラウント)64台導入	
	10		電子カルテシステム(MI・RA・Is/ PX)導入	
	12		スペースセイビングチャート(SSC-370 TypeD) 導入	
			ビデオ鼻咽喉スコープ(VNL-90s) ビデオプロセッサ(EPK-S)導入	
			iOS対応(iPhone, iPad)ワイヤレス解析付心電計smart ECG導入	
27	1		難病の患者に対する医療等に関する法律による指定医療機関 指定	
	3			訪問専門クリニックせいわ 閉院(訪問診療部開設による)

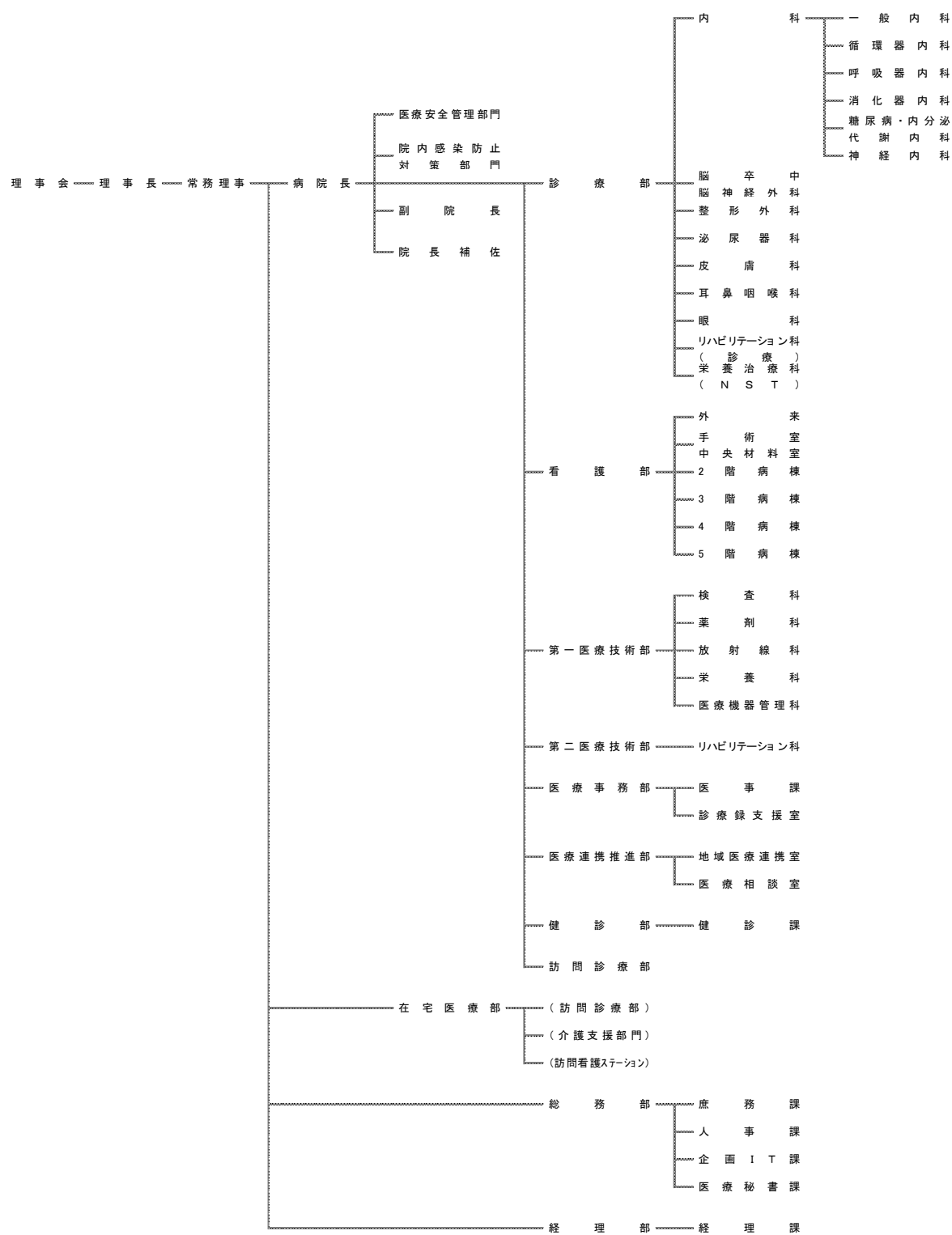
職員数

職種別人数(平成 27 年 3 月 31 日現在)

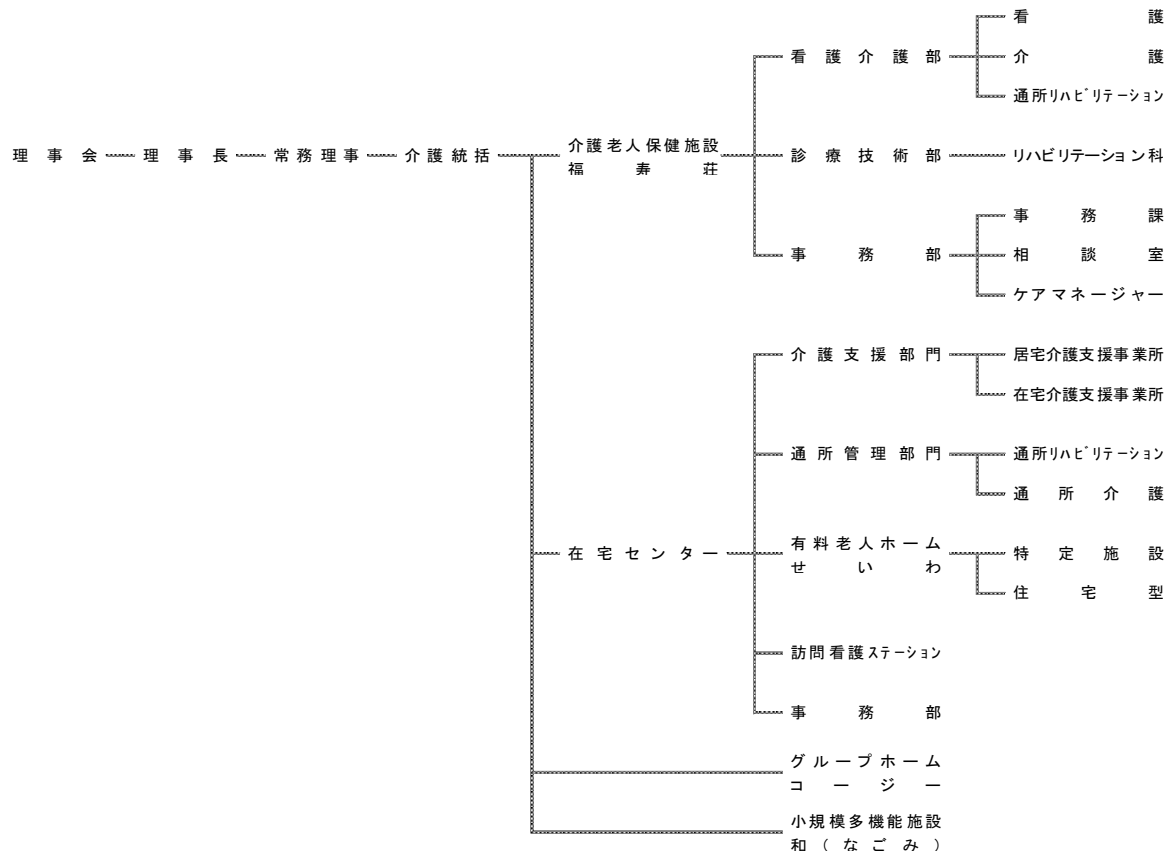
職種	人数(人)
医師	22
看護師	164
薬剤師	7
薬剤助手	1
管理栄養士	5
診療放射線技師	5
臨床検査技師	6
臨床工学技士	1
理学療法士	31
作業療法士	28
言語聴覚士	4
歯科衛生士	2
視能訓練士	1
音楽療法士	1
リハビリ助手	3
介護福祉士	139
介護士	34
社会福祉士	7
相談員	5
介護支援専門員	15
クレーン	3
事務員	45
用務員	2
送迎運転手	10
合計	541

組織図

医療法人誠和会 倉敷記念病院

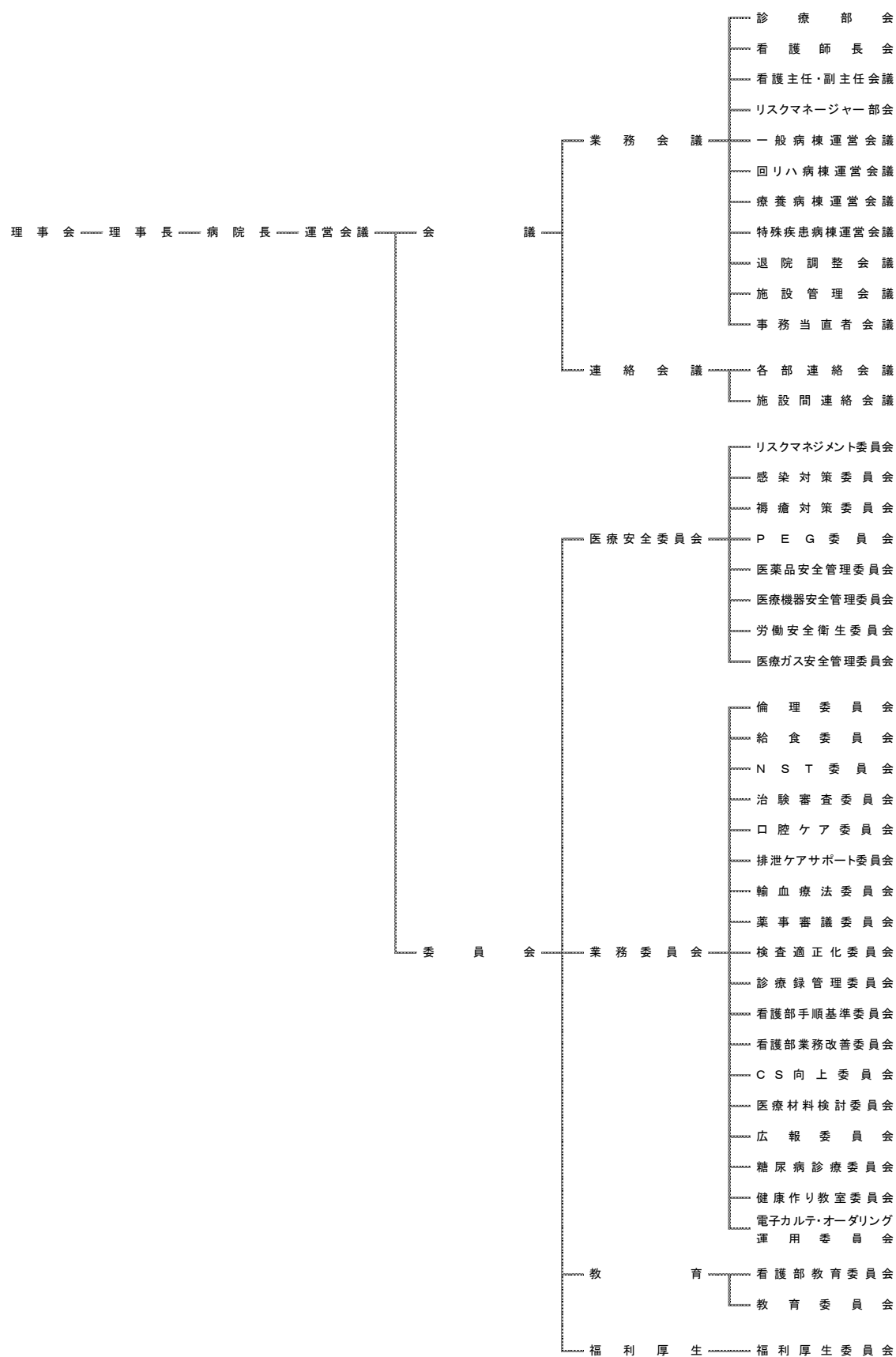


医療法人誠和会 介護部門

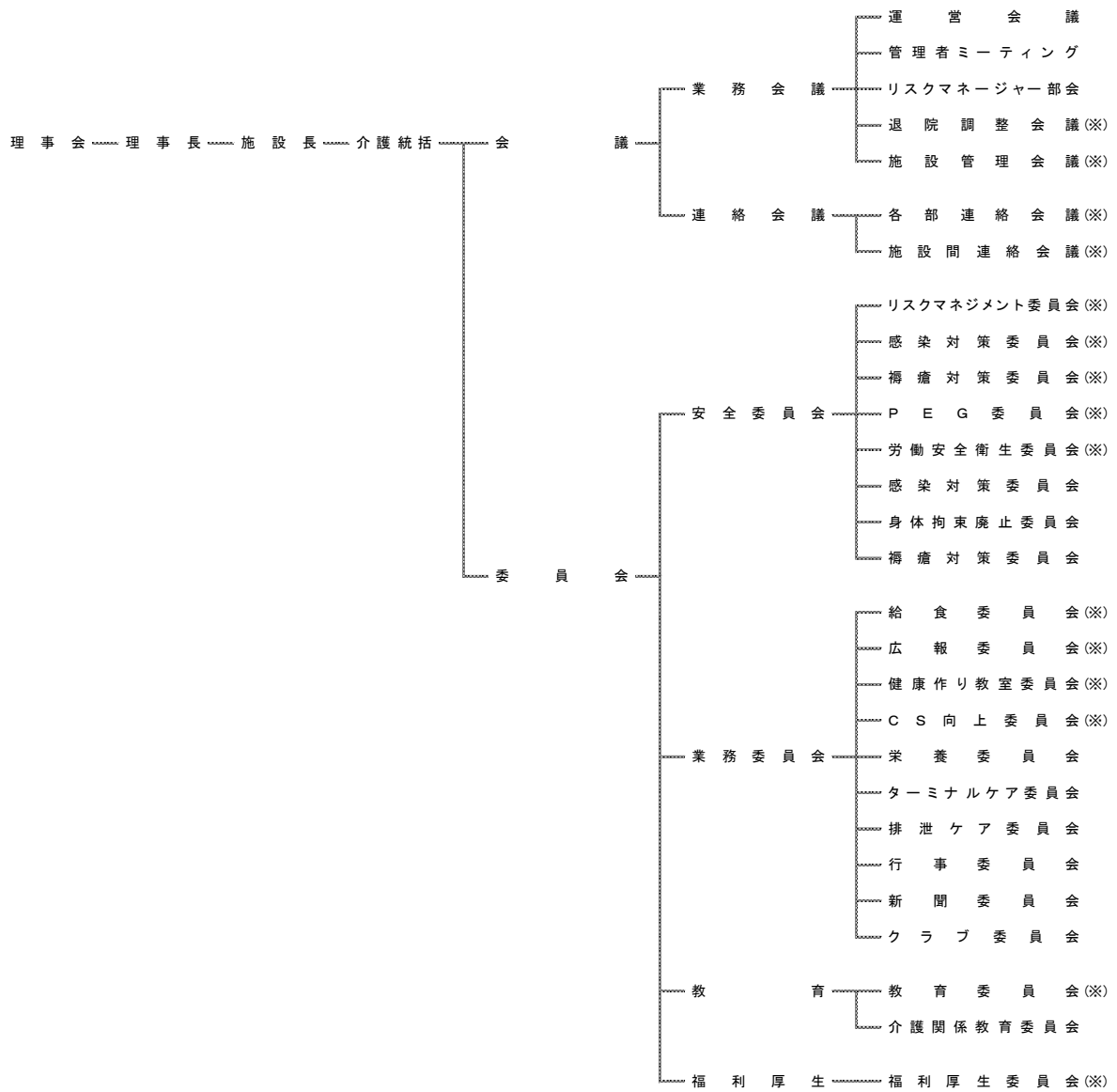


会議・委員会 組織図

倉敷記念病院 会議・委員会

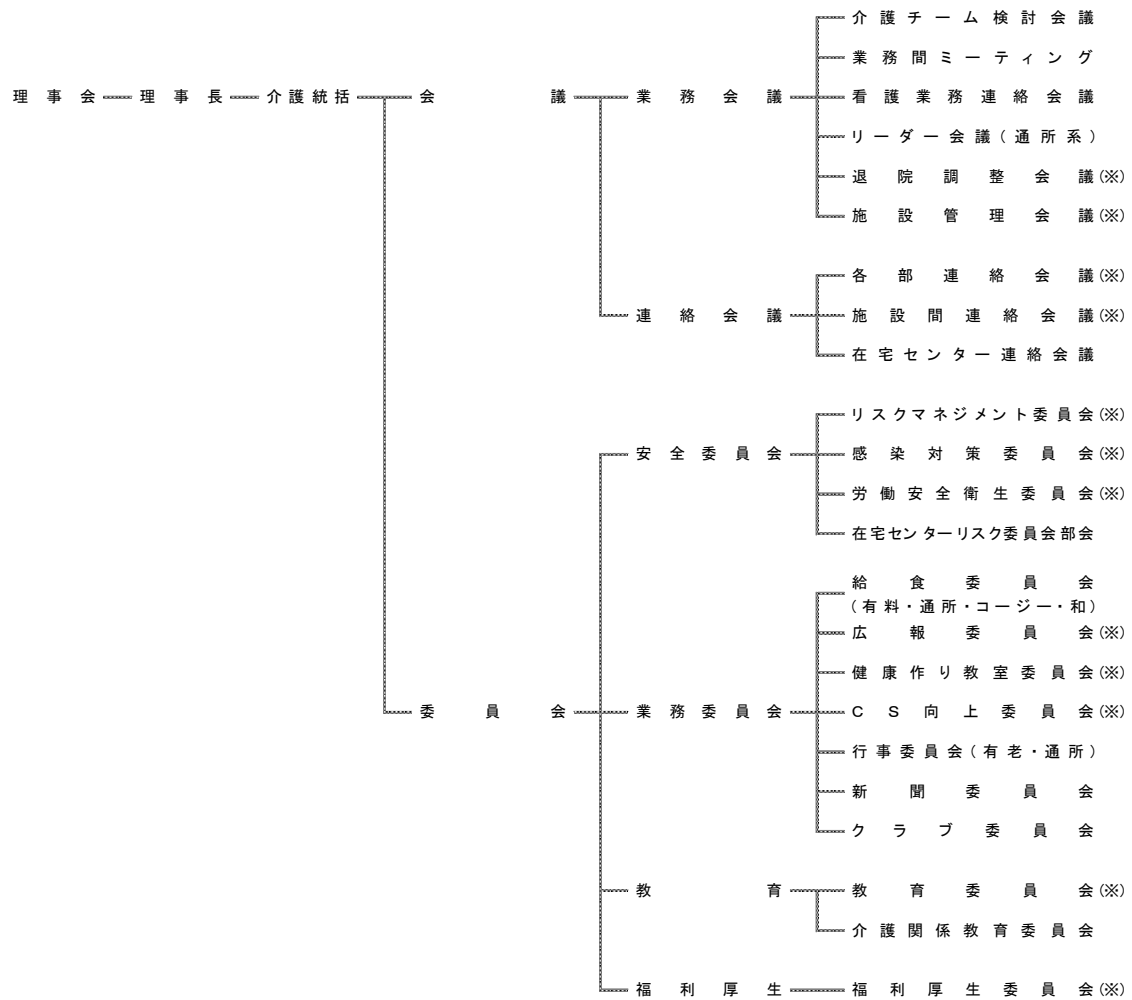


介護老人保健施設福寿荘 会議・委員会



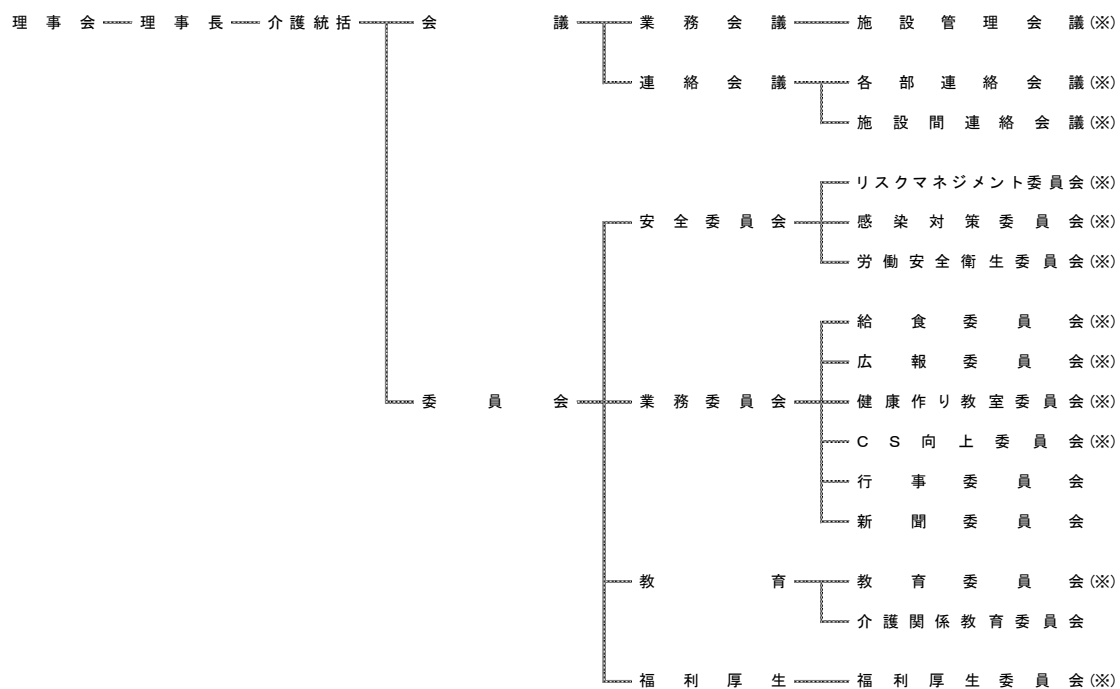
(※)は、医療法人誠和会で共通のもの

誠和会在宅センター 会議・委員会



※は、医療法人誠和会で共通のもの

グループホームコージー・小規模多機能和 会議・委員会



(※)は、医療法人誠和会で共通のもの

統計資料

検査科

1. 2014 年度(H26 年度)検体検査

H26 年度		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
生化学	HITACHI 7180	2320	2479	2361	2462	2183	2424	2511	2290	2401	2415	2092	2324	28262
	生化学 その他	21	21	23	19	11	18	22	21	15	9	10	21	211
血液	XT-2000i	1019	1090	1048	1095	934	1085	1157	1015	1040	1110	932	1030	12555
	目視	115	134	132	118	121	159	187	132	167	159	129	160	1713
	血液 その他合計	179	183	194	202	179	214	199	153	178	183	156	191	2211
免疫	AIA600 II	383	366	363	413	360	393	401	380	365	376	334	413	4547
	免疫 その他合計	107	102	66	71	90	95	86	72	98	102	81	95	1065
尿	US2200	810	950	909	949	860	958	1033	949	927	935	813	908	11001
	沈渣	540	543	522	551	527	554	589	531	573	542	504	556	6532
	尿 その他合計	38	28	35	32	24	24	40	28	29	30	32	39	379
一般	OC -SENSOR io	187	207	306	294	211	234	340	263	150	128	120	102	2542
	一般 その他合計	70	38	47	41	25	27	51	52	134	433	138	92	1148
輸血	実施のべ 人数	4	8	5	1	3	7	14	6	5	7	5	3	68

検体数を計算しています

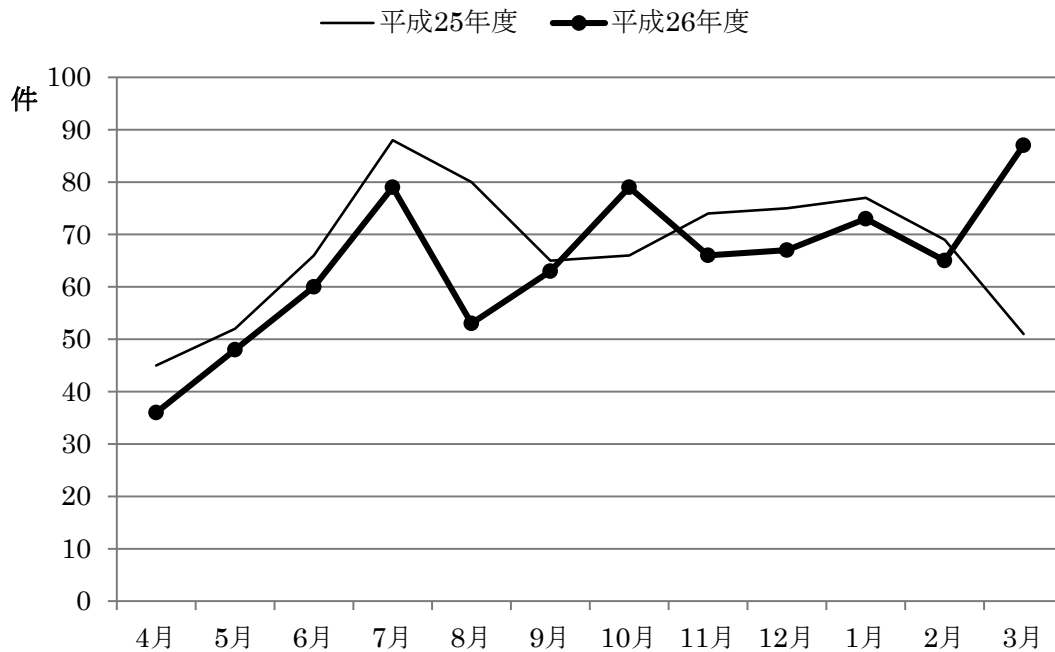
2. 2014 年度(H26 年度)生理機能検査

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
心電図検査 (R-R 含む)	387	374	404	405	370	432	471	447	409	427	336	371	4833
負荷心電図	2	4	11	5	5	5	0	5	3	2	2	3	47
ホルター心電図	18	10	8	9	7	2	16	9	7	5	5	14	110
脈波伝達速度	37	21	30	24	12	13	24	23	25	25	18	29	281
腹部 超音波検査	55	65	77	78	85	92	88	75	80	62	64	61	882
心臓 超音波検査	34	33	22	32	20	23	27	23	28	29	30	20	321
頸動脈 超音波検査	4	1	4	3	6	4	2	4	2	5	6	2	43
甲状腺 超音波検査	7	3	3	10	6	6	7	4	6	7	3	8	70
下肢静脈 超音波検査	3	2	2	2	2	2	1	2	3	1	1	2	23
脳波	9	7	4	13	4	5	7	10	17	6	10	9	101
脳誘発電位検査	1	1	0	2	2	0	3	3	2	1	2	4	21
神経・筋機能検査	4	7	16	13	19	13	8	8	2	11	19	3	123
眼底・眼圧	23	44	58	58	67	76	74	79	59	67	35	40	680
肺機能検査	3	12	16	24	38	37	19	12	20	18	15	18	232
睡眠時検査	8	6	1	3	5	6	4	7	4	4	4	2	54
耳鼻科関連検査	36	37	39	30	31	33	52	33	22	21	39	38	411

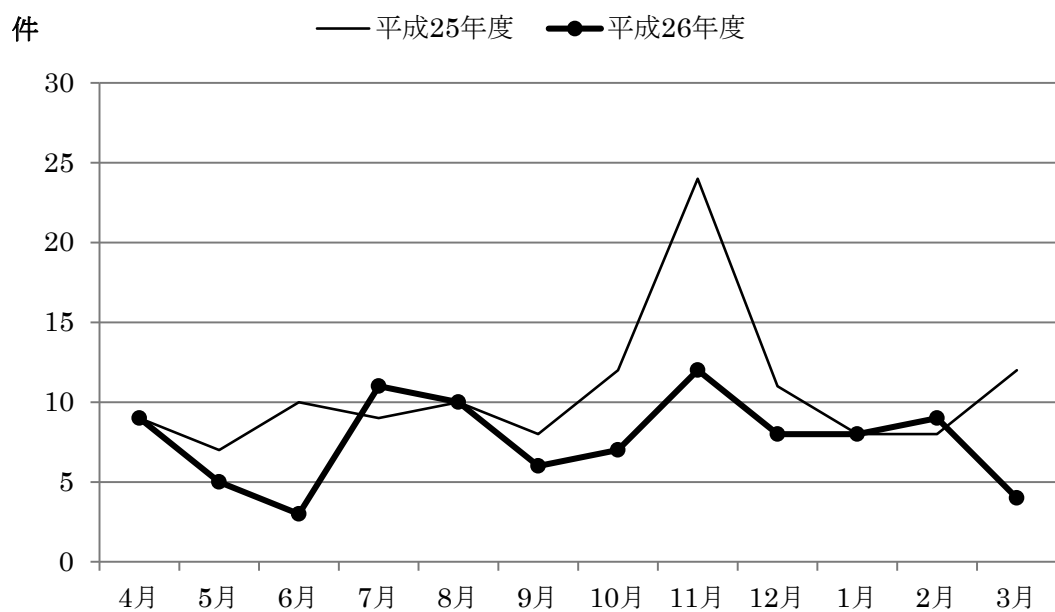
健診の件数も含む

内視鏡

1. 胃・十二指腸内視鏡 実施件数

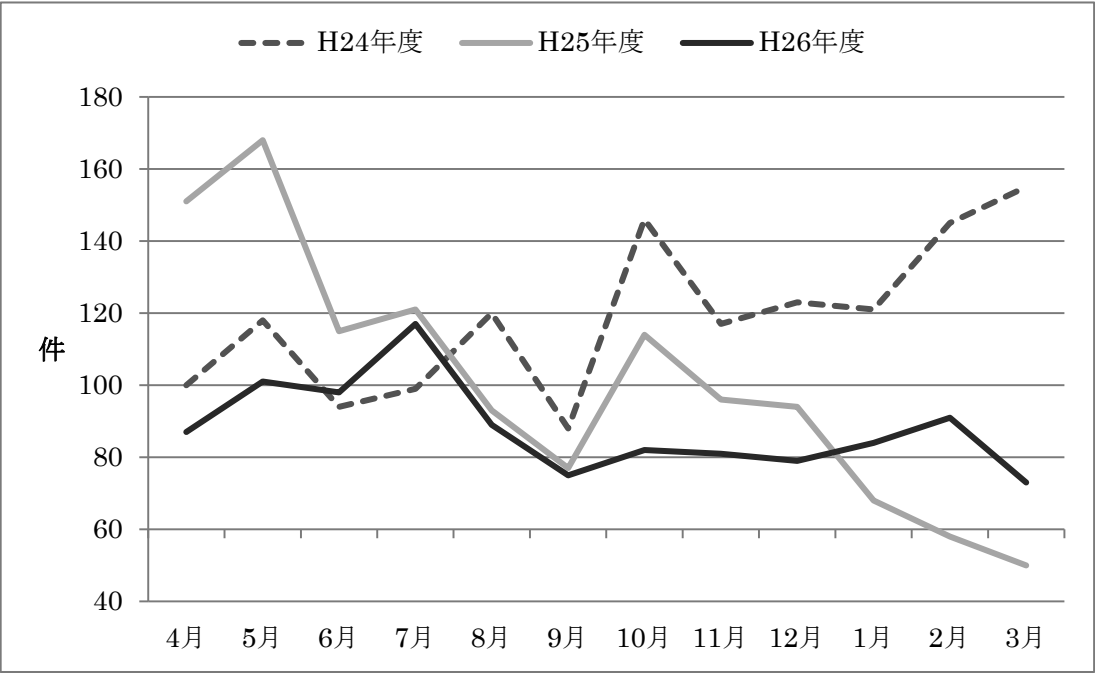


2. 大腸内視鏡 実施件数



薬剂科

1. 薬剂管理指導件数（2病棟・療養病棟 対象）



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
H24年度	100	118	94	99	120	88	146	117	123	121	145	155	1,426	119
H25年度	151	168	115	121	93	77	114	96	94	68	58	50	1,205	100
H26年度	87	101	98	117	89	75	82	81	79	84	91	73	1,057	88

病棟薬剂業務実施加算（入院基本料への加算）100点（週1回）

算定対象病棟の2病棟、療養病棟で、病棟担当薬剂師を2名配置し、1病棟あたり、薬剂業務を週20時間相当以上行うことで、算定可能

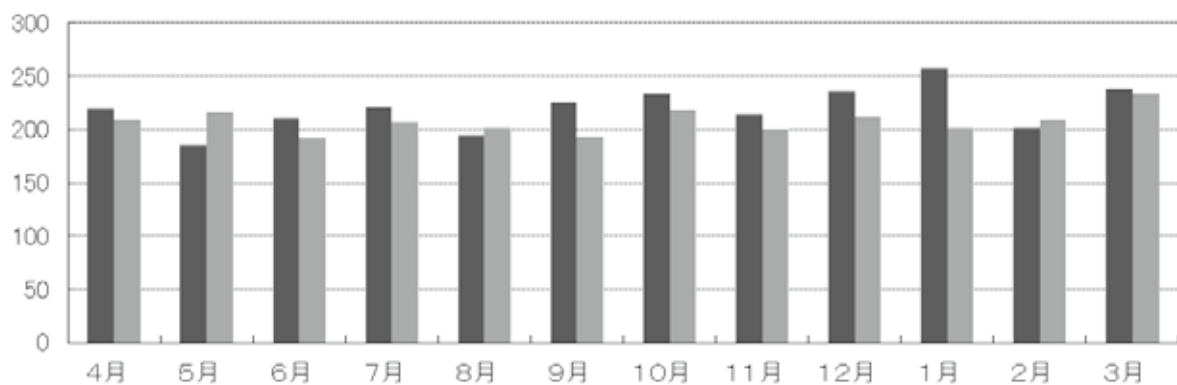
放射線科

1. CT 検査集計

	CT					前年比較			稼働 日数	日平均
	外来	病棟	検診	福寿	計	前年	前年比	増減		
4月	136	78	0	6	220	210	104.8%	10	23	10
5月	111	70	2	2	185	216	85.6%	-31	22	8
6月	133	67	5	6	211	192	109.9%	19	23	9
7月	125	84	0	12	221	207	106.8%	14	24	9
8月	110	76	0	9	195	202	96.5%	-7	21.5	9
9月	148	70	1	6	225	194	116.0%	31	22	10
10月	137	92	1	3	233	219	106.4%	14	24	10
11月	134	77	0	3	214	200	107.0%	14	21.5	10
12月	150	81	0	5	236	212	111.3%	24	22.5	10
1月	163	82	1	11	257	202	127.2%	55	21	12
2月	126	62	1	13	202	209	96.7%	-7	21	10
3月	146	82	2	8	238	233	102.1%	5	23.5	10
合 計	1619	921	13	84	2637	2496	105.6%	141	269	10

CT 検査

■今年度 ■前年度

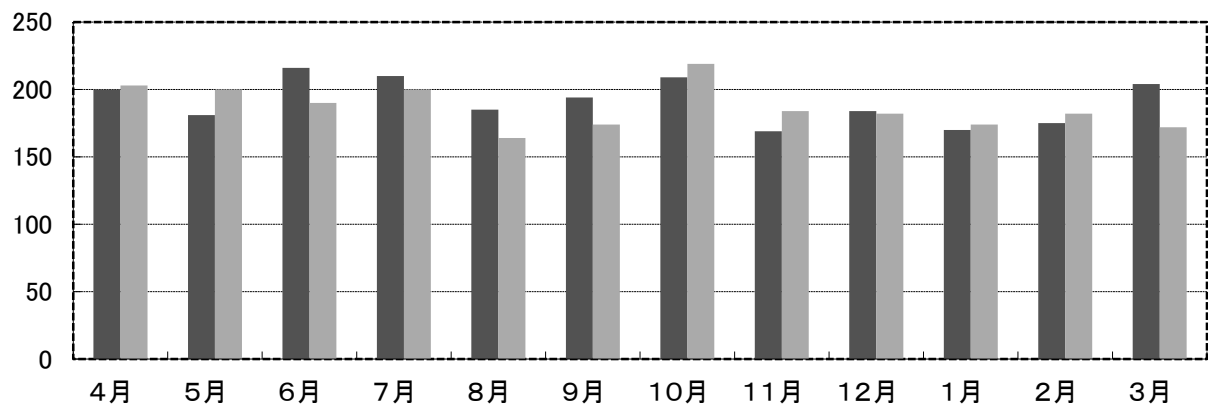


2. MRI 検査集計

	MRI					前年比較			稼働 日数	日平均
	外来	病棟	検診	福寿	計	前年	前年比	増減		
4月	163	37	0	0	200	203	98.5%	-3	23	9
5月	148	27	5	1	181	200	90.5%	-19	22	8
6月	186	28	2	0	216	190	113.7%	26	23	9
7月	178	29	3	0	210	200	105.0%	10	24	9
8月	143	37	1	4	185	164	112.8%	21	21.5	9
9月	149	40	4	1	194	174	111.5%	20	22	9
10月	171	33	4	1	209	219	95.4%	-10	24	9
11月	149	17	2	1	169	184	91.8%	-15	21.5	8
12月	143	32	6	3	184	182	101.1%	2	22.5	8
1月	142	25	3	0	170	174	97.7%	-4	21	8
2月	140	34	1	0	175	182	96.2%	-7	21	8
3月	164	39	1	0	204	172	118.6%	32	23.5	9
合 計	1876	378	32	11	2297	2244	102.4%	53	269	9

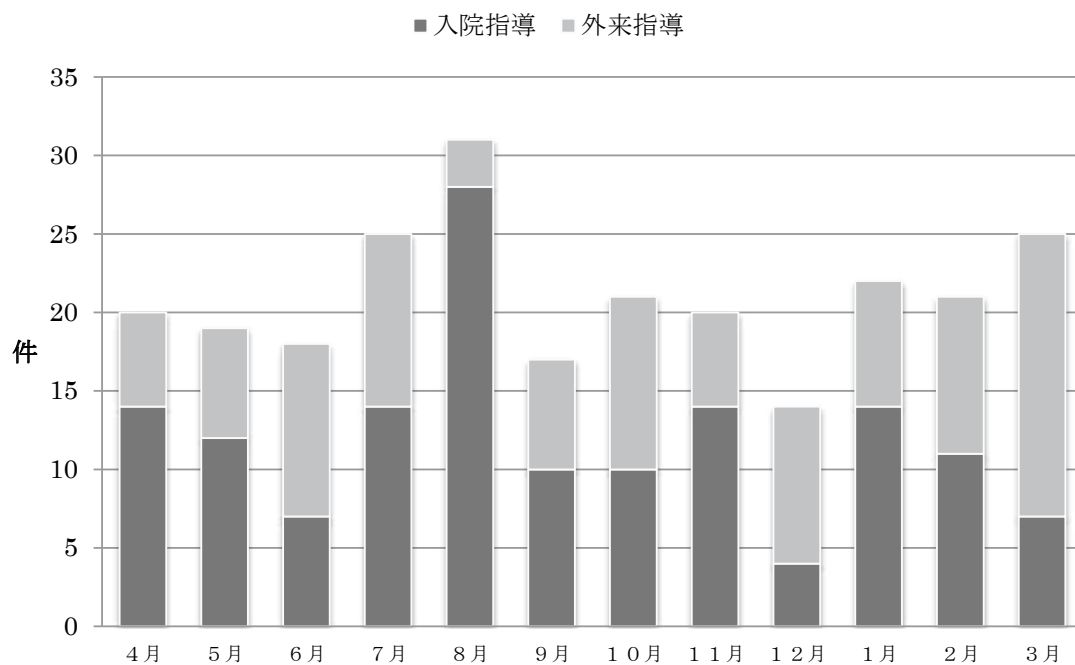
MRI 検査

■今年度 ■前年度

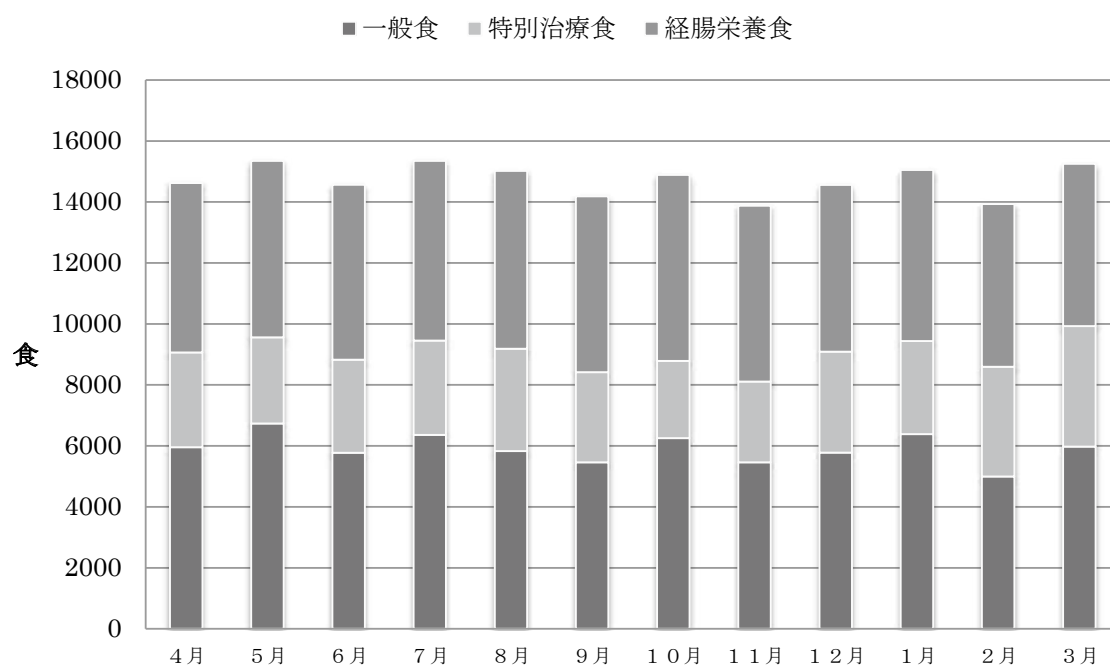


栄養科

1. 入院・外来指導件数



2. 提供食数 集計 (一般食・特別治療食・経腸栄養食)



リハビリテーション科

1. スタッフ数

理学療法士：31名（内、新入職員1名）

作業療法士：28名（内、新入職員2名）

言語聴覚士：6名 歯科衛生士：2名

音楽療法士：1名 リハビリ助手：4名

2. 回リハ病棟の実績

回リハ入院患者数：248名（病床数50床）

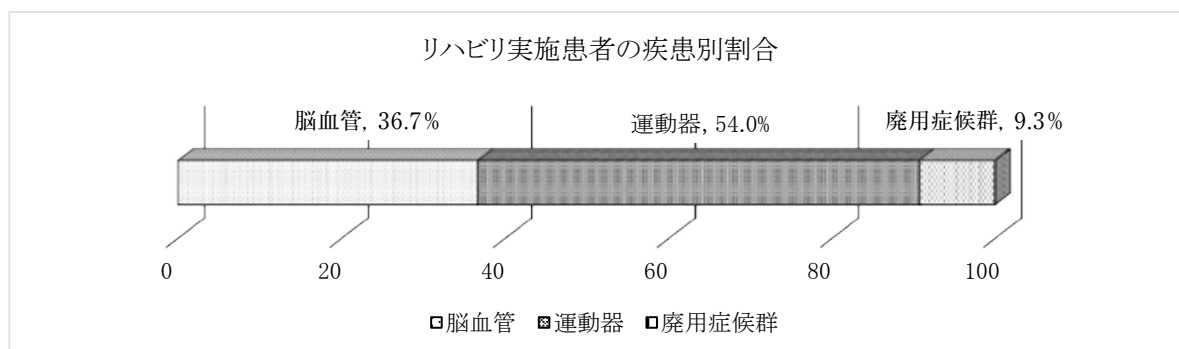
重症患者率：40%

重症改善率：49%

看護必要度率：24%

在宅復帰率：80%

1日平均実施単位数：6.5単位



3. 算定リハビリテーション料

- ・脳血管疾患リハビリテーション料Ⅰ
- ・運動器疾患リハビリテーション料Ⅰ
- ・心大血管疾患リハビリテーション料Ⅰ
- ・呼吸器リハビリテーション料Ⅰ

医事課

1. 倉敷記念病院 統計

1 日平均外来患者数		218.3
外来レセプト件数		37,386
1 日平均入院患者数		181.6
一般病棟	平均入院患者数	46.6
	稼働率	93.1%
	平均在院日数	17.1
亜急性期病棟及び 地域包括ケア病棟	平均入院患者数	7.0
	稼働率	87.7%
	平均在院日数	32.8
回リハ病棟	平均入院患者数	44.9
	稼働率	89.7%
	平均在院日数	65.4
療養病棟	平均入院患者数	36.4
	稼働率	95.7%
	平均在院日数	61.6
特殊疾患病棟	平均入院患者数	46.8
	稼働率	97.4%
	平均在院日数	432.1
新患患者数		4,707
救急搬入件数		106
救急搬入件数(夜間・休日)		57
診療科別手術件数	眼科	69
	整形外科	27
処方箋枚数	院内(外来)	18,523
	院内(入院)	17,633
	院外	32,507

※診療実日数平均

2. 疾患別退院患者 集計表

ICD10 国際疾病分類第10版（1992）

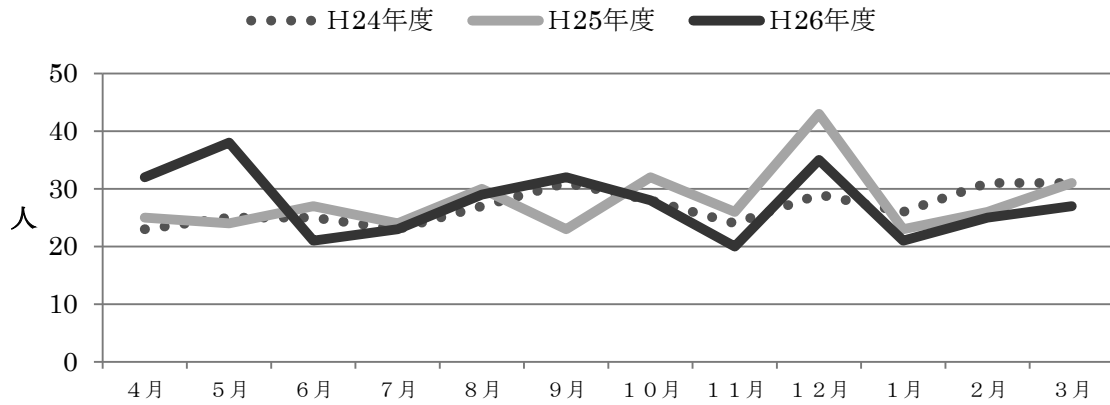
大分類一覧

章	ICDコード	分類見出し	退院件数	死亡件数	総合計
1	A00`B99	感染症および寄生虫症	26	2	28
2	C00`D48	新生物	30	35	65
3	D50`D89	血液および造血系の疾患ならびに免疫機構の障害	9	2	11
4	E00`E90	内分泌、栄養および代謝疾患	40	1	41
5	F00`F99	精神および行動の障害	12		12
6	G00`G99	神経系の疾患	82	9	91
7	H00`H59	眼および付属器の疾患	40		40
8	H60`H95	耳および乳様突起の疾患	16		16
9	I00`I99	循環器系の疾患	147	23	170
10	J00`J99	呼吸器系の疾患	163	62	225
11	K00`K93	消化器系の疾患	100	9	109
12	L00`L99	皮膚および皮下組織の疾患	8	1	9
13	M00`M99	筋骨格系および結合組織の疾患	44	1	45
14	N00`N99	尿路性器系の疾患	40	2	42
15	O00`O99	妊娠、分娩および産じょく			
16	P00`P96	周産期に発生した病態			
17	Q00`Q99	先天奇形、変形および染色体異常	1		1
18	R00`R99	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	29	9	38
19	S00`T98	損傷、中毒およびその他の外因の影響	182	2	184
20	V00`Y98	傷病および死亡の外因			
21	Z00`Z99	健康状態に影響をおよぼす要因および保健サービスの利用	6		6
			975	158	1,133

地域医療連携室

1. 転院統計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
倉敷中央病院	26	30	16	17	23	22	21	19	25	17	17	19	252
川崎医科大学 附属病院	2	6	1	3	3	3	4		3	2	2	0	29
倉敷第一病院	1						1					1	3
水島中央病院	1	1			1					1		1	5
松田病院	1		1	1	1	2						1	7
岡山医療センター	1												1
金光病院		1									1		2
川崎病院			1										1
金田病院			1										1
しげい病院			1		1								2
倉敷成人病 センター				1					1		1	1	4
矢掛国民健康 保険病院				1									1
岡山赤十字病院						1							1
みうら内科 循環器科医院						1							1
倉敷平成病院						1			1				2
心臓病センター 榊原病院						1							1
倉敷リバーサイド 病院						1						1	2
岡山労災病院							1						1
玉島第一病院							1						1
村上脳神経外科 内科								1					1
藤井クリニック									2		1		3
水島協同病院									1				1
つばさクリニック									1				1
刀根山病院(大阪)									1				1
備中整形外科病院										1			1
まつやま内科 クリニック											1	1	2
にしあちファミリー クリニック											1		1
岡山大学病院											1		1
美作市立大原病院												1	1
藤戸クリニック												1	1
計	32	38	21	23	29	32	28	20	35	21	25	27	331



2. 倉敷中央病院からの転院患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
呼吸器(内)	7	9	3	6	2	7	4	1	4	3	3	3	52
脳外・脳卒	3	5	1	3	4	4	4	4	9	5	2	3	47
消化器	1	1	1	2	2	1		1		1	3	2	15
整形	5	3	3		1	2	3	3	2	1		5	28
循環器	5	1	1	3	2	1	1	2	2	4	3	2	27
血内	1	2	1			2	2	2	1	1	1	1	14
糖尿病・内分泌			1	1	3	1	3	2		2	1		14
外/心外	2	2	1		4		2	2	1		1	2	17
救急	2	5		1	4	1		1	1		1	1	17
泌尿器			2										2
神内			1			2	1		2		2		8
リウマチ		1	1		1	1							4
皮膚科				1				1					2
形成		1											1
耳鼻科									2				2
腎内							1		1				2
精神科													0
合計	26	30	16	17	23	22	21	19	25	17	17	19	252

枠は、月別の1番多い科

健診部

1.健康診断受診者 推移

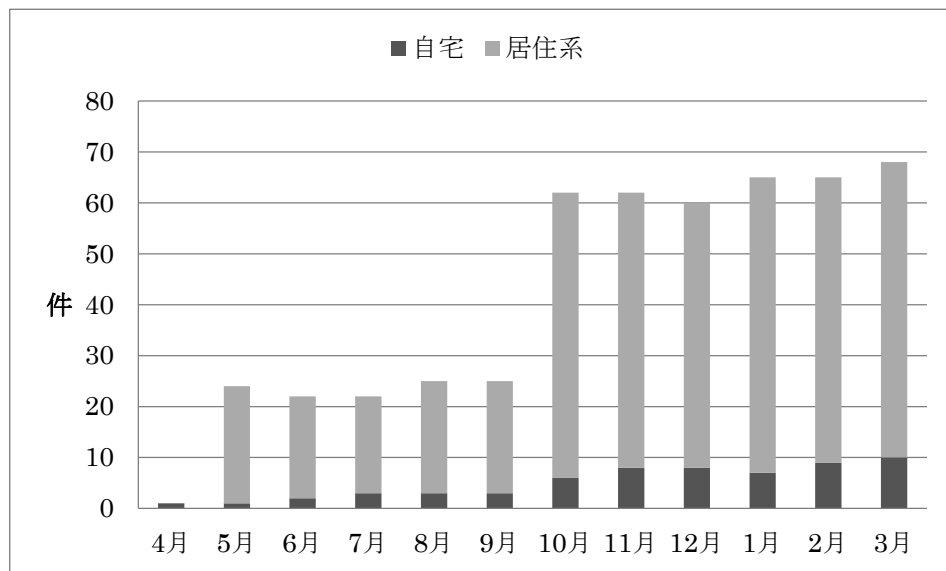
	ドック人数			一般健診人数			企業外健診人数			市民健診人数			産業医件数		
	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
4月	70	59	81	156	127	137	2,299	1,935	1,825	0	0	0	18	14	14
5月	130	129	111	191	228	231	360	342	215	0	0	0	18	14	14
6月	135	145	156	198	172	156	928	309	377	97	93	175	18	14	14
7月	142	188	198	165	236	281	576	378	293	108	93	270	17	14	14
8月	116	106	97	136	98	335	291	312	277	80	98	183	16	14	14
9月	118	112	157	172	208	341	13	678	736	91	91	218	16	14	14
10月	140	166	188	159	154	452	725	843	647	174	122	272	16	14	14
11月	100	118	139	184	178	174	290	277	487	166	126	277	16	14	14
12月	78	124	101	135	135	306	143	63	91	124	113	218	16	14	14
1月	154	160	162	118	122	157	6	7	7	95	106	174	15	14	14
2月	124	136	156	89	114	115	218	195	69	8	4	4	15	14	14
3月	155	114	123	169	132	126	169	463	488	7	7	6	15	14	14
年 合 計	1,462	1,557	1,669	1,872	1,904	2,811	6,018	5,802	5,510	950	853	1,797	196	168	168

訪問診療部

訪問診療件数

H26 年度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
自宅	1	1	2	3	3	3	6	8	8	7	9	10
居住系	0	23	20	19	22	22	56	54	52	58	56	58
合計	1	24	22	22	25	25	62	62	60	65	65	68

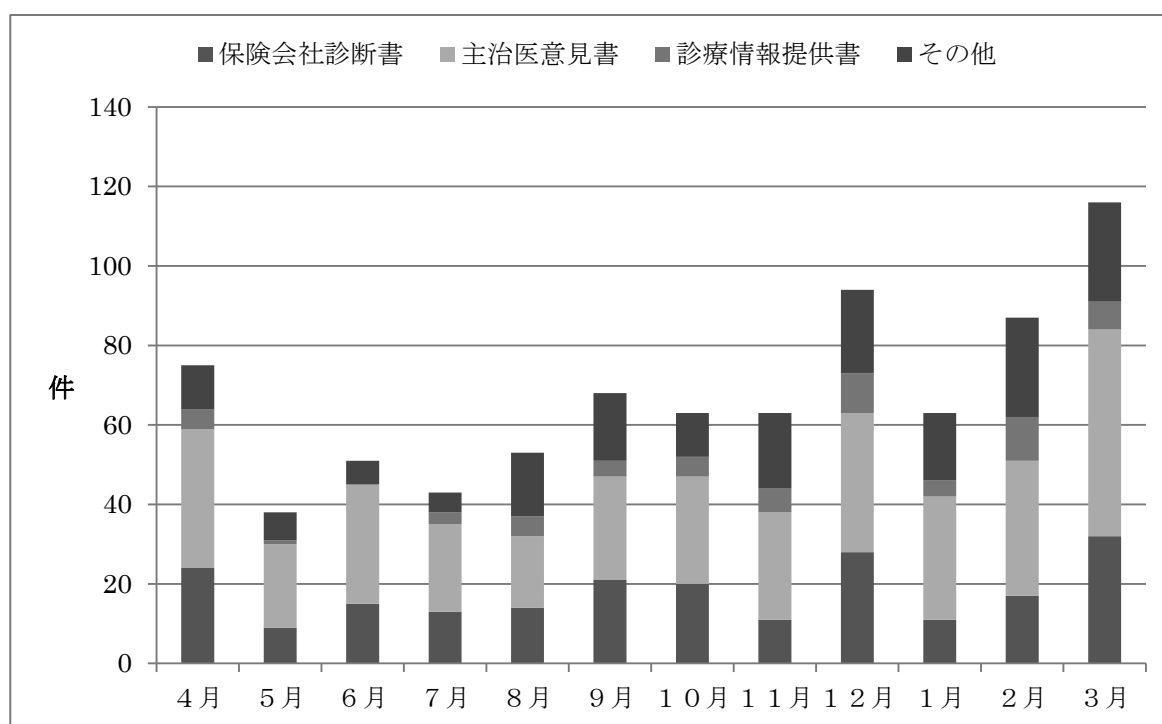
(件)



医療秘書課

書類作成状況

書類別件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総件数
保険会社診断書	24	9	15	13	14	21	20	11	28	11	17	32	215
主治医意見書	35	21	30	22	18	26	27	27	35	31	34	52	358
診療情報提供書	5	1	0	3	5	4	5	6	10	4	11	7	61
その他	11	7	6	5	16	17	11	19	21	17	25	25	180
作成件数	75	38	51	43	53	68	63	63	94	63	87	116	814



福寿荘

1. 入所者内訳

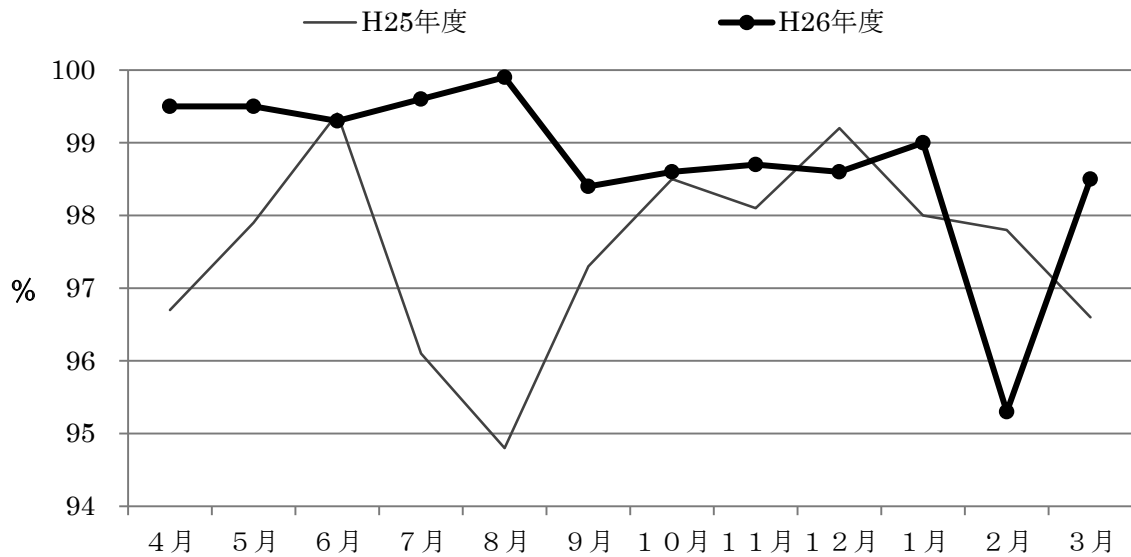
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
自宅、在宅系施設	7	4	6	5	5	4	3	2	6	4	5	7	58
併設医療機関	8	5	7	8	5	9	6	7	8	9	3	6	81
他医療機関	4	2	2	1	3	2	4	0	4	1	2	3	28
介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入所合計	19	11	15	14	13	15	13	9	18	14	10	16	167
新規入所者数	11	9	10	12	10	13	10	6	10	10	8	11	120
全入所者に対する新規入所者の割合(%)	57.9	81.8	66.7	85.7	76.9	86.7	76.9	66.7	55.6	71.4	80.0	68.8	72.9

2. 退所者内訳

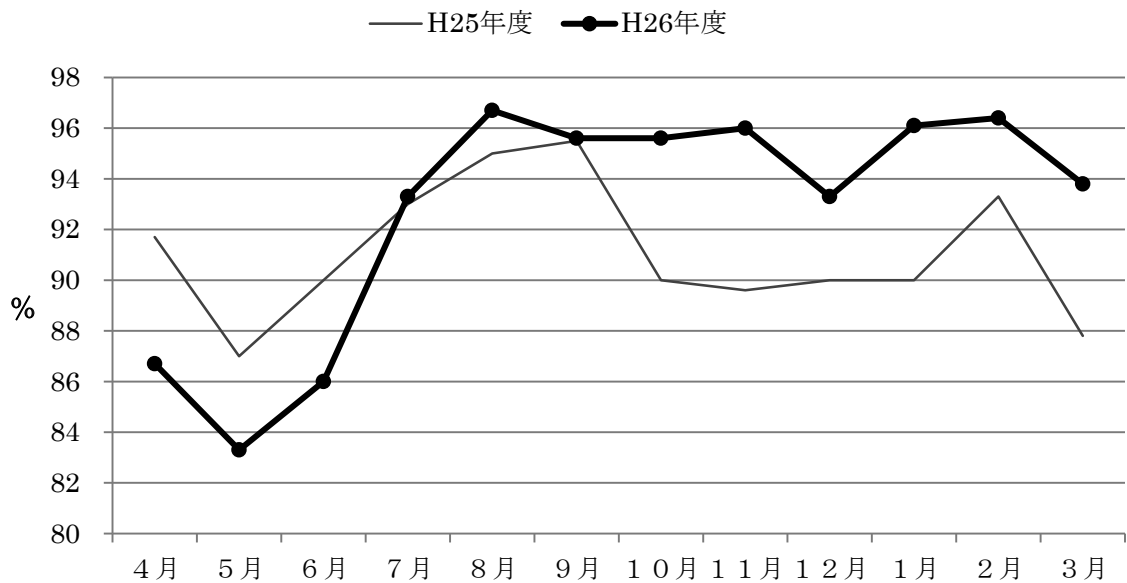
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在宅(1ヶ月以上)	6	4	3	4	3	4	6	3	4	2	6	7	52
在宅(1ヶ月未満)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
併設医療機関	5	5	7	6	4	3	2	3	11	8	3	5	62
他医療機関	3	0	0	0	1	0	0	2	2	0	0	3	11
介護老人保健施設	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
介護老人福祉施設	3	0	1	1	1	1	3	2	2	0	3	3	20
死亡	1	1	2	4	3	1	3	1	3	3	0	0	22
退所合計	18	10	13	16	12	9	15	11	22	13	12	18	169
在宅復帰率(%)	35.30	44.40	27.30	33.30	33.30	50.00	50.00	30.00	21.10	20.00	50.00	38.90	36.10

有料老人ホームせいわ

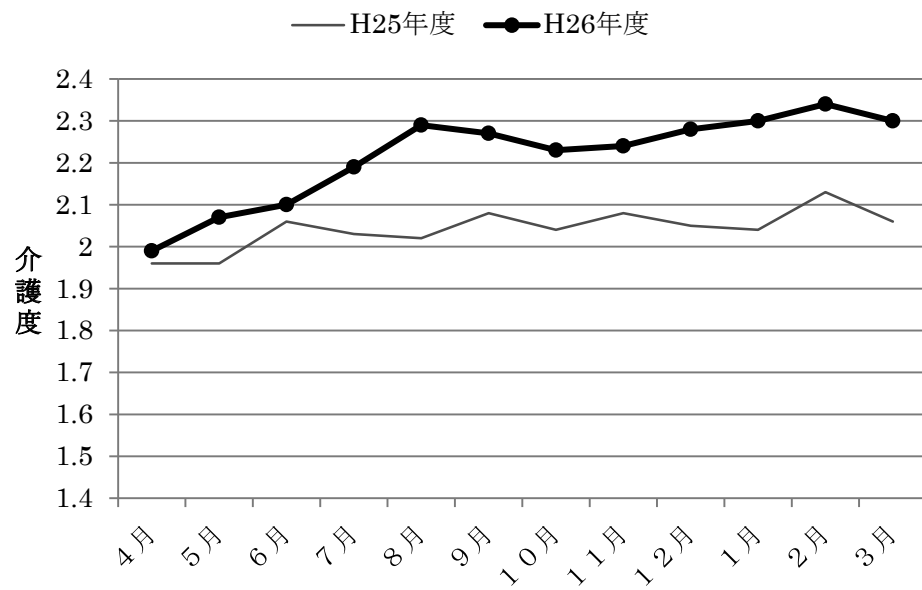
1. 平均入居率 (介護付 78 室)



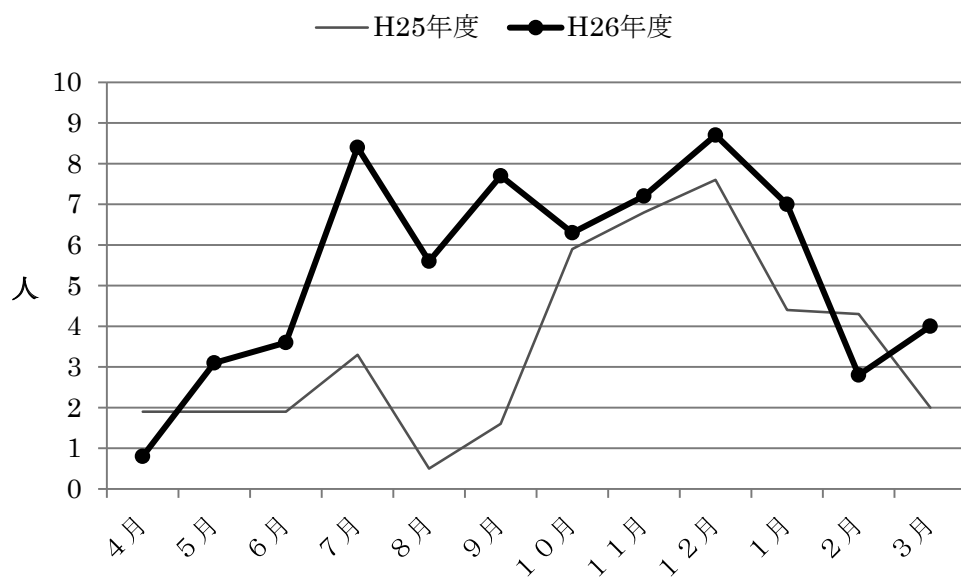
2. 平均入居率 (住宅型 30 室)



3. 平均介護度（要介護）

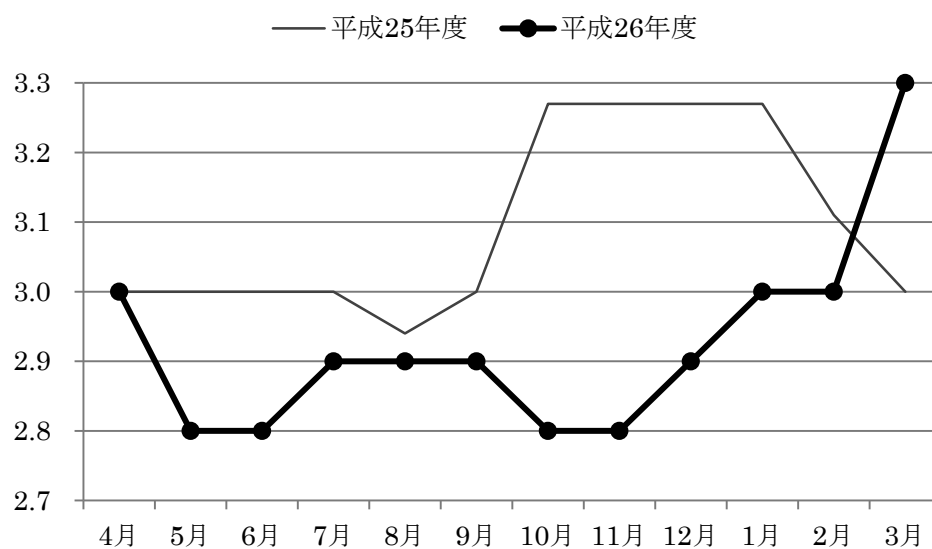


4. 平均入院者数



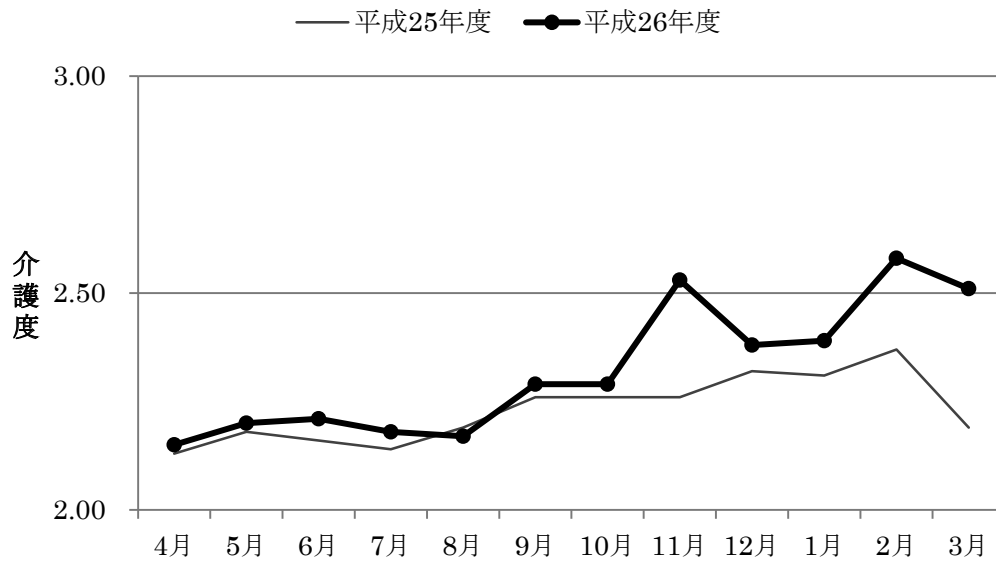
グループホーム コージー

平均介護度

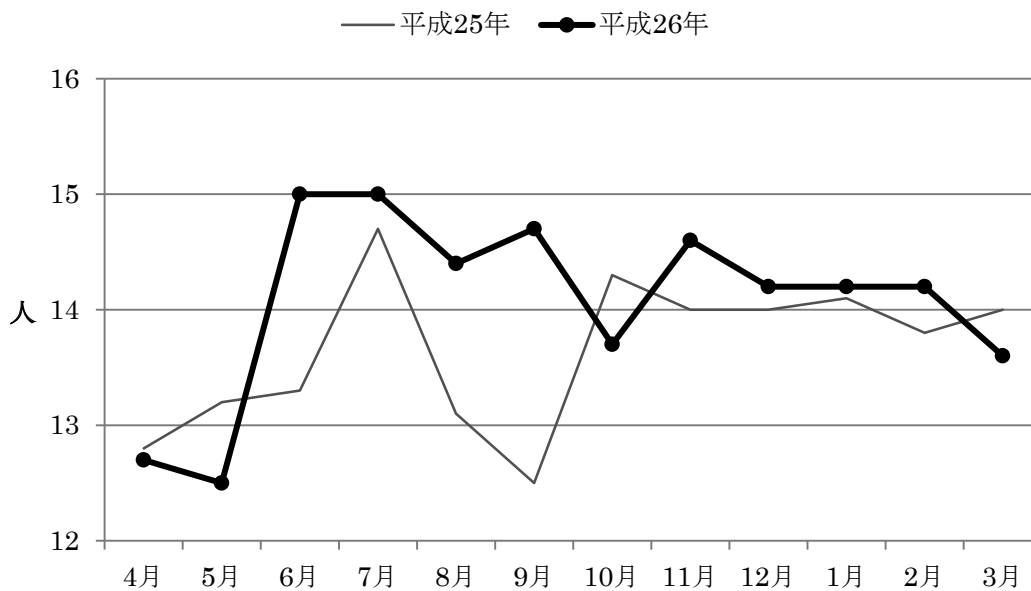


小規模多機能 和

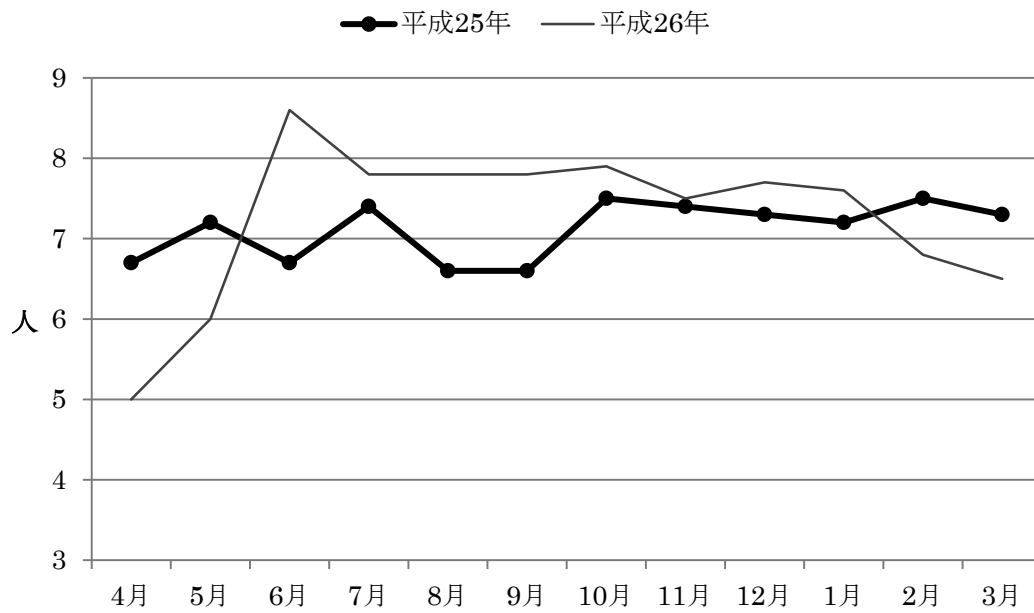
1. 平均介護度



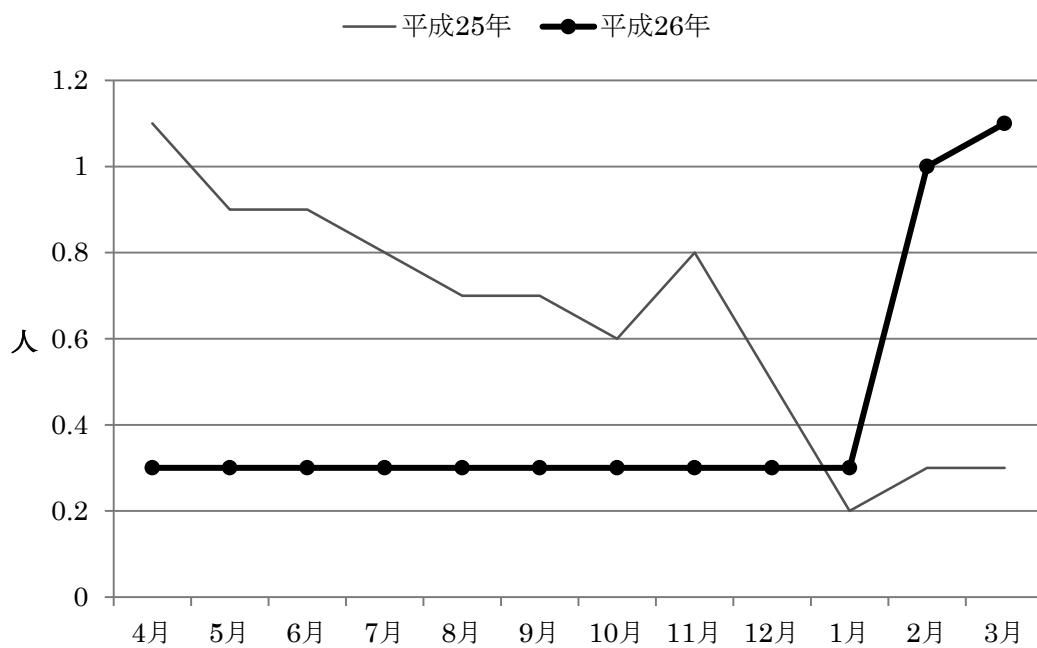
2. 通い 平均利用者数



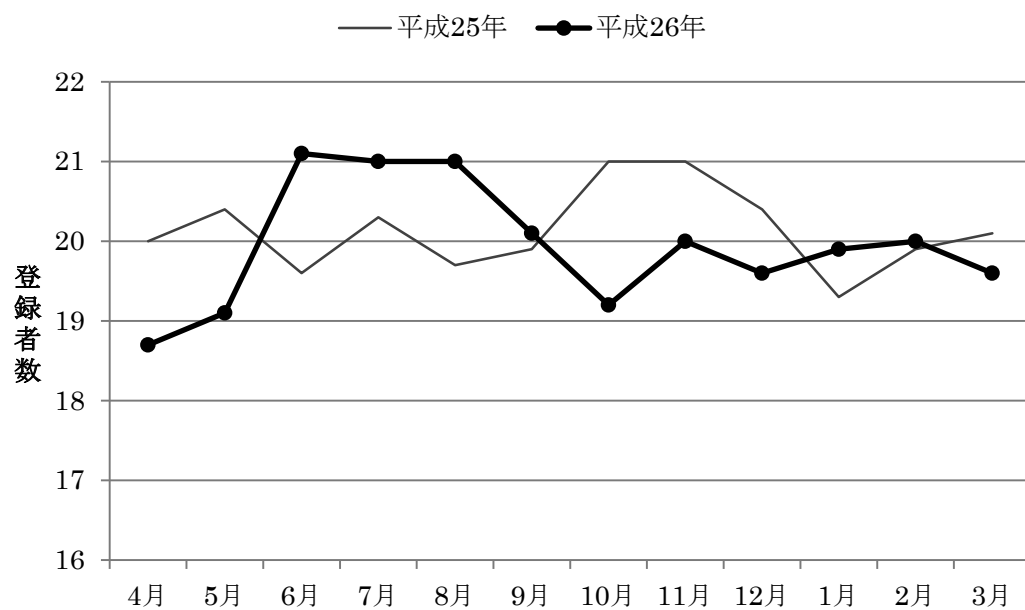
3. 泊り 平均利用者数



4. 訪問 平均利用者数

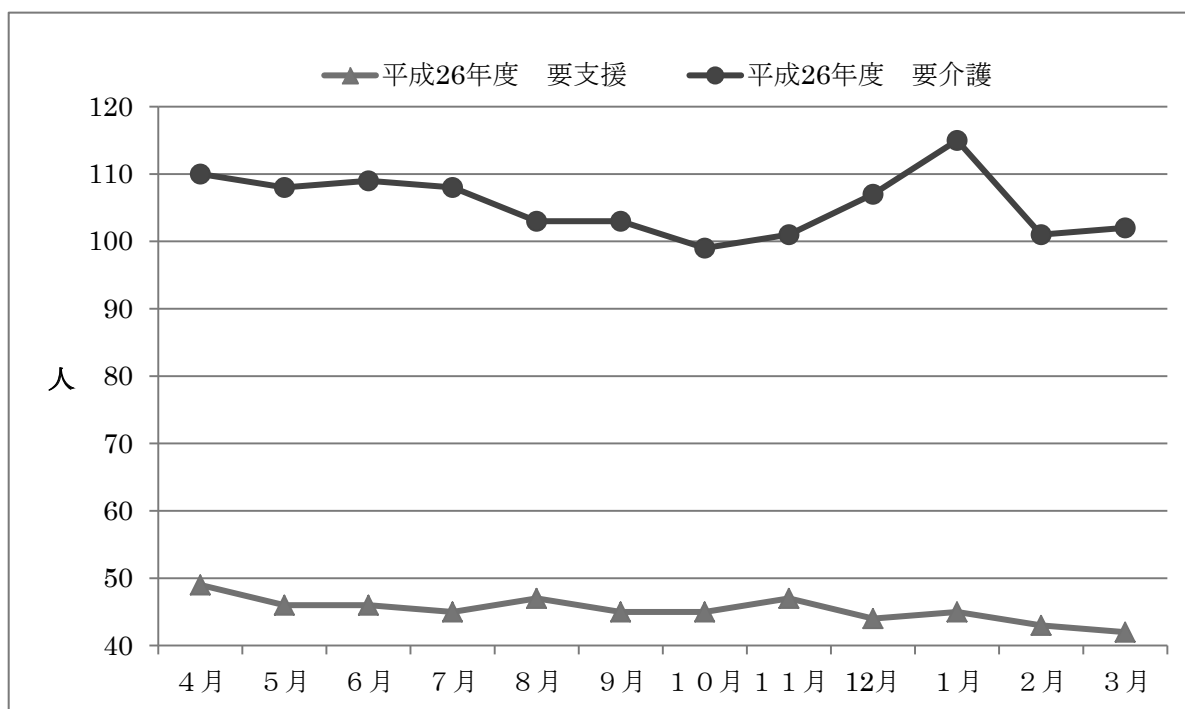


5. 平均登録者数

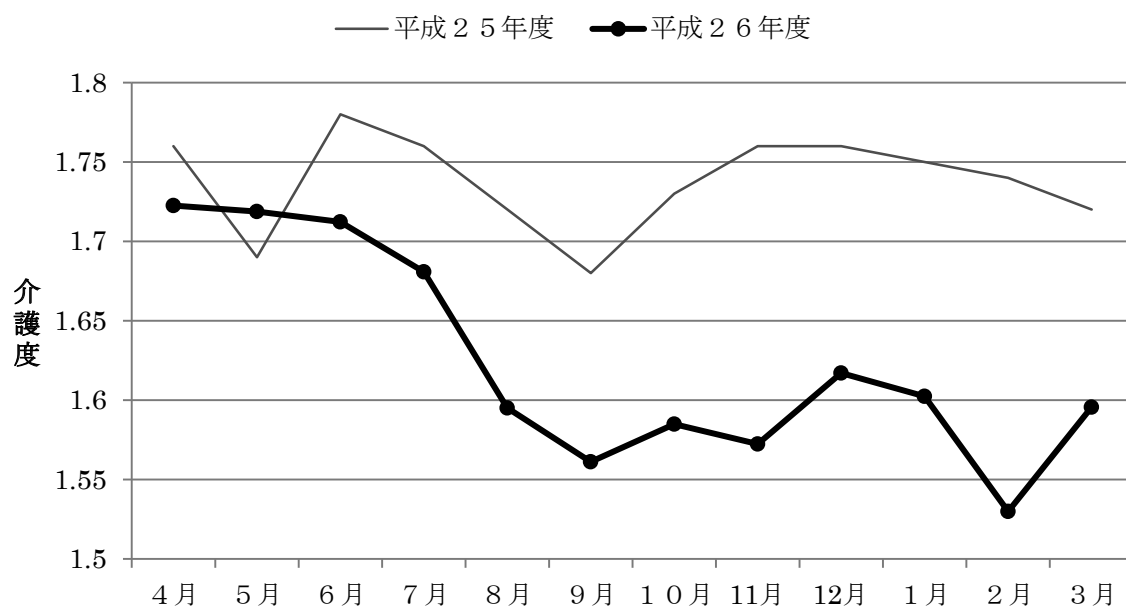


通所リハビリ セいわ

1. 通所リハビリ 利用者数

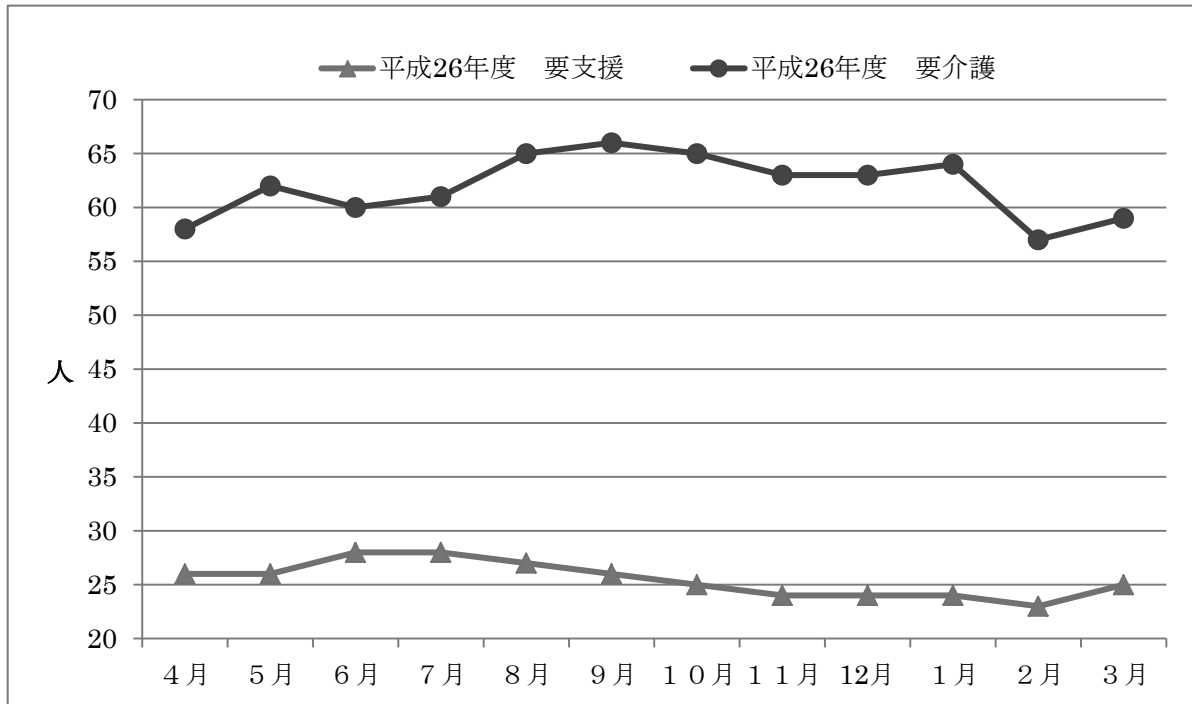


2. 通所リハビリ 介護度

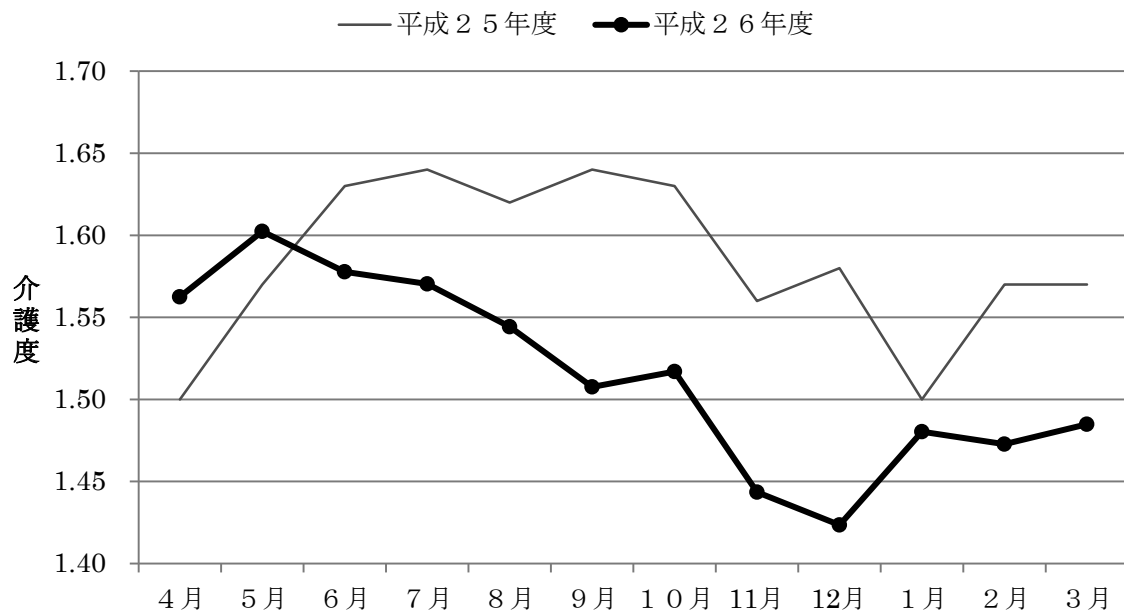


デイサービス せいわ

1. デイサービス 利用者数



2. デイサービス 介護度

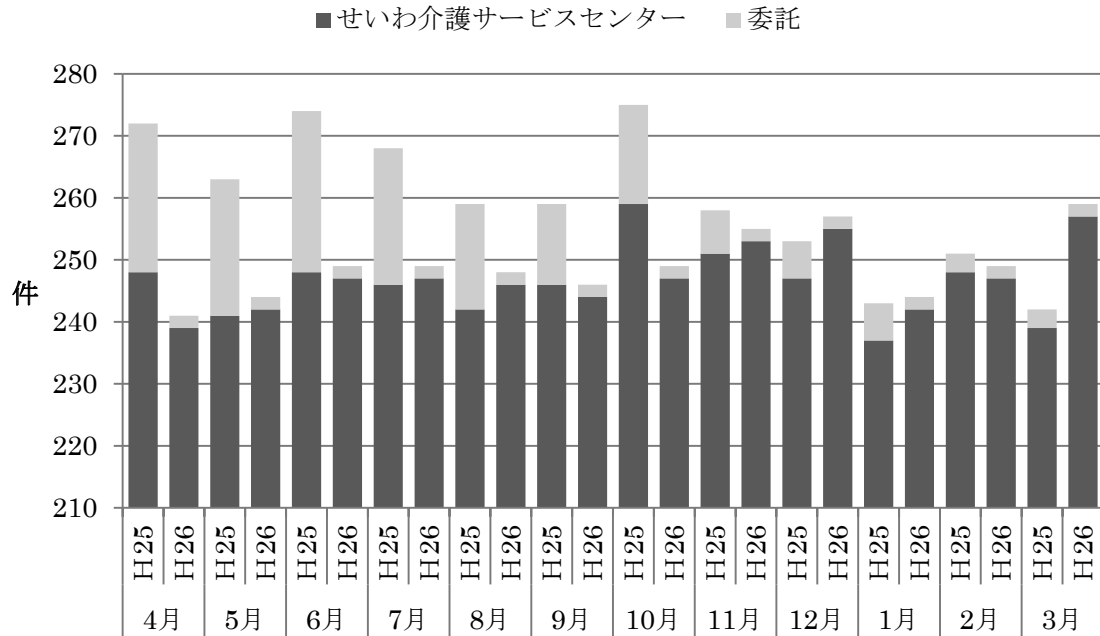


倉敷記念訪問看護ステーション

平均利用者数	72.1
平均連携医療機関数	21.4
平均連携居宅数	18.5
平均訪問件数	455.1

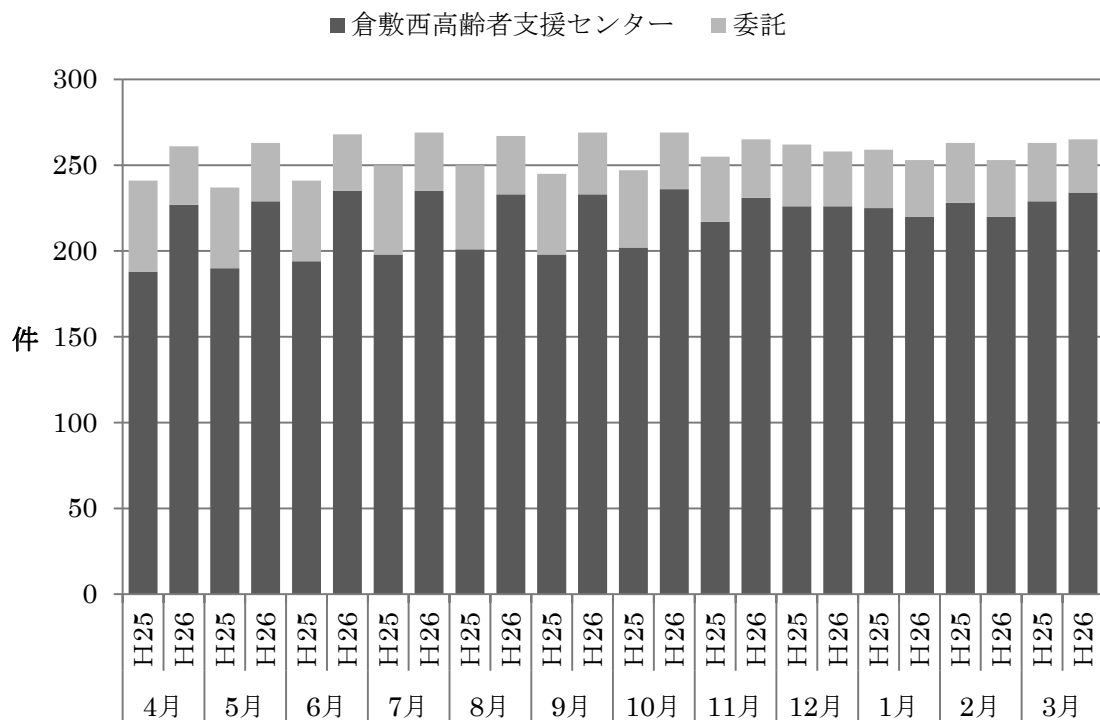
せいわ介護サービスセンター

プラン件数



倉敷西高齢者支援センター

プラン件数



活動実績

1. 診療案内 (平成 27 年 6 月 1 日 現在)

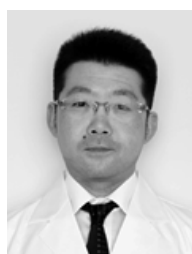
循環器内科



理事長 病院長

こいで ひさし
小出 尚志

昭和 54 年 大阪医科大学卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本内科学会総合内科専門医
日本循環器病学会認定循環器専門医
日本医師会認定 産業医
大阪医科大学 非常勤講師

よしだ じゅんじ
吉田 潤史

平成 13 年 香川医科大学医学部卒
医学博士
日本循環器学会循環器専門医

診療内容と科の特色

虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)、高血圧、心不全、不整脈、などを中心に、心臓疾患全般を対象として幅広く入院・外来診療しています。また、虚血性心疾患の危険因子としての生活習慣病(糖尿病、高コレステロール血症、痛風、肥満など)についても診療と生活指導をしています。外来診療ならびに検査は予約制をとっていますが、緊急時は随時診療いたします。

循環器領域におけるほとんどの非観血的検査に対応しています(下記検査の項を参照ください)。しかし、1.CAG、その他の血管造影ならびに PCI、2. EPS ならびに catheter ablation、3.経食道心エコー、4.心嚢水穿刺・ドレナージ、5.心筋生検、6.心・血管系の外科手術などの特殊な診断・治療については、高度医療機器と医療チームの対応可能な病院(倉敷中央病院、川崎医科大学附属病院、岡山大学附属病院)と連携して診療しています。

主な検査、診断機器とその説明

1. 非観血的検査・診断

- (ア) 心電図(安静時、運動負荷心電図:マスター、トレッドミル)
- (イ) 超音波検査(心エコー:M,B モード、ドップラー、血管エコー)
- (ウ) 24 時間ホルター心電図
- (エ) 24 時間携帯型血圧自動測定器

2. 観血的検査・診断・治療

体外式一時ペーシング、恒久的ペースメーカー植え込み

消化器・肝臓内科



訪問診療部部長

さくらい めぐむ
櫻井 恵

昭和 54 年 川崎医科大学卒
日本内科学会認定内科認定医
日本内科学会総合内科専門医
日本医師会認定産業医



院長補佐

副診療部長

みやけ まさのぶ
三宅 正展

平成 1 年 山口大学医学部卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本肝臓学会認定肝臓専門医
日本消化器病学会認定消化器病専門医
日本消化器内視鏡学会認定
消化器内視鏡専門医
日本消化器内視鏡学会指導医
日本医師会認定産業医

診療内容と科の特色

消化管(食道、胃、十二指腸、小腸、大腸)、胆嚢、肝臓、膵臓疾患を担当しています。検査を目的とする紹介にも対応しております。

消化器疾患

各種の消化管疾患に対して、上部消化管透視、上部・下部消化管内視鏡検査、超音波、CT、MRI 等を使用して診断及び治療を行っています。また、摂食嚥下障害患者様に対する胃瘻造設術も積極的に実施しております。

肝疾患

各種肝疾患の診断・病態・病期の把握を行い、各患者様の病状に沿った治療を行います。C型慢性肝炎に対するインターフェロン治療も行っています。慢性肝疾患患者では、定期的に腹部超音波検査やCT検査を行い、ガンの早期発見に努めています。脂肪肝、NASH にも対応しています。腹部超音波検査は肝臓専門医が直接検査を施行します。特殊なケースの確定診断や、ガンの集学的治療は、倉敷中央病院・川崎医科大学附属病院・岡山済生会総合病院・岡山大学医学部附属病院などと連携して患者様がより適切な治療が受けられるようにしています。高度専門医療機関の肝疾患患者の平素の肝臓治療や投薬・注射をお引き受けしたり、診療所にかかっておられる肝疾患患者の定期的画像診断や増悪期の入院加療をお引き受けをしています。

主な検査、診断機器とその説明

上部・下部消化管内視鏡検査(毎日、予約制)

消化管の出血やポリープ、早期がんへの EMR 等の内科的治療が可能です。

胃瘻造設(入院)

腹部超音波検査(毎日、予約制)

肝臓・胆嚢・胆管・膵臓・脾臓・腎臓などの上腹部臓器の検査を行います。特に慢性肝炎・肝硬変で肝臓の状態の把握ガンのスクリーニング、脂肪肝や胆石の発見に有効です。

腹部CT検査(毎日、随時)

16チャンネルマルチスライスCTを使用したダイナミックCT検査は肝・胆・膵ガンの早期発見に非常に有用です。検査も短時間で終了します。

MRI(1.5 テスラ)を使用した EOB-MRI、MRCP による肝・胆道系・膵精査も可能です。

経皮的肝生検(入院対応)

局所麻酔にてエコーガイド下に採取部位を確認しながら経皮的肝生検を実施します。組織診断は、NASH(非アルコール性脂肪肝炎)の診断は不可欠であり、また他の多くの肝疾患の確定診断・予後判定・治療法の選択にも有用です。

呼吸器内科



診療部長

や の たつとし
矢野 達俊

昭和 61 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本内科学会認定総合内科専門医
日本呼吸器学会認定専門医
日本呼吸器内視鏡学会認定気管支鏡専門医
ICD制度協議会認定
インфекションコントロールドクター
日本医師会認定産業医
日本化学療法学会
認定抗菌化学療法認定医
日本禁煙学会認定禁煙専門指導者
日本結核病学会結核・抗酸菌症認定医

診療内容と科の特色

呼吸器疾患の予防、診断、治療を中心に診察を行っております。

特に急性・慢性咳嗽の診断、治療、気管支喘息に対する吸入療法の指導、慢性閉塞性肺疾患（COPD）に対する禁煙指導や治療、画像診断による肺癌の早期発見、肺炎などの感染症治療、などに力を入れております。また最近問題となっている、非結核性抗酸菌症の診断、治療も行っております。さらに睡眠時無呼吸症候群の診断、治療も神経内科と耳鼻科との協力の上行っております。

また呼吸器疾患に関連する高血圧など他の疾患に対しても治療を行っております。

酸素療法を必要とする慢性呼吸不全患者様に対して、在宅酸素療法を導入、管理も積極的に対応しております。

主な検査、診断機器とその説明

胸部レントゲン写真、CT検査

肺炎、肺癌、アレルギー疾患などの画像診断を行います。最近の高解像度のCTにより、細かな病変まで描出可能となっております。また造影を行うことで、縦隔リンパ節や胸部血管の異常診断を行います。

肺機能検査

肺活量や1秒量などの肺機能を測定する検査です。
COPD、喘息や間質性肺炎などの診断に利用しています。

糖尿病内分泌代謝科



糖尿病内分泌代謝科部長

かねだ ただふみ
金田 伊史

平成 6 年 高知医科大学医学部卒
平成 13 年 高知医科大学大学院卒
医学博士

日本内科学会認定内科医
日本内科学会認定総合内科専門医
日本内分泌学会認定
内分泌代謝科専門医
日本糖尿病学会認定糖尿病専門医
日本糖尿病協会療養指導医

診療内容と科の特色

糖尿病を中心とした生活習慣病、甲状腺疾患などを中心とした内分泌疾患、及び一般内科の診療にあたっています。

①糖尿病診療

ブドウ糖負荷試験などを積極的に行い、潜在的な糖尿病のすくいあげ、早期からの介入治療に力を入れています。無症候性の段階から、他科と連携をとりながら、積極的に網膜症、末梢神経障害、腎症の細小血管障害及び虚血性心疾患、脳血管疾患などの大血管障害の検索を行い、早期発見、進展予防に取り組んでいます。

外来栄養指導、糖尿病教室を中心とした指導とともに、患者様のニーズに合った糖尿病教育入院を行っています。健康診断や会社検診で初めて診断された患者様や罹病期間の長い方、知識欲の旺盛な方、調理を担当するご家族など、個々のニーズに合わせた患者指導に取り組んでいます。

特殊な糖尿病、合併症の種類、程度、緊急度によっては、高度な医療が可能な専門病院に紹介させていただきます。また、患者様の希望にあわせて、地域の先生方との病診連携も進めたいと思っています。

②内分泌疾患診療

血液検査、超音波検査を利用して、頻度の高い甲状腺疾患(橋本病を中心とした甲状腺機能低下症、バセドウ病を中心とした機能亢進症)の内科的診断・治療を中心に診療にあたります。放射性ヨード内用療法、手術が必要な難治性バセドウ病や精査が必要な甲状腺腫瘍・副腎腫瘍、2 次性高血圧が疑われる症例などは、適切な専門施設を紹介させていただきます。

主な検査、診断機器とその説明

血液検査

(東ソー AIA 600 II、シーメンス社 DCA Vantage Analyzer、日立自動分析装置 7180)

血糖、HbA1c を含めた一般検査(12 分*)、検尿、尿アルブミン(7 分*)、血中インスリン・C ペプチド、甲状腺機能(TSH、FT3、FT4)(22 分*)、甲状腺自己抗体 (40 分*)については、院内で迅速測定を行っており、75g ブドウ糖負荷試験も含め当日結果説明が可能です。
下垂体、副腎などのホルモンについては、後日説明となります。

*採血後結果判明までの時間

画像診断

(東芝 Aplio XG、GE ヘルスケア社 16 列マルチスライス CT、Brivo MR355 1.5T)

甲状腺超音波検査: 火曜日午後に行っています。腫瘍合併の検索、治療後・術後のフォローアップなどに有用な補助診断となります。

CT: 副甲状腺腫瘍、副腎腫瘍の検索が可能です。

MRI: 下垂体腫瘍の検索、フォローアップが可能です。

悪性が疑われたり、切除対象となる甲状腺腫瘍については、手術可能な専門施設へ、内分泌負荷試験、シンチグラムなどの検査を必要とする下垂体、副腎疾患については、高度医療機関の内分泌内科へ紹介させていただきます。

糖尿病・一般内科



栄養治療(NST)部長

はやし さとみ
林 里美

平成2年 岡山大学医学部卒
日本静脈経腸栄養学会
日本プライマリ・ケア連合学会

診療内容と科の特色

糖尿病・高血圧など慢性の生活習慣病を中心に一般内科外来診療を行っています。食事や運動など、患者さんが自分でコントロールしていけるような生活指導に重点を置いて、生活の見える外来診療を行っています。

糖尿病教室は月に1度、昼間の時間ですが、10年以上継続して実施しています。患者さんのニーズに合わせた様式や内容で、最近はグループワークや体操教室、食事会などをスタッフとともに案を練って、患者さんが自ら参加し持ち帰る実の多い会を目指しています。

また、院内ではNST(栄養サポートチーム)の医師として、入院患者さんの栄養管理を軸に摂食嚥下、褥創、PEG、リハビリなど院内の他のチームとの連携を取りながら、患者さんが最も有効に治療が受けられるよう支援しています。

一方、療養病棟を主に回復期や維持期にある患者さんの退院後の生活を見越した医学的管理と介護サービスの調整を行い、スムーズに退院後の生活になじめるようお手伝いさせていただいています。

医療のどの場面でも生活者としての、疾患を抱えた患者さんが自分で疾患を理解・管理し暮らしていけるよう、スタッフとともに援助することを心がけて診療に当たっています。

リハビリテーション科



りゅう こ ひろまさ
立古 浩雅

平成7年 愛媛大学医学部卒
医学博士
日本糖尿病学会専門医
日本内科学会認定総合内科医
日本内科学会認定総合内科専門医

診療内容と科の特色

外来では内科一般の診察を行っておりますが、糖尿病の患者さんを中心に診察しております。

入院ではリハビリ病棟で主に病棟主治医をしており、主に肺炎後のリハビリテーションを行っておられる患者さんの主治医として診療を行っております。

急性期病棟での内科疾患一般の患者さんの診療も行っております。

神経内科

物忘れ外来



副院長

やすだ たけし
安田 雄

昭和 52 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本内科学会中国地区評議員
日本神経学会認定専門医
日本薬物脳波学会評議員など

診療内容と科の特色

神経内科疾患全般にわたり幅広く診療しています。意識障害、認知症、頭痛、痙攣、めまい、運動麻痺、感覚障害、歩行や平衡障害、筋萎縮、筋肉痛などの症状の精査を行っています。主要疾患としては脳血管障害、アルツハイマー型認知症、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症(ALS)、多発性硬化症、重症筋無力症、進行性ジストロフィー症、多発筋炎、ニューロパチー、てんかんなどです。日本 ALS 協会岡山支部の役員、筋無力症岡山友の会の顧問としてこれから神経難病の患者様の少しでも役立ちたいと努力しています。

主な検査、診断機器とその説明

電気生理学的検査の機器は充実していて、脳波はデジタル脳波計を使用しており、異常部位の検出やその程度をコンピューターで解析しています。また、末梢神経検査としては、従来の誘発電位検査装置による伝導速度の検査に加えて、ニューロメーターCPT/C 検査を実施していて、大径有髄繊維、中径有髄繊維、無髄繊維の機能を絶対値(CPT 値)で表示可能で、知覚過敏も絶対値で表示でき、薬物の効果判定に役立っています。さらに経頭蓋磁気刺激装置を使用しての、錐体路障害の定量的測定をしています。毎水曜日午後は予約制の電気生理外来を行っていて、御紹介いただければ、その日のうちに結果を御報告するよう心掛けています。また血小板凝集能検査は特別の解析機器を使用し、ADP、collagen 凝集能を grading curve で表示し、PATI(platelet aggregatory threshold index:血小板凝集閾値係数)という新しいパラメーターを用いて詳細に解析しています。抗血小板療法を施行されていて、至適な療法がなされているか否かの判定を御希望なら、いつでも連絡していただければ、検査施行日にその結果を御報告いたします。片側顔面痙攣や眼瞼痙攣に対してのボトックス療法も実施しています。そして睡眠時無呼吸症候群(SAS)の精査・治療も行っていますので、御紹介いただければ幸甚です。

脳神経外科・脳卒中科
リハビリテーション科



副院長
リハビリテーション科部長

すずき やすお
鈴木 康夫

昭和 48 年 新潟大学医学部卒
医学博士
日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本がん治療認定医機構暫定教育医

診療内容と科の特色

専門は頭・頸部外傷、脳血管障害、頭蓋内新生物などです。主に診断を中心に診療をしております。諸種の神経学的所見や兆候はもちろん、一般的な頭痛、めまい、しびれ感等の症状や、あるいは脳卒中慢性期等についても幅広く対応いたします。

外科的治療に関しては、脳神経外科医 1 名で対応可能な外来レベルの処置に対応可能ですが、中等～高度の外科的対応が必要な場合は速やかに専門医療機関にご紹介します。

慢性硬膜下血腫の穿頭血腫除去(吸引)術は当院で対応しております。

主な検査、診断機器とその説明

CTやMRIなどによる迅速かつ的確な診断を目指しております。

脳神経外科・脳卒中科
物忘れ外来



脳神経外科部長

むかい かんじ
向井 完爾

昭和 55 年 徳島大学医学部卒
医学博士
日本脳神経外科学会認定専門医
麻酔科標榜医

整形外科



整形外科部長

ひ の ようすけ
日野 洋介

昭和 53 年 川崎医科大学卒
日本整形外科学会専門医
日本整形外科認定脊椎脊髄病医

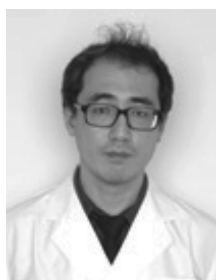
診療内容と科の特色

当科では整形外科一般を診療対象としています。

病院の特徴のひとつに高齢の患者さんが多いことがあげられます。そのため、骨粗鬆症性脊椎骨折や仙骨、恥骨などの脆弱性骨折、その他の不顕性骨折など骨脆弱に基づく骨折を扱う機会が増えています。椎体圧迫骨折は発症早期の診断や新旧の判断は X 線写真では難しい例も多く、MRI 診断が欠かせません。

椎体骨折では遅発性脊髄麻痺、偽関節を防止することが重要ですから、MRI 検査で診断確定後、できるだけ入院治療としています。難しい疾患の診断や治療はできませんが、正しい判断、的確な治療選択と大規模病院ではできない当院ならではの診療を常に心がけ、また急性期後を担う病院として地域医療に貢献していきたいと思っています。

眼 科



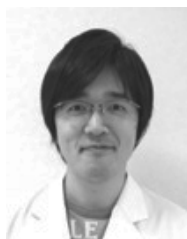
ふかみ しん
深水 真

平成 8 年 東京大学卒
日本眼科学会認定眼科専門医



くす まさよ
楠 理代

(非常勤)
平成 7 年 川崎医科大学卒
日本眼科学会認定眼科専門医



かま お ひろゆき
鎌尾 浩行

(非常勤)
平成 14 年 川崎医科大卒
日本眼科学会認定眼科専門医



せとぐち よしなお
瀬戸口 義尚

(非常勤)
平成 19 年 川崎医科大卒
日本眼科学会認定眼科専門医

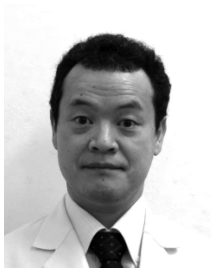
診療内容と科の特色

目の疾患全般を対象とします。当院の眼科は、川崎医科大学眼科学教室の関連先の一つとして機能しており、難易度の高い疾患は大学病院と連携しつつ、間口を広く、眼科の病気すべてを診療いたします。手術は、白内障手術を中心に、外眼部疾患にも対応しております。当科の目標は、積極的な医療により、特にご高齢の方のQOL(クオリティ・オブ・ライフ:生活の質)を少しでも上昇させることです。そのために、白内障を始めとする手術や、各種補装具の処方などに積極的に取り組んでおります。

主な検査、診断機器とその説明

細隙灯顕微鏡、倒像眼底鏡、直像眼底鏡、眼底カメラ、静的視野計、動的視野計、非接触型自動眼圧計、オートレフラクトメーター、ケラトメーター、角膜内皮測定装置、マルチカラーレーザー、手術用顕微鏡(外来用×1, 手術室用×1)白内障超音波破碎乳化吸引装置などがあります。

泌尿器科



たけもと まさひこ
竹本 雅彦

平成 2 年 山口大学医学部卒
医学博士
日本泌尿器科学会認定
泌尿器科専門医



もんでん こういち
門田 晃一

(非常勤)
昭和 63 年 愛媛大学医学部卒
日本泌尿器科学会認定
泌尿器科指導医
日本泌尿器科学会認定
泌尿器科専門医
インфекション・コントロールドクター

診療内容と科の特色

当科は前立腺や腎、膀胱がんをはじめ、各種原因による排尿障害、ED 等幅広く、泌尿器科疾患全般の診療を行っています。

2004年より倉敷市では前立腺癌検診が始まり、多くの方が PSA(前立腺癌の腫瘍マーカー)の検査(血液)を受けられました。これにより病気の早期発見が可能となりました。泌尿器科医としては非常に喜ばしいことと思っております。

高齢化社会がすすんでおりますが、高齢者にとって排尿状態の改善は非常に重要であり、患者様の QOL の向上を目指し診療を行っています。

主な検査、診断機器とその説明

腹部超音波検査

腎臓、膀胱、前立腺の形態や大きさを診断します。

尿流量測定

機械に向かって排尿をしていただき、尿の勢い、排尿量を計測します。

膀胱鏡

膀胱内にカメラを挿入し、実際に膀胱の内部を観察します。膀胱癌の診断に役立ちます。

経直腸的前立腺針生検

前述の通り2004年から前立腺癌検診が始まり、当科にも多くの精密検査が必要な方が受診されるようになりました。それに伴い、2004年より、当院でも前立腺針生検を1泊2日で行っております。

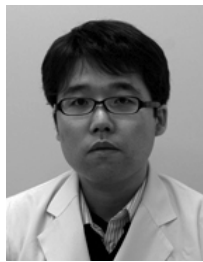
癌の早期診断には非常に重要な検査です。

耳鼻咽喉科



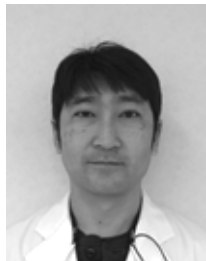
あさはら ゆか
浅原 由佳

(非常勤)
平成4年 福岡大学医学部卒
日本耳鼻咽喉科学会認定専門医



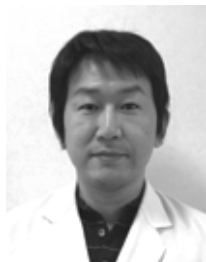
たなか ひろき
田中 浩喜

(非常勤)
平成 19 年 川崎医科大学卒



もりた のりまさ
森田 倫正

(非常勤)
平成 11 年 川崎医科大学卒
日本耳鼻咽喉科学会認定専門医



よだ しげとし
與田 茂利

(非常勤)
平成 14 年 川崎医科大学卒

診療内容と科の特色

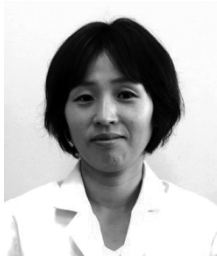
現在は4名の医師で週5日の診療となっていますが、耳、鼻、のどなど耳鼻咽喉科全般の診療を行っています。

特にアレルギー性鼻炎、慢性肥厚性鼻炎などに対しアルゴンプラズマ凝固装置を用いた日帰り鼻内手術を行っています。術中、術後の出血や痛みはほとんどなく、一側約5分程度です。

主な検査、診断機器とその説明

オーディオメーター、インピーダンスオーディオメーター、OAE アナライザー、内耳機能検査器、鼻腔通気度計、耳管機能検査器、電気味覚検査器、また、めまい検査で使用する重心動揺計、赤外線カメラシステム、角膜網膜電位を利用した眼振計、温度刺激装置、視運動性眼振刺激装置、追跡眼球運動刺激装置などがあります。

皮膚科



ふくしま なおみ
福島 直美

(非常勤)
H6年 福岡大学医学部卒



やまもと よしこ
山本 佳子

(非常勤)
平成 24 年 大阪医科大学卒

診療内容と科の特色

川崎医科大学皮膚科教室より非常勤医師として週2回の外来診療を行っています。診療内容は皮膚科一般で、日常よく見られる湿疹、アトピー性皮膚炎などの疾患に対しての治療、生活指導を行っています。

一方、診断や治療が困難な症例は大学と連携し早期診断・治療を行うよう努めています。

褥瘡

高齢介護者にみとめられる褥瘡には皮膚科医の立場から、褥瘡対策チームと連携をとり積極的に診療に当たっています。高度の難治性褥瘡に対する皮弁移植術は川崎医科大学、倉敷中央病院、倉敷平成病院の形成外科と連携して対応しております。

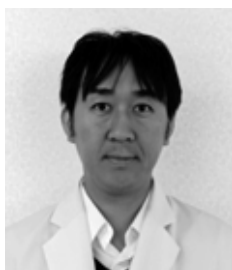
主な検査、診断機器とその説明

真菌検査

アレルギー検査

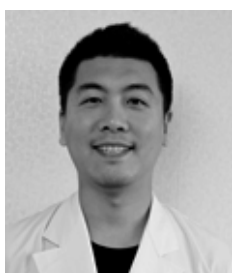
皮膚生検

リハビリテーション科



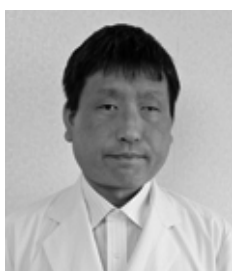
ひらおか たかし
平岡 崇

(非常勤)
平成 8 年 川崎医科大学卒
日本リハビリテーション医学会認定臨床医
・専門医・指導責任者
日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士
日本医師会認定産業医
日本臨床神経生理学会認定医



すぎやま たけふみ
杉山 岳史

(非常勤)
平成 15 年 川崎医科大学卒
日本リハビリテーション医学会認定専門医



あべ ひろまさ
阿部 泰昌

(非常勤)
平成 9 年 川崎医科大学卒
日本リハビリテーション医学会認定
専門医・認定臨床医・指導医

診療内容と科の特色

川崎医科大学リハビリテーション医学教室から、非常勤医師として週 3 回診療を行っています。

診療内容は、リハビリテーション一般で、脳血管障害、整形疾患だけでなく内科疾患や外科的治療後、疾患のために機能低下や能力障害を認める患者様を対象に、能力の評価、リハビリテーションの指示、本人家族への生活指導などを行い、機能の回復・能力の再獲得を目指しています。

また、嚥下障害に対しては定期的なカンファレンスを行い、嚥下状況のチェックや嚥下造影検査(VF)、嚥下内視鏡検査(VE)の必要性を検討し、評価に応じた安全な経口摂取を目標に訓練指示、指導を行っています。

主な検査、診断機器とその説明

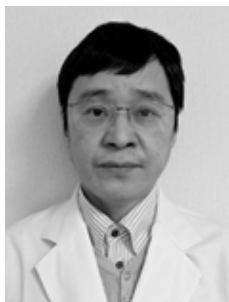
嚥下造影検査(VF 検査)

喉頭鏡を用いた嚥下内視鏡検査(VE 検査)

嚥下スクリーニング検査

歩行分析

プライマリーケア



まえみよりき まどか
前明力 窓佳

昭和 59 年 東京医科歯科大学卒

2. 診療部勉強会

月	勉強会	診療科	報告医師名
4 月	訪問診療について	内科	小出 尚志
5 月	慢性硬膜下血腫再発における手術法と抗血栓療法に関する検討	脳神経外科・ 脳卒中科	向井 完爾
6 月	超高齢糖尿病患者の急性合併症 ～誠和会関連施設の症例から学ぶ～	内科	金田 伊史
7 月	ピロリ除菌の副作用、合併症	内科	櫻井 恵
10 月	リハ栄養@医局検討会	内科	林 里美
1 月	インフルエンザ 2013-2014	内科	矢野 達俊
2 月	アルツハイマー型認知症では 血小板凝集能が亢進している	神経内科	安田 雄
3 月	LOH症候群	泌尿器科	竹本 雅彦

3. 読んで効く処方箋 (リビングくらしきに掲載)

月	vol.	掲載記事	診療科	医師名
4 月	vol.102	三叉(さんさ)神経痛の疑い 専門医へ受診を！	脳神経外科・ 脳卒中科	向井 完爾
5 月	vol.103	クラウン・デンス症候群の疑い 痛みがないなら様子見を	整形外科	日野 洋介
6 月	vol.104	ジュースやスポーツドリンクの飲み過ぎは禁物！	内科	金田 伊史
7 月	vol.105	乾いた咳が続き、発熱など風邪に似た症状も	内科	矢野 達俊
8 月	vol.106	持参の場合は食中毒に注意し、1 回で食べきれぬ量を	内科	櫻井 恵
9 月	vol.107	日々の生活に筋力を保つ動きを取り入れましょう	内科	林 里美
10 月	vol.108	前立腺特異抗原の血中濃度を調べる検査です	泌尿器科	竹本 雅彦
11 月	vol.109	内服薬だけで 8 割以上治癒する時代に	内科	三宅 正展
12 月	vol.110	脳への衝撃から引き起こされる一時的な機能障害	脳神経外科・ 脳卒中科	鈴木 康夫

4. 講演活動・学会発表

月日	講演・勉強会名	会 場	演 題	演 者
5/28 (水)	平成 26 年度 全国パーキンソン病友の会 岡山県支部定期総会	倉敷市 くらしき山陽ハイツ	「パーキンソン病 up to date」最新情報	神経内科 副院長 安田 雄
6/4 (水)	第 70 回 玉島薬剤師会 薬業連携勉強会	渡辺胃腸科外科病院 多目的ホール	てんかん診療における診断と治療の ポイント -最新の薬物治療を含めて-	神経内科 副院長 安田 雄
6/19 (木)	第 1 回 三原 PD 診療を考える会	広島県三原市 三原シティホテル	パーキンソン病治療 up to date	神経内科 副院長 安田 雄
6/25 (水)	6 月度 看護部勉強会	福寿荘ホール	危険な不整脈について	内科 吉田 潤史
6/28 (土)	市民のための パーキンソン病教室	高梁市 高梁総合福祉センター	パーキンソン病をめぐって	神経内科 副院長 安田 雄
7/8 (火)	第 25 回 倉敷糖尿病合併症研究会	倉敷市 倉敷中央病院総合保健管理 センター 古久賀ホール	回復期・維持期医療とインスリン治療 -急性期医療から在宅・介護への橋渡し-	内科・糖尿病内 分泌代謝科 部長 金田 伊史
7/17 (木)	パーキンソン病学術講演会	倉敷市 倉敷国際ホテル	パーキンソン病における運動症状の 諸問題	神経内科 副院長 安田 雄
7/23 (水)	倉敷商工会議所 第 525 回常議員会	倉敷市 倉敷商工会議所	「晴れやか・ネット」について	理事長・院長 小出 尚志
8/26 (火)	東広島脳疾患治療講演会	広島県 西条 HAKUWA ホテル	パーキンソン病 Up to Date	神経内科 副院長 安田 雄
10/1 (水)	エキスパートミーティング 「パーキンソン病治療の新た な展開」	倉敷市 倉敷アイビースクエア	講演&討論 「ロチゴチンの使用経験」 -使用経験からロチゴチン有効症例を考 える-	神経内科 副院長 安田 雄
11/8 (土)	第 30 回誠和会研究発表会	福寿荘ホール	発熱の診療	内科 立古 浩雅
11/26 (水)	11 月度 誠和会勉強会	福寿荘ホール	当院における血液汚染事故の際の対応 について	内科 三宅 正展
12/13 (土)	地域包括ケア部会設立記念 講演会 待ったなし！地域包括ケア -急性期・慢性期医療から介 護までオール岡山総力を挙 げて-	岡山市 岡山衛生会館 三木記念ホール	シンポジウム 地域包括ケアの実現へ 向けて -介護保険制度改正・介護報酬改正への 対応-	理事長・院長 小出 尚志
12/22 (月)	12 月度 誠和会勉強会	福寿荘ホール	心臓の病気について	内科 吉田 潤史
3/2 (月)	感染合同カンファレンス	倉敷市 倉敷中央病院	クロストリジウム・ディフィシル関連疾患 (CADA)	内科 診療部長 矢野 達俊
3/13 (金)	栄養指導から学ぶ 糖尿病療養指導スキルアッ プセミナー	倉敷記念病院 スターダストホール	回復期・維持期医療と糖尿病治療 -急性期医療から在宅・介護への transition-	内科・糖尿病内 分泌代謝科 部長 金田 伊史

5.執筆

発行	書籍名	症例	文筆
2014 年 7 月号	最新医学 第 69 巻・第 7 号	腎盂腎炎と気腫性胆嚢炎を合併し、保存的治療で 治癒に至った後期高齢 2 型糖尿病の一症例	金田 伊史

6. 座談会

発行	掲載	テーマ	司会・コメンテーター
2014 年 10 月 9 日	Medical Tribune	パーキンソン病治療における非ドパミン系の薬物療 法を考える	司会 柏原 健一 コメンテーター 安田 雄 好永 順二 根木 清 高松 和弘
2015 年 Vol.33 No3	Pharma Medica 別冊	パーキンソン病の治療課題	司会 安田 雄 コメンテーター 井上 健 盛岡 莊充 黒川 勝巳



7. 講義

科目	学校	学年	講師
生理学 情報の受容と処理	岡山県立倉敷中央高校	専攻科 1 年	神経内科 副院長 安田 雄
生理学 情報の受容と処理	岡山県立倉敷中央高校	専攻科 1 年	脳卒中・脳神経外科 副院長 鈴木 康夫
生理学 内臓機能の調節	岡山県立倉敷中央高校	専攻科 1 年	内科・糖尿病内分泌代謝科 部長 金田 伊史
生理学 からだの支持と運動	岡山県立倉敷中央高校	専攻科 1 年	整形外科 平岡 達也
生理学 内臓機能の調節	岡山県立倉敷中央高校	専攻科 1 年	内科 立古 浩雅

8. 協力型臨床研修病院 研修医受入実績 担当分野:地域医療

月	所属		氏名	志望科
6 月	倉敷中央病院	研修医 2 年目	安田 貴哉	消化器内科
7 月	倉敷中央病院	研修医 2 年目	上野 真行	消化器内科
8 月	倉敷中央病院	研修医 2 年目	山田 大輔	脳神経外科
10 月	倉敷中央病院	研修医 2 年目	寺田 和弘	内科系
11 月	倉敷中央病院	研修医 2 年目	岡本 健太郎	内分泌代謝・リウマチ内科
12 月	倉敷中央病院	研修医 2 年目	竹廣 裕子	内科系
1 月	倉敷中央病院	研修医 2 年目	姉川 紘子	神経内科
3 月	倉敷中央病院	研修医 2 年目	日野 彩子	麻酔科 外科

1. 看護部の理念

看護理念

人の尊厳と権利を尊重し 地域住民の健康と QOL の向上を支援します

行動指針

1. 一人ひとりのライフスタイルを大切にします。
2. その人の最も適した場所で生活が送れるよう支援します。
3. 患者様の安全・安心・安楽を最優先し、室の高い看護ケアを提供します。
4. 多職種協働により密度の高い看護ケアを提供します。
5. 看護連携により途切れのない看護を提供します。

看護部目標

1. 安全で丁寧な看護サービスを提供する
2. 個人の尊厳と権利を尊重する
3. チーム医療を推進する
4. 能力の開発と育成に努力する
5. コスト意識を持つ

2. 平成 26 年度の取り組み

1. 新人看護職員の学習意欲の継続と、一人ひとりがチームの一員として自覚を持ち、責任ある行動がとれることを目標に新人教育体制の見直しを行った。これまでの6か月間のローテーション研修を3か月に短縮し、配属後のOJTの充実と、1年間を通して、1回/月の集合研修を行った。
2. 今年度より Web 研修を取り入れ、レベル別研修、補助者研修、管理職者研修を毎月定期的に行い、知識の習得と、情報共有に繋げることができた。
また、年度末に、1年目、2年目看護師による、「心に残った看護場面」と題した発表を行い、1年間の看護の振り返りができた。
3. これまで介護リーダー会にて介護の勉強会の企画、運営を行ってきたが、今年度より、介護教育委員会を立ち上げ、各部署の委員を中心に、1回/月介護の勉強会を開催することとした。身近な問題や疑問を取り上げ、自らが、講師となり資料作成から取り組むことで、日頃行っているケアを振り返り、患者様の目線に立った介護サービスの提供に対する意識が高まった。また、各部署の特色や、役割等を知り、自部署の業務の見直しに役立てることと、他部署との良好な関係を築くことを目的に、介護職員対象に月1日「他部署研修」を行っている。
4. 衛生管理委員会を立ち上げ、5S活動を中心に、各部署のラウンド、物品統一、マニュアルの整理を行い、療養環境と、職場環境の改善に取り組んだ。

5. H26 年 1 月から、電子カルテ導入へ向けて、システムの検討、マニュアル作成、操作研修を行い、10 月 14 日より電子カルテ稼働となった。

3. 院内・外における看護研究発表会

[院内看護研究発表会]

H27 年 2 月 21 日(土) 12:30～15:30 福寿ホール 参加人数 101 名

部署	演 題	発表者
2 F	終末期癌性疼痛患者の看護を振り返って	宮本 真美
3 F	在宅療養に向けての家族指導 ～3事例の患者・家族とのかかわりをとおして～	土肥 美津子
4 F	移動・排泄方法を協働認識するための取り組み ー移動・排泄ボードの導入・アンケート調査をしてー	渡邊 実波
5 F	ALS 患者の意思尊重を目指して ～目で語るコミュニケーションとの出会い～	眞鍋 結香
外 来	糖尿病治療継続に向けての関わり ～外来看護師としての働きかけを通して～	青木 みゆき

[院外研修]

分 野	会 期	研修名	主催(開催地)
管理者研修	10/10～12	第 10 回看護部門長研修コース第1単位	全日本病院協会
	12/5～7	第 10 回看護部門長研修コース第 2 単位	全日本病院協会
	11/28	第4回看護研究会 管理者研修会	岡山県病院協会
	1/20～21	看護管理者のためのコーチング	岡山県看護協会
感染	5/31	感染管理セミナー	花王
	11/20	新型インフルエンザ等対策研究会	備中保健所
医療安全	5/23～6/28	リスクマネージャー育成研修	岡山県看護協会
	6/13～14	第 6 回日本医療マネジメント学会学術総会	岡山
	2/22	日本医療マネジメント学会 第 14 回岡山県支部学術集会	岡山
教育	5/21	第1回看護研究会 新任看護師教育講座	病院協会
	5/27	プリセプターナースの教育力を身につける	岡山県看護協会
	6/29	14 重症度、医療、看護必要度評価者 院内指導者研修	岡山県看護協会
	7/18～18	看護研究の基礎	岡山県看護協会
	8/8	第2回看護研究会 看護補助者教育研修会	病院協会
	9/6	第3回看護研究会 中堅看護師教育講座	病院協会

	10/16	リーダーシップ「上級編」	岡山県看護協会
	1/20	部下育成コーチング研修	介護労働 安定センター
	2/9	思考と習慣のセルフマネジメント研修	岡山県
	2/14～15	介護技術講習指導者養成講習会	介護福祉士会
専門能力の開発	4/18	糖尿病療養指導スキルアップセミナー	誠和会 在宅センター
	7/6	リハ栄養フォーラム	クリニコ
	8/9	糖尿病療養指導スキルアップミーティング	岡山
	7/26	コンチネンスケア研究会「排便サポート」	TENA
	9/6	実践 Wellbeing と褥瘡対策を考える	メディカルケア サポート
	9/13	口腔ケア実践講習会	ティーアンドケー
	9/20	岡山県回復期リハビリテーション協会研修	岡山医療技術 専門学校
	9/28	ネスレ 褥瘡・排泄ケアセミナー	ネスレ
	9/27	第 12 回中四国糖尿病研修セミナー	愛媛
	10/12	NPO 法人 口から食べる幸せを守る会	岡山
	10/23	リハビリテーション看護研修会	吉備高原医療
	10/30	看護基礎セミナー	倉敷中央病院
	12/16	フィジカルアセスメント 呼吸器	
	11/28～29	第 26 回 NPO 法人日本リハビリテーション看護 学会学術大会	岡山
	1/24	第 10 回おかやま足を守る会	おかやま 足を守る会
	2/7	倉敷コンチネンスケア研究会	しげい病院

4. 実習受け入れ

倉敷中央高校看護科 1 年生	7/11	15 名
倉敷中央高校看護科 2 年生	5/19～6/5	15 名
倉敷中央高校看護科3年生	6/16～6/27	14 名
	6/30～7/11	14 名
	9/29～10/17	15 名
倉敷中央高校専攻科1年生	12/ 9～12/19	12 名

5. 地域との関わり

- 1) ふれあい看護体験 5/17(土) 8:30～12:30
 中学生 3名 高校生 5名
- 2) 職場体験学習
 11/26 倉敷古城池高校 6名
- 3) 倉敷中央高校社会人講演会「職業人の話を聞く会」
 木口 恭子 師長 講演
- 4) 看護協会行事
 ・町の保健室 おかやまの看護展 9/28

6. 介護部門の取り組み

7/26(土) 夏祭り	療養病棟・回リハ病棟	参加者	40 名
12/13(土) クリスマス会	療養病棟・回リハ病棟	参加者	45 名
3/14(土) 寸劇(水戸黄門)	療養病棟・回リハ病棟	参加者	42 名

介護部門 勉強会

月/日	テーマ	担当
6/19	飲水について	戸田
7/17	清拭について	前原
9/18	食事介助の方法と注意点 ペースト・半固形食の試食	松本
10/20	拘縮予防	上森
11/20	おむつの当て方	川西
12/18	身体拘束について	入澤
1/19	移動・移乗について	田中
3/19	手浴と足浴	齋藤

介護老人保健施設 福寿荘

施設長 津田 昭次

医師紹介

			
施設長 つだ しょうじ 津田 昭次	常務理事 あかし まさひこ 赤木 正彦	いけだ まさのり 池田 正典	いちかわ ひろゆき 市川 弘幸
外科 昭和 26 年 岡山医科大学 付属専門部卒 医学博士	内科 昭和 62 年 藤田保健衛生 大学医学部卒 医学博士 日本医師会認定産業医	耳鼻咽喉科 昭和 35 年 日本医科大学卒 (非常勤)	内科 昭和 40 年 久留米大学医学部卒 (非常勤)

介護老人保健施設 福寿荘は、在宅復帰を目指すリハビリテーション施設です

【施設運営の方針】

- 1.当施設では、利用者がその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、施設サービス計画に基づいて、必要な医療・看護・介護・リハビリテーションその他、日常生活上のケアを行い、居宅における生活への復帰を目指します。
- 2.従業者は利用者の意志及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って介護老人保健施設サービスの提供に努めます。
- 3.従業者は、明るく家庭的な雰囲気を有し、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行い、居宅介護支援事業者その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めるとともに、関係市区町村とも連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。

デイサービスせいわ

施設長 小野 玉枝

デイサービスふれあい参観日

日程： 平成 27 年1月 24 日(土) (13:30～14:30) <年1回開催>

場所： デイサービスせいわ(在宅センター内)

参加者： デイサービス利用者様とご家族様

デイサービスをご利用いただいております利用者様のご家族様に日頃のデイサービスでの様子を知っていただきたく計画しております。

外出行事やレクリエーションなど撮りためた写真をフロア内に掲示し観覧していただき、料理教室をご家族様と一緒に行之い楽しみました。



介護部門の取り組み

1. 介護部門勉強会

日程:第2水曜日 12:50～約40分（年間8～10回開催）

場所:老健施設 福寿荘1階ホール

・介護職員としてのサービス向上に必要な看護・介護知識を得るために、誠和会全体の介護職員を中心に企画し取り組んでいます。

【平成26年度実績】

月日	テーマ	講師・担当者
6月11日	【疾患の話】脳梗塞	大塚製薬
7月9日	ポジショニングについて	パラマウントベッド
8月13日	施設ケアプラン	各事業所ケアマネが担当
9月10日	【疾患の話】肺炎	第一三共製薬
11月12日	衣類の着脱、移乗。	施設介護福祉士職員
12月10日	排泄コントロール	倉敷記念病院薬剤師
2月4日	認知症の方へのかかわり方	リーダー研修受講職員担当
3月11日	【疾患の話】血圧	持田製薬



介護部門勉強会

2. 介護塾“介護実務勉強会”

日程:第3水曜日 17:15～ 15分程度 (年間8～10回開催)

場所:医療法人誠和会 各介護施設内利用

- ・ 介護職員技術向上に向けての取り組みのひとつです。勉強会で得た知識や、日頃の業務で不安に感じる事を職員同士が集まり、実際に行なうことで安全性の向上また自身の介護負担軽減などを目的に行っている実務勉強会です。

【平成26年度実績】

月日	テーマ	講師(担当)	場所
5月21日	食事介助	福寿荘	福寿荘1階ホール
6月18日	衣類の着脱	せいわ	スターダストホール
7月16日	ポジショニング (臥床時)	通所系	スターダストホール
9月17日	移動 (車椅子、ストレッチャー)体験	コージー	福寿荘1階ホール
10月15日	入浴介助	せいわ	スターダストホール
11月19日	拘縮のある方のおしめ交換、排泄物関係	福寿荘	福寿荘1階ホール
12月17日	口腔ケア	福寿荘	福寿荘1階ホール
2月18日	体位、姿勢の変換	和	福寿荘1階ホール
3月18日	車への移乗	通所系	スターダストホール

3. せいわいきいきサロン

日程:毎月第1・第3木曜日 14:30～15:30(約1時間)

場所:誠和会在宅センター(1階レストラン木蘭)

参加者:地域の方々の自由参加

- ・ 近隣の方々が、住み慣れたこの地域でいつまでも生活していただけるように、微力ではありますが、介護予防を目的にした各種運動(ストレッチ、リズム等の運動)、お茶をしながらの楽しい語らい、健康に関するミニ知識勉強会など、誠和会各介護事業所が持ち回りで行なっている介護予防サロンです。



介護塾



せいわいきいきサロン

リスクマネジメント委員会

委員長 吉田 潤史

1. 活動内容

リスクマネジメント委員会およびその下部組織であるリスクマネージャー部会では、ヒヤリハット・医療事故の報告書の提出や急変時対応のデモンストレーションの実施を各部署に呼びかけ、月 1 回開催の会議にて事例の改善案や対策などを検討している。また、医療に係わる安全管理指針の策定や勉強会の実施・参加により、医療安全の推進に努めている。

2. 報告書件数

平成 26 年度のヒヤリハット・医療事故報告書の提出件数は下記の通り。

(単位:件)

平成 26 年度	ヒヤリハット					医療事故				
	倉敷 記念病院	福寿 荘	在宅 センタ ー	コー ジー	和	倉敷 記念病院	福寿 荘	在宅 センタ ー	コー ジー	和
4 月	126	52	12	4	15	1	14	4	0	0
5 月	62	61	18	3	11	0	12	4	0	0
6 月	138	47	18	3	5	2	11	3	0	0
7 月	257	50	18	3	10	0	10	4	1	1
8 月	75	31	22	3	6	2	11	3	2	0
9 月	113	45	12	3	3	0	5	8	1	0
10 月	70	45	14	5	16	0	8	5	1	0
11 月	56	44	16	5	11	0	5	4	0	0
12 月	154	61	12	8	24	3	9	4	0	0
1 月	116	48	12	7	13	2	3	1	1	0
2 月	88	45	14	2	6	0	6	3	1	0
3 月	139	58	26	3	8	0	9	3	0	0
計	1,394	587	194	49	128	10	103	46	7	1

※倉敷記念病院の医療事故レベルを 3a 以上から 3b 以上へ変更。

3. 勉強会

平成 26 年 4 月 2 日

新入職員研修

平成 26 年 6 月 3 日

第 13 回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ:転倒・転落

平成 26 年 8 月 25 日

院内勉強会

テーマ:ヒヤリハット劇場～患者誤認～

平成 26 年 9 月 17 日

第 14 回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ:誤薬

平成 27 年 1 月 23 日

第 15 回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ:クレーム

平成 27 年 2 月 23 日

院内勉強会

テーマ:安全に投薬するための心構え 2014

ヒヤリハット劇場(第 2 回)

感染対策委員会

委員長 矢野 達俊

【4月】

平成 26 年 3 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ等
病院、施設での感染症発生状況についての報告

B型肝炎ワクチンについて

【5月】

平成 26 年 4 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ注意報等
結核の後追いについて

倉敷中央病院との合同カンファレンスについて

【6月】

平成 26 年 5 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ注意報解除について
食中毒喚起

【7月】

平成 26 年 6 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、腸管出血性大腸菌感染症注意報発令について
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告

【8月】

平成 26 年 7 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎等

南岡山医療センターと健康づくり財団附属病院にある「結核医療相談・技術支援センター」に
ついて

下痢症状について

【9月】

平成 26 年 8 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・腸管出血性大腸菌感染症等
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告

インフルエンザ接種開始について

B型肝炎ワクチンについて

肺炎球菌ワクチンについて

デング熱について

【10 月】

平成 26 年 9 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・腸管出血性大腸菌感染症、インフルエンザ、ノロウイルス等
職員インフルエンザ接種について

肺炎球菌ワクチン、インフルエンザワクチンについて

「平成 26 年新型インフルエンザ等対策研修会」について

針刺し事故の採血の負担金について

入職時ツ反について

【11 月】

平成 26 年 10 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ等
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告

エボラ出血熱について

【12 月】

平成 26 年 11 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・食中毒、インフルエンザ等
入職時ツ反について

「平成 26 年新型インフルエンザ等対策研修会」報告

インフルエンザ接種について

職員インフルエンザ接種状況について

【1 月】

平成 26 年 12 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・ノロ・インフルエンザ等
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告

マニュアルの差替えについて

入職時ツ反について

入院中のインフルエンザ予防投与のマニュアル作成について

【2 月】

平成 27 年 1 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・インフルエンザ等
感染症発生報告について

インフルエンザ接種終了について

クロストリジウム隔離について

【3月】

平成 27 年 2 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ等

インフルエンザ警報→注意報変更について

R S ウイルスについて

倉敷中央病院との合同カンファレンス報告

結核患者について

適時調査について

糖尿病診療委員会

委員長 金田 伊史

倉敷記念病院の糖尿病診療

倉敷記念病院は、「全ては患者様のために」を理念に掲げて、地域一般急性期医療とともに、リハビリテーション機能の強化を中心に「元気になれる病院」を目指して地域完結型医療に貢献しています。

糖尿病診療については、専門治療を行う医療機関として、糖尿病専門医、糖尿病療養指導士（看護師2名・理学療法士1名・臨床検査技師1名・薬剤師1名）、薬剤師、管理栄養士、保健師による糖尿病診療チームと関連する診療科（眼科・神経内科・脳神経外科・整形外科など）の協力のもと外来・入院の糖尿病診療にあたっています。地域急性期基幹病院との連携を重視し、糖尿病を合併した回復期・亜急性期症例の診療を積極的に行っています。

外来でのインスリン導入、教育入院、糖尿病合併例のリハビリテーションなど、他施設との連携を取りながら地域に根差した糖尿病専門治療が行えることを目指しています。

1.糖尿病診療

(1)外来診療

当院の外来には、多くの高齢糖尿病患者様が通院されています。高齢者は複数の内科疾患や認知症など多くの合併症を抱えており、スタッフの協力により包括的・一元的な診療が行えるようサポートしています。

(2)入院診療

クリティカルパスを用いた教育入院、急性増悪時のコントロール目的の入院、自宅療養が困難なシックデイ時の入院加療、糖尿病を合併した回復期リハビリテーション患者様のサポート、などに対してチーム医療に取り組んでいます。

教育入院患者数は8人と少数ですが、各職種による個別指導、きめの細かい指導をモットーとして治療・指導にあたっています。

(3)スタッフ教育

・症例検討会

教育入院症例、難治症例などを中心に、約20回のカンファレンスで症例検討を行いました。

・勉強会

各分野の第一人者を招聘し、院内外スタッフによる勉強会を積極的に開催しました。

コーチングから学ぶ糖尿病療養指導スキルアップセミナー 2014年4月18日

「タイプ別対応を知ると苦手な患者さんでも大丈夫 -糖尿病タイプ別コーチング」

社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院 糖尿病センター

センター長 松本 一成 先生

栄養指導から学ぶ糖尿病療養指導スキルアップセミナー 2014年12月1日

「糖尿病患者さんへの”栄養・食事指導”

食事の時間、食べるタイミングを見直すことから始めてみませんか」

東京女子医科大学 栄養管理部 主任 管理栄養士 柴崎 千絵里 先生

運動療法から学ぶ糖尿病療養指導スキルアップセミナー 2015年3月13日
「糖尿病とサルコペニア 新しい糖尿病運動療法の展開」
関西福祉科学大学 リハビリテーション学科 理学療法学 教授 野村 卓生先生

インスリンポンプセミナー 2015年3月20日
「インスリンポンプ療法の実際と外来でのチェックポイント」
岡山大学病院 糖尿病センター 助教 利根 淳仁先生

・学会・勉強会・研究会での発表

第13回倉敷チーム医療研究会 2014年11月2日
糖尿病のおいしい食事～楽しく続けるためのヒント～
栄養科 福島明美 高林眞知子 沖 美帆子
運動療法から学ぶ糖尿病療養指導スキルアップセミナー 2015年3月13日
回復期・維持期医療と糖尿病治療～急性期医療から在宅・介護への transition～
内科 金田伊史
第55回日本糖尿病学会年次学術集会予定 2015年5月21日
急性イベント発症1型糖尿病患者の回復期・維持期医療から在宅・介護への
インスリン治療の橋渡し(ケアミックス病院における地域・院内連携)
内科 金田伊史

2. 糖尿病教室

(1) 糖尿病教室について

月に一回、糖尿病に関する正しい知識、予防や治療についての必要な情報をわかりやすく提供しています。

日頃の診療や相談において十分に解決されていない疑問点についてもお答えできる良い機会と考えています。

糖尿病に関係したお話を、記念病院の医師をはじめとする専門スタッフが中心となり一緒に学習して、正しい自己管理を身に付けていきます。

また、年に数回は楽しいお食事会(バイキングなど)で、カロリーの勉強を行います。

開催日 : 毎月第3水曜日 13:30～(食事会の日は12:00～)

対象者 : 一般の方、ご家族の方、興味のある方ならどなたでも参加できます。

参加費 : 食事会のみ 500 円

場所 : 誠和会在宅センター

会員数 : 87 名(平成27年6月1日現在)



(2) 糖尿病教室 実績

開催日時		テーマ	講師	参加者数 (人)
4 月	4/16(水) 13:30～	私に合った靴って何cm？ 自分の足の大きさを測ってみよう！ 	医師 林 里美 理学療法士 横田 暁雄	16
5 月	5/21(水) 12:00～	食事会 自分の食事とくらべよう 	医師 林 里美 管理栄養士	19
6 月	6/18(水) 13:30～	糖尿病と暮らす 合併症検査の計画と1年の目標	医師 立古 浩雅 検査技師	16
7 月	7/16(水) 13:30～	薬の工夫 飲み忘れないためにどうしていますか	医師 林 里美 薬剤師	15
8 月	8/20(水) 12:00～	食事会 食物繊維について 食後血糖測定 	管理栄養士 看護師	15
9 月	9/17(水) 13:30～	食事方法ふり返り 食行動について 体重記録 食事記録 	医師 林 里美 管理栄養士	16
10 月	10/15(水) 13:30～	健康の秋！ 今日から始める身体活動量チェック 	医師 林 里美 理学療法士 横田 暁雄	20
11 月	11/19(水) 12:00～	食事会 間食、食べちゃダメですか？ 	医師 林 里美 管理栄養士	19
12 月	12/17(水) 13:30～	冬に向けて運動続けていますか？ & シックデイ	医師 林 里美 看護師	12
1 月	1/21(水) 13:30～	合併症チェック こんなことはありませんか？	医師 林 里美 保健師 田中 満希子	16
2 月	2/18(水) 12:00～	食事会 知って得するカロリーダウンのコツ 	医師 林 里美 栄養士	17
3 月	3/19(水) 13:30～	1年のまとめ 良くなった点 できなかった点	医師 林 里美 看護師	12

労働安全衛生委員会

委員長 小出 尚志

職員定期健康診断の実施状況

職種等	常勤者数 (a)	常勤者のうちの 受診者数 (b)	常勤者のうち受 診していない者 の受診していな い理由	常勤者受診率 (b÷a×100)	非常勤 勤務者数 (c)	非常勤者のうち の受診者数 (d)	非常勤者 受診率 (d÷c×100)
医師・歯科医師	15	14	退職1名	93.3%	16	16	100.0%
看護師・准看護師	116	95	産休・育休 21名	81.8%	11	10	90.9%
診療放射線技師	6	4	休業、育休 2名	66.6%	0	0	0.0%
その他職種	162	148	産休・育休 14名	91.3%	4	4	100.0%

深夜労働業務 従事者（再掲）	73	69	産休・育休 4名	94.5%	0	0	0.0%
放射線業務 従事者（再掲）	13	12	産休・育休 1名	93.3%	0	0	0.0%

注) 深夜労働業務従事者：午後10時から午前5時までの深夜時間帯に勤務する常勤者
放射線業務従事者：放射線業務に常時従事する者で、管理区域に立ち入る者

教育委員会

委員長 井上 正明

1. 研修・勉強会実施記録

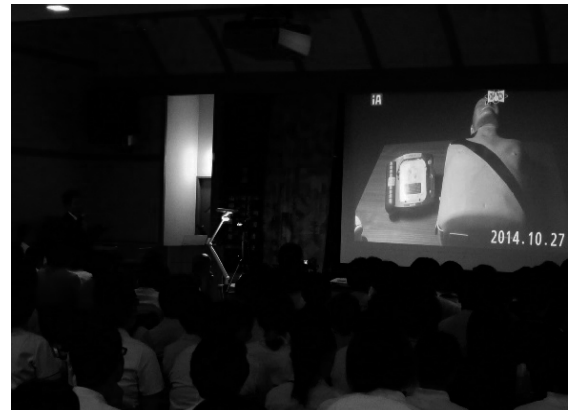
研修・勉強会	日時	テーマ	目 的	講師・担当者
新人研修	4月	オリエンテーション	誠和会全体並びに各事業所について理解し、地域における役割について知識を深める。医療福祉に携わる人間として必要な知識、技術を習得する。	人事等各責任者
勉強会	4月28日	接遇研修 ～言葉で伝わる心～	医療人としての礼儀正しい言葉使いと親しみやすい話し方を学ぶ。	株式会社セイエル 顧客支援室 次長 川岡 久朗氏
	5月26日	コンプライアンスについて	コンプライアンスの定義や取り組む意義を学ぶ。また、守秘義務、個人情報保護についての確認、徹底を行う。	株式会社セイエル 顧客支援室 次長 川岡 久朗氏
	6月23日	企業人権啓発講座 「なぜ介護者が虐待を」	人権に関して正しい知識を身に付け、人権問題への関心、意識を高める。今回は介護者の虐待について学ぶ。	倉敷市役所 労働政策課 玉井 邦博氏
	7月28日	食品衛生について	食中毒の基礎、菌やウイルスの種類や予防と対処方法、手洗いの重要性について学ぶ。	倉敷市保健所 生活衛生課 古川 裕隆氏
	8月25日	ヒヤリ・ハット劇場 ～患者誤認～	患者誤認の事例を舞台で再現し、検討を行う。	リスクマネジメント委員会
	9月22日	輸血用血液製剤の取り扱いと最近のトピックス	輸血用血液製剤の基礎知識と取り扱い時の注意点を学ぶ。また取り扱いについて変更になった点も併せて学び知識を深める。	岡山県赤十字血液センター 学術係長 内藤 一憲氏
	10月27日	①出張報告会 ②AEDの取り扱いについて	①研修で学んできたこと、各々の部署でどのように活用していくのか発表を行う。発表により誠和会職員全体の知識の向上を図っていく。 ②AEDの取り扱い方法の徹底	①各部署 ②フクダ電子岡山販売株式会社 景山 佳彦氏
	11月26日	感染対策勉強会 「当院における血液汚染事故の際の対応」	当院における血液汚染事故の際の対応を確認、徹底する。	感染対策委員会 診療部 三宅 正展医師
	12月22日	心臓の病気について	心臓弁膜症、僧帽弁閉鎖不全症、僧帽弁狭窄症、大動脈弁閉鎖不全症、大動脈弁狭窄症など心臓の病気について学ぶ。	診療部 吉田 潤史医師

	1月26日	労働安全勉強会 「目指せ快眠！良い眠りでスッキリ過ごそう」	交替勤務やストレス等により、睡眠不足の方が増加の中、睡眠不足解消法を学ぶ。	労働安全衛生委員会 健診部 保健師 田中 満希子 春名 佳奈
	2月23日	①安全に投薬するための心構え ②ヒヤリ・ハット劇場 第2回	①当院での事例から検証し、要因解明、改善方法を紹介、また“確認会話”を学ぶ。 ②患者移乗での事例を舞台上で再現し、検討を行う。	①医薬品・医療機器等安全管理委員会 医療品安全管理責任者 渡辺 美穂 ②リスクマネジメント委員会
	3月23日	出張報告会	研修で学んできたこと、各々の部署でどのように活用していくのか発表を行う。発表により誠和会職員全体の知識の向上を図っていく。	各職員
第30回 研究 発表会	11月8日	職員の医療技術、教養、能力の向上を目指し、学術的な内容の研究発表会を開催する。		

2. 誠和会勉強会の様子



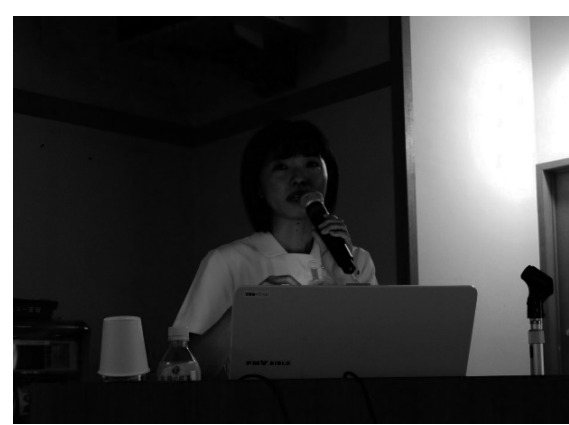
H26. 8. 25 ヒヤリ・ハット劇場～患者誤認～



H26. 10. 27 AEDの取り扱いについて



H26. 11. 26 当院における血液汚染事故の際の対応



H27. 1. 26 目指せ快眠！良い眠りでスッキリ過ごそう

3. 誠和会研究発表会の様子

<題 目>

- ① 「せいわにおける転倒軽減に向けての取り組み
～安全で自立した生活を目指して～」
有料老人ホームせいわ 渡邊貴文、道田涼子
- ② 「健診部における特定保健指導の効果の検証」
倉敷記念病院 健診部 田中満希子、春名佳奈
- ③ 「リハビリパンツで問題ない？～快適パンツ生活への試み～」
福寿荘 介護 森久美子、吉田千恵子
- ④ 「外来問診票の見直し～問診票の重要性について～」
倉敷記念病院 外来 兼田英子、廣川晴美、坂口麻里
- ⑤ 「発熱の診療」
倉敷記念病院 診療部 立古浩雅



診療部 立古医師



会場の様子

4. 平成 26 年度実習・研修受入状況

施設名		実習・研修依頼先機関名	受入 人数	実習・研修目的
医療法人誠和会		古城池高校	22	職場体験学習
		市内中学校	16	チャレンジワーク
倉敷記念病院	看護部	倉敷中央高校	86	看護臨床実習、校外体験学習
		倉敷市内高校生、中学生	8	ふれあい看護体験
	リハビリテーション科	川崎医療福祉大学	4	総合臨床実習、臨床実習
		吉備国際大学	8	総合臨床実習、臨床評価実習、臨床指導実習
		岡山医療技術専門学校	4	総合臨床実習、見学実習、評価実習
		玉野総合医療専門学校	2	総合臨床実習、臨床評価実習
		川崎リハビリテーション学院	5	総合臨床実習、施設見学
	通所リハビリ	倉敷中央高校	12	介護実習
		くらしき総合福祉専門学校	4	介護実習
		姫路獨協大学 医療保健学部 作業療法学科	2	臨床評価実習
		岡山医療福祉専門学校	2	介護実習
		倉敷市立南中学校	1	社会貢献体験
		中国短期大学	1	介護実習
	地域医療連携室	岡山県立大学	1	医療福祉現場実習
老健施設 福寿荘	介 護	くらしき総合福祉専門学校	11	介護福祉実習
		倉敷中央高校	9	介護福祉実習
		岡山医療福祉専門学校	6	介護福祉実習
		全国老人福祉施設協議会	2	認知症介護実践リーダー研修

		岡山県老人保健施設協会	1	認知症介護実践リーダー研修
		中国短期大学	1	介護福祉実習
	リハビリテーション	川崎医療福祉大学	3	臨床実習他
		岡山医療技術専門学校	2	臨床実習他
倉敷記念訪問看護ステーション		倉敷中央高校 専攻科	8	在宅看護臨地実習
		川崎医療短期大学 看護科	4	在宅看護臨地実習
		岡山県訪問看護ステーション連絡協議会	1	看護実習
デイサービスせいわ		倉敷中央高校	12	介護実習
		くらしき総合福祉専門学校	2	介護実習
		岡山医療福祉専門学校	2	介護実習
有料老人ホームせいわ		くらしき総合福祉専門学校	4	介護実習
グループホーム コージー		公益財団法人 岡山ふれあい公社	1	介護実践研修
小規模多機能 和		倉敷中央高校	6	介護実習
合計人数			253	

5. 平成 26 年度 学会発表記録

部署名	報告者	発表先	発表テーマ	発表年月
リハビリテーション科	久我 宜正	第 49 回日本理学療法学会大会	「パーキンソン病患者における移動能力の3年間における予後と関連要因の検討」	平成 26 年 5 月
	山本 鉄大	第 49 回日本理学療法学会大会	「Branch Atheromatous Disease患者の機能予後に関する検討～アテローム血栓性脳梗塞患者との比較～」	
	加藤 丈博	第 49 回日本理学療法学会大会	「椎体骨折の既往を有する高齢者に対する転倒予測指標としてのTen Step Testの応用可能性の検討」	
	小山 恭平	第 15 回日本言語聴覚学会	「軽度構音障害を呈した症例におけるセルフモニタリングの質向上を目指した検討」	平成 26 年 6 月
	細田 剛正	第 16 回世界作業療法士連盟大会 第 48 回日本作業療法学会	「臨床リハビリテーションと作業療法～パーキンソン病患者の靴脱ぎ動作改善を目指して」	平成 26 年 6 月
	赤木 万里子	第 25 回 回復期リハビリテーション病棟協会 研究大会	「セラピスト代行におけるトラブルの発生状況と関連要因の検討」	平成 27 年 2 月
	古畑 恵	第 25 回 回復期リハビリテーション病棟協会 研究大会	「回復期リハビリテーション病棟に入棟した独居者の自宅復帰に関する要因の検討」	
	石田 充	第 40 回日本脳卒中学会総会	「症例検討会を機軸とした脳卒中リハビリテーションの臨床パスの紹介」	平成 27 年 3 月

	小郷 大輔	第 40 回日本脳卒中学会総会	「当院における脳卒中回復リハにおける介入ポイントからみたクリニカルパスの取組」	
薬剤科	中原 浩子	第 53 回日本病院薬剤師会・中四国支部学術大会	「ロチゴチン適正使用における当院の取り組み」	平成 26 年 11 月
栄養科	福島 明美	第 13 回倉敷チーム医療研究会	「糖尿病のおいしい食事～楽しく続けるためのヒント～」～入院行事食と“ワールドカフェ風”食事会の経験から～	平成 26 年 11 月
福寿荘介護	森 久美子	第 25 回全国介護老人保健施設大会 岩手	「リハビリパンツで問題ない？～快適パンツ生活への試み～」	平成 26 年 10 月

CS 向上委員会

委員長 沼野 晃平

1.クリーン作戦

月に1回敷地内・及び周辺地域、雨天時に屋内の掃除を行っている。

実施日:毎月3水曜日 13時～13時15分

清掃担当者:委員全員＋各部署職員

H26年度実施実績:各月、年12回実施

2.聞く犬ボックス

患者様、利用者様の意見を回収する箱を各施設に設置。回収後、各部署責任者に回答してもらい各施設掲示板にてフィードバックを行っている。

回収日:毎週月曜日(祝日の場合は火曜日)

設置場所:病院外来、各病棟、せいわ、福寿荘、コージー、和

H26年度回答実績:4月2件、9月3件、11月2件、1月5件、2月1件、合計13件

3.ひだまりの庭管理、福寿荘2Fロッカー管理

ひだまりの庭の清掃・水やり当番の管理(実施日:毎日で土日祝以外)、福寿荘の2F女子ロッカーの清掃当番(実施日:週に1回)の管理を行う。

4.ふれあい祭りの総合案内

CS 向上委員会として、ふれあい祭り会場での総合案内窓口(在宅センター前、福寿荘前)を設置して問い合わせ対応やパンフレット配布、拡声器による宣伝活動等を行う。

実施日時:平成26年10月25日(土)委員11名参加

5.エコキャップ回収

回収したエコキャップをリサイクルし、得た資金でポリオワクチン等を寄贈している。CS 向上委員会では回収を依頼している小学校が来院し、贈呈式を行う際に対応する。

H26年度回収実績:H27年2月16日(月)倉敷西小学校より、約1万個のキャップを受け取る。

6.患者様・利用者様満足度調査の実施

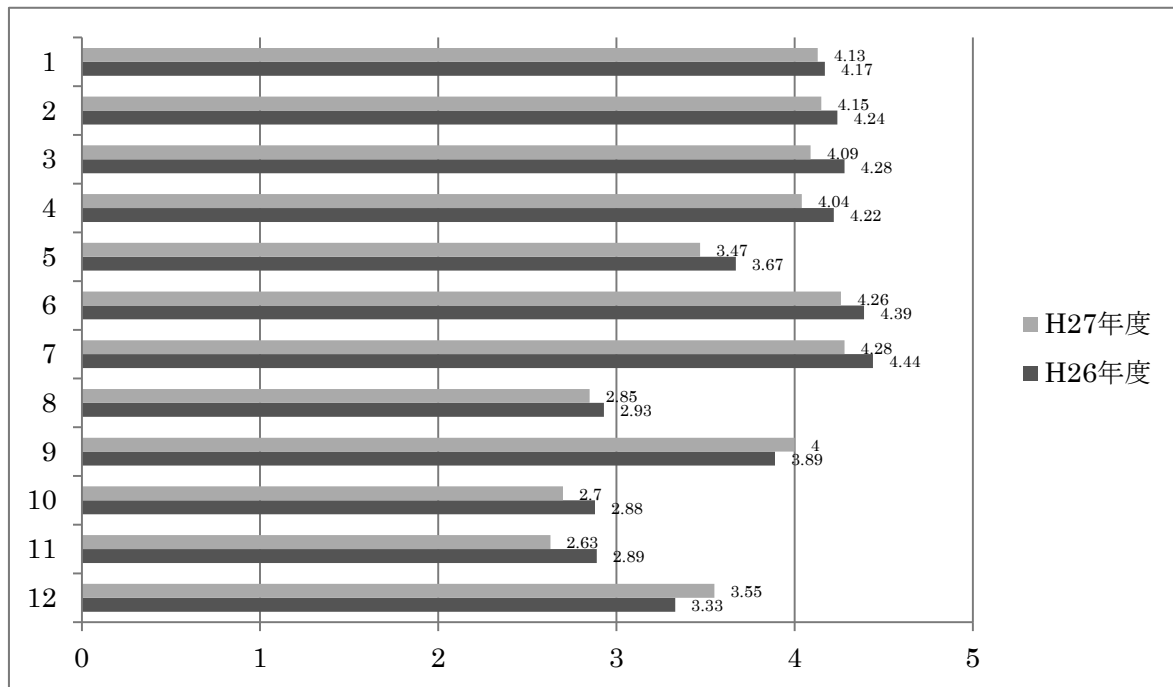
集計期間 : 平成27年2月16日～3月16日

(1)倉敷記念病院 外来

実施期間:平成27年2月16日～3月16日

回収場所:病院受付前

回答数:54



質問

1. 職員の言葉遣いはいかがですか？
2. 医師による、治療に関しての説明は良いですか？
3. 職員の対応はいかがですか？
4. 職員に声はかけやすいですか？
5. トイレなどの場所の案内表示はわかりやすいですか？
6. 職員の服装(身だしなみ)はいかがですか？
7. 院内の清掃は行き届いていますか？
8. 駐車場は利用しやすいですか？
9. 環境(空調・臭い)は適切ですか？
10. 診察までの待ち時間はいかがですか？
11. 診察後、会計までの待ち時間はいかがですか？
12. 予約制について満足されていますか？

その他の質問

13. 当病院を選ばれた理由は何ですか？
 - ・受診の継続の為、かかりつけ医がいるから
 - ・最初に掛っていた先生が当病院にこられた為
 - ・近場で受診しやすい、自宅から近いから
 - ・他院から紹介してもらった
 - ・ずっと通院しているから、昔からのかかりつけ
 - ・知人の紹介
 - ・近くて便利が良い
 - ・以前から診察して頂いており、安心して診察を受けられます
 - ・自宅が近く、車でも自転車や徒歩でも気軽に来れるから

- ・主治医が相談しやすい、説明もわかりやすい
- ・主人がお世話になっており、同じところと思い
- ・信頼している医師がいる
- ・赤木医師の時からずっと来ている
- ・院長先生が良くみてくださるので
- ・ずっと診てもらっているのも、他院に変えようかと思うこともあるが診てもらっているのだから来ている
- ・受診科が複数あるので
- ・予約が予約になっていない毎回1時間以上待たされる。急患はしかたがないが予約を入れすぎているのではないかと
- ・リハビリが充実しているから
- ・パーキンソンについて詳しい先生がおられるから
- ・土曜日利用できるから
- ・会社の健康診断で来ているので

14. 受付・診察室前のテレビでの案内をご覧になられてのご感想をお聞かせください。

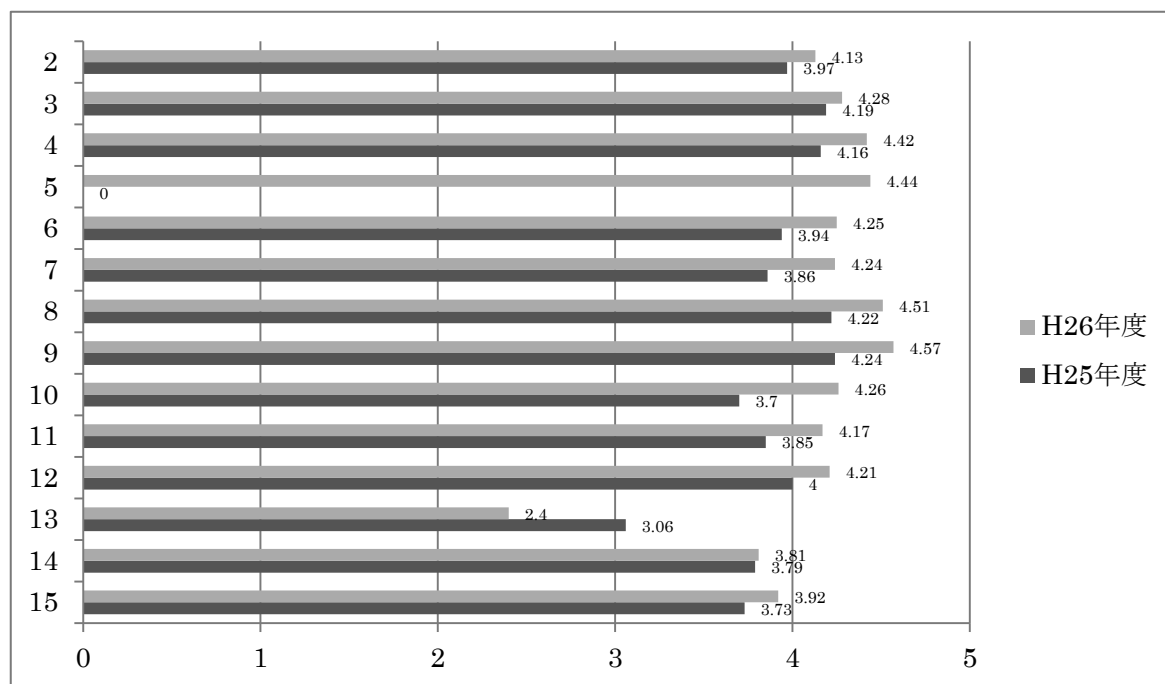
- ・適切な情報がある
- ・色々な情報があり、時間待ちにちょうど良い
- ・良いと思う
- ・あまり見ていない
- ・テレビもそうだが、クラシック音楽を流したら心が癒されると思うがどうだろうか？
- ・分かりやすく、参考になる
- ・病気のことだけでなく、風景や豆知識なども入れれば良いかも
- ・とても参考になりありがたく思っております
- ・あまり興味がない
- ・テレビ番組もみたい、テレビの方が良い
- ・ためになる
- ・知らなかったことがわかったりで良いです
- ・長時間待っている時は他の番組も見たい

(2) 倉敷記念病院 入院

実施期間:平成27年2月16日～3月16日

回収場所:各病棟 詰所

回答数:53



質問

1. 入院生活に対する説明はわかりやすいですか？
2. 治療に対する説明はわかりやすいですか？
3. 医師の対応はいかがですか？
4. 看護師の対応はいかがですか？
5. リハビリ職員の対応はいかがですか？
6. 介護員の対応はいかがですか？
7. ナースコールの対応時間は早いですか？
8. 職員の言葉遣いはいかがですか？
9. 職員の服装(身だしなみ)はいかがですか？
10. 職員に声はかけやすいですか？
11. 病室の清潔感はいかがですか？
12. トイレの清潔感はいかがですか？
13. 食事のメニューや味はいかがですか？
14. 患者さまのプライバシーの保護はいかがですか？
15. 環境(空調・臭い)は適切ですか？
16. 入院生活で不満・不便を感じることはありますか？

- ・もう少し広いスペースがあれば便利です。
- ・少し空調が暑いと感じました。
- ・病院の職員の皆さんがあいさつも良く、患者さんにも声掛けされて家族にしてみると本当にうれしく思います。
- ・特にありません。十分お世話になっています。
- ・患者の情報が病棟とリハビリで共有不足かと思う。
- ・今後の事も含めて費用面で不安はあります。
- ・入院という生活環境を思えば、我慢せざるを得ないの思いでいます。
- ・看護師によって対応に差がある。(態度が荒いことがある。)

17. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせ下さい。

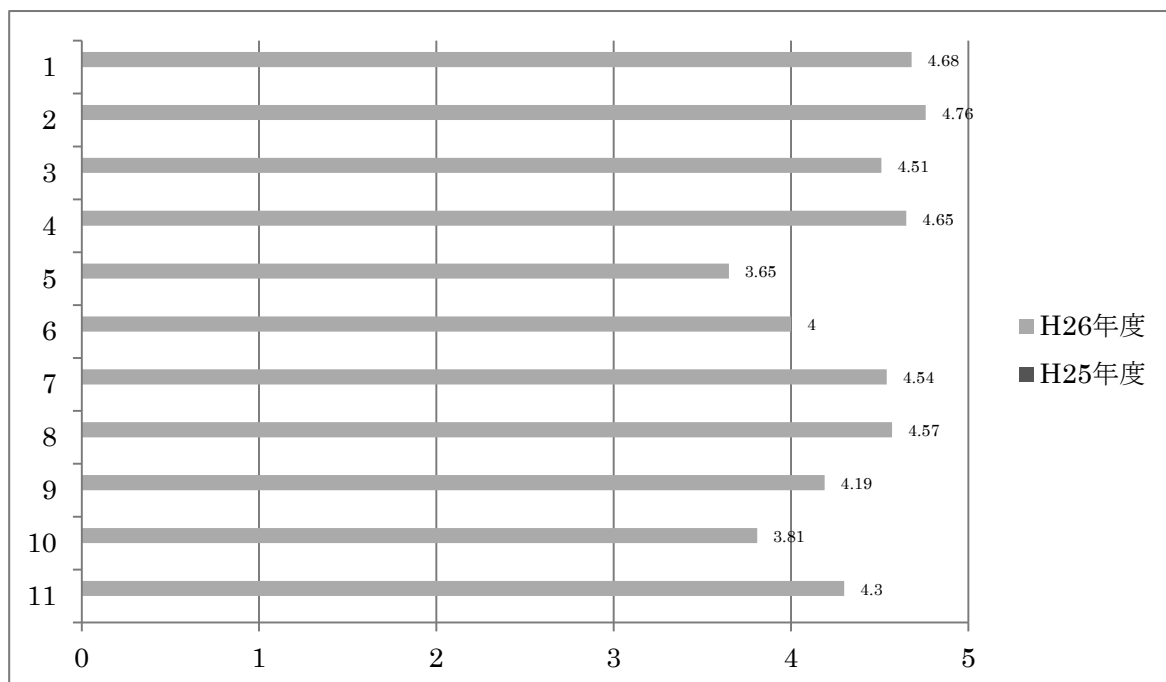
- ・看護師同志の申し送りが不十分。車椅子でトイレに行き、そのまま置き去りにされた。ナースコールを夜中に押しても来てもらえなかった。
- ・請求書を封をせずにベッド横にポンと置かれると他の者も来ることもあるので、封筒に入れて下さるのでしたら封をしてほしい。
- ・思いやりのある対応ありがとうございます。よろしい 100 点
- ・もう少し患者に話しかけて欲しい。家具の辺りの小まめな掃除をしてほしい。
- ・病院の掃除もきれいにされて本当に頭の下がる思いです。家も近いので感謝しています。
- ・4 人部屋なので仕方がないのですが、着替え等の収納スペースが狭いです。
- ・職員の皆さまが挨拶をよくしてくださりやさしい対応にいつも感謝します。高齢者が同じ言葉を繰り返してもきちんと返事して下さり病室が明るくなります。
- ・母のことでとてもよくして下さいます。今後もアドバイスをお願いします。
- ・お風呂はシャワー浴ですが、寒く体が温まらないので残念です。

(3) 健診部

実施期間:平成 27 年 2 月 16 日～3 月 16 日

回収場所:健診部受付

回答数:37



質問

1. 職員の対応はいかがですか？
2. 職員の言葉遣いはいかがですか？
3. 職員の服装(身だしなみ)はいかがですか？
4. 職員に声はかけやすいですか？

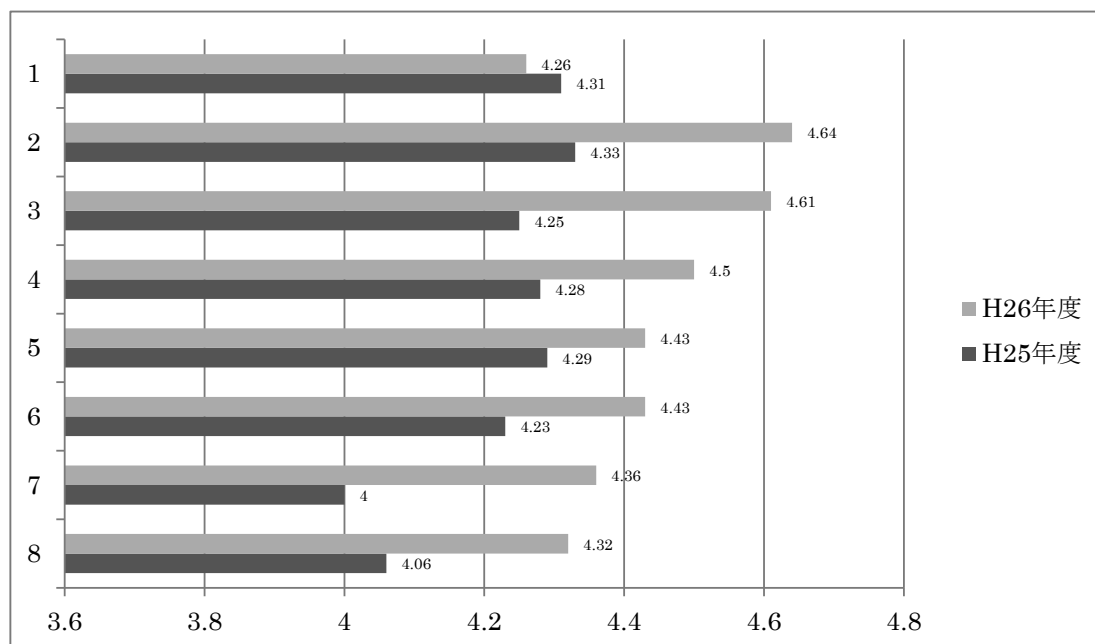
5. 医師の診察までの待ち時間はいかがですか？
6. 検査までの待ち時間はいかがですか？
7. 健診部内の清掃は行き届いていますか？
8. 環境(空調・臭いなど)は適切ですか？
9. トイレなどの場所の案内表示はわかりやすいですか？
10. 駐車場は利用しやすいですか？
11. 予約制について満足されていますか？
12. 当健診部を選ばれた理由は何ですか？
- ・会社の指示による
 - ・会社のすすめにより
 - ・記念病院を信頼しているので
 - ・毎年受けているので
 - ・家から近いので
 - ・会社が定期でお世話になっているので
13. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせ下さい。
- ・職員の応対は非常に良いと思います。
 - ・大変ていねいでよかったです。
 - ・質問したら答えてくれるのでとても良かったです。
 - ・記念病院さんの対応は素晴らしく良く、いつでも大満足です。今後もよろしくお願いします。
 - ・すごく早くしてくれてありがとうございます。

(4) 福寿荘

実施期間: 平成 27 年 2 月 16 日～3 月 16 日

回収場所: 福寿荘 1 階 事務所

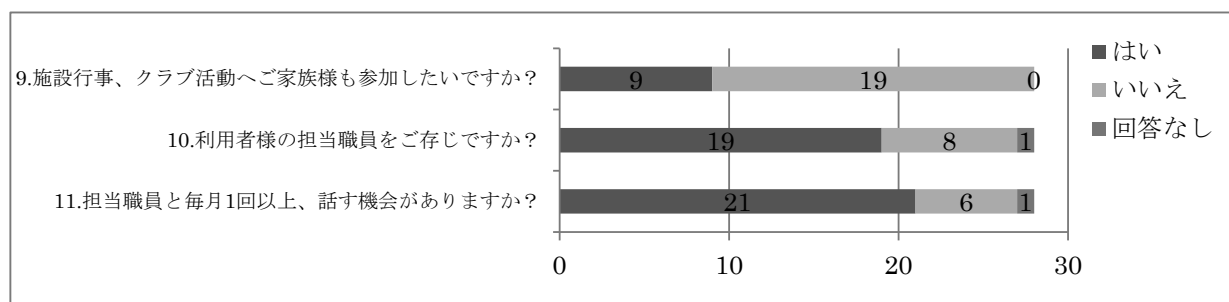
回答数: 28



質問

1. 福寿荘の環境(空調・臭い・清掃)は適切ですか？
2. 職員から挨拶はよくできていますか？
3. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
4. 職員の対応は迅速で親切丁寧ですか？
5. 職員に声はかけやすいですか？
6. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
7. 利用者さまへのケアはよくできていますか？
8. 利用者さまへの気配り、心づかいがよくできていますか？

その他の質問



12. 利用者さまへのケアで足りていないと感じることはなんですか？

- ・風呂にゆっくりと入りたい。
- ・寂しい気持ちを補足してくださり感謝しています。
- ・いつも感じる事ですが介護士さんはさすがプロの仕事をしていると思います。
- ・口腔ケアについて
- ・本人の様子を見ていると満足しているようです。

13.施設サービスとしてあったらいいと思うことはありますか？

- ・袖つき椅子を部屋にも置いてほしい。
- ・行事などのサービスについては満足しています。
- ・ボランティア(私自身出向いた経験あり)を受け入れたらと思います。
- ・家族一緒にコミュニケーションがとれるようなものがもう少しあればと思います。
- ・ハンドマッサージやオイルマッサージなど、体がふれあう事が認知症にいいと聞きます。月に1回でも家族に教えてもらったり、プロの方がして下さるとより嬉しいです。(なかなか自分たちでは出来ないので…)

14.その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせください。

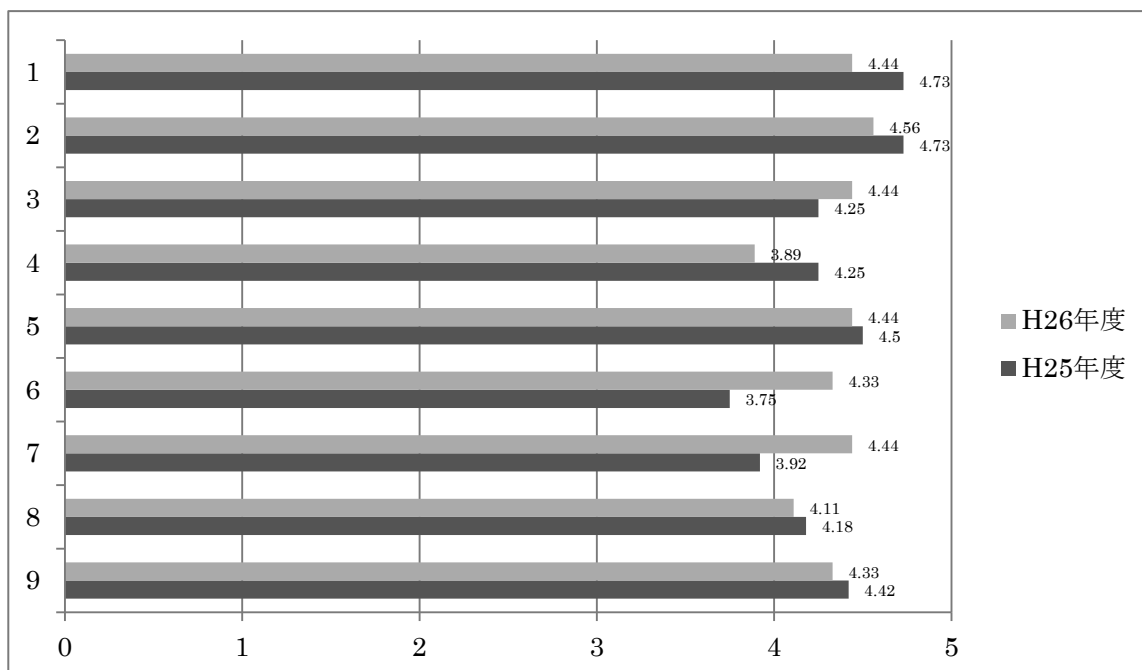
- ・いつも声掛け、様子を教えて下さりありがとうございます。皆さまにとっても感謝しています。
- ・テレビが小さいので 36 インチくらいを置いてほしい。
- ・清掃がきれいに出来ているので気持ちが良いです。
- ・親切ていねいに気を配っていただきいつも感謝しております。ありがとうございます。
- ・テレビが小さすぎて見えにくい状態のようです。新しく購入されるときは少しだけ大きめの物がお願いできたらと思います。
- ・福寿荘に入所して本当にありがたいと家族で話しています。
- ・母がお世話になりありがとうございます。職員の皆さまにはいつも感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・とても感じよく接して下さってありがたく思っています。良い所にお世話になることが出来て感謝しています。
- ・仲間がまわりたくさんおられるせいか、本人の中で気力が出来た様子です。介護士さんの気配りに感謝しています。
- ・いつもお世話になっています。認知症が進んでいる母に対していつも優しく接して頂き本当に感謝しています。

(5) 有料老人ホームせいわ

実施期間:平成 27 年 2 月 16 日～3 月 16 日

回収場所:誠和会在宅センター1 階 事務所

回答数:9



質問

1. 職員の言葉遣いはいかがですか？
2. 職員の対応はいかがですか？
3. 職員に声はかけやすいですか？
4. 施設内の案内表示はわかりやすいですか？
5. 職員の身だしなみはいかがですか？
6. 外来受診後の報告は適切ですか？
7. 施設内清掃は行き届いていますか？
8. 駐車場は利用しやすいですか？
9. 環境(空調・臭い)は適切ですか？

その他の質問

10. 取り入れて欲しい行事・クラブ活動はありますか？

・回答なし

11. その他お気づきの点、ご要望がありましたらお聞かせください。

・何回も言いますが、カキのフライを食べさせて下さい。

・離れているので、あまり様子を見に行けないのですが良くして頂いていますし、事あるたびにお電話で連絡頂けるので助かっています。ホームページにあるお見舞いメールを利用して入居者本人に手紙を書こうと思い何度か試してみましたが、長い文章が打てないので可能にいただけたらありがたいです。

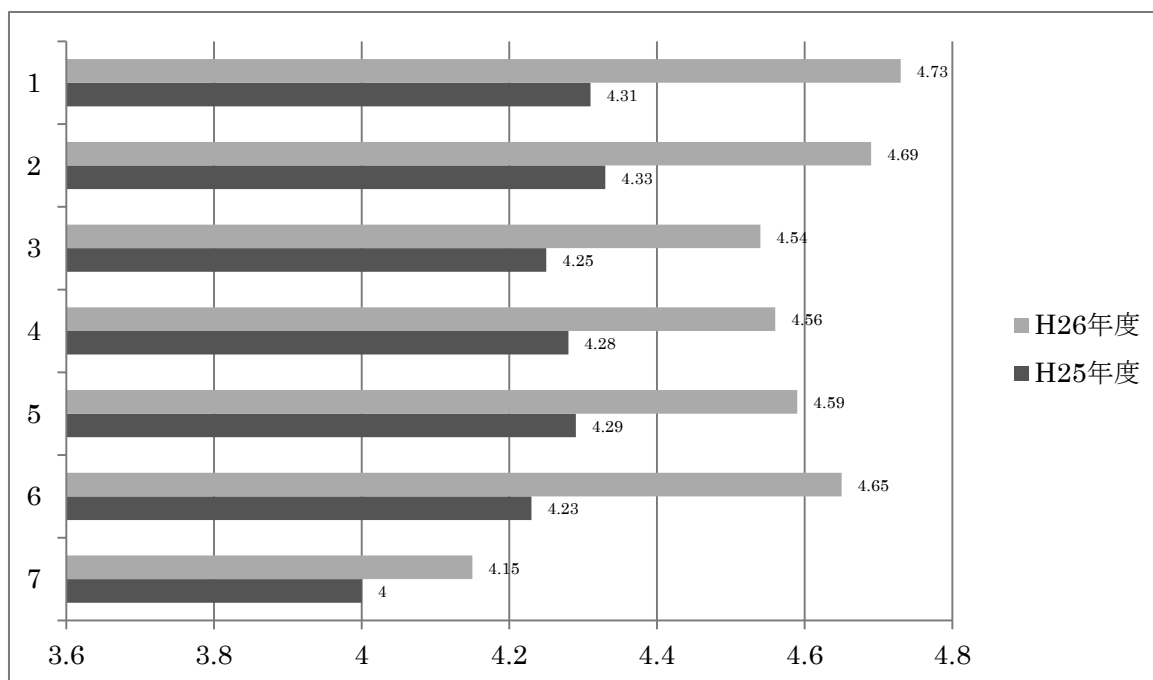
・駐車場の施設前の一部分は駐車部分はバックで駐車の方が出入りしやすいと思います。

(6) 通所リハビリせいわ・デイサービスせいわ

実施期間:平成 27 年 2 月 16 日～3 月 16 日

回収場所:送迎時回収

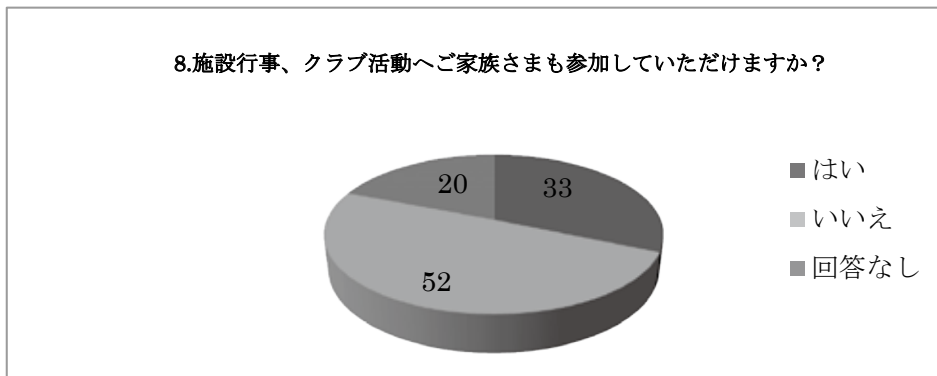
回答数:105



質問

1. 職員から挨拶は良くできていますか？
2. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
3. 職員に声はかけやすいですか？
4. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
5. 職員の服装(身だしなみ)はいかがですか？
6. 送迎は安全運転ですか？
7. 食事の内容や味はいかがですか？

その他の質問



9. 取り入れて欲しい行事等がありましたらお聞かせください。

- ・行事食はとても良好です。
- ・近くへの散歩
- ・先日参観日がありましたが、この回数を少し増やしてもらえたら良いと思います。どんな生活をしているかを知る為にも良いと思います。別に何もイベントはしなくてもいいです。
- ・行事には都合が合えば参加させて頂きたいと思っています。
- ・色々考えてみるが、最後は結論として自分の年を考える今日この頃です。
- ・朝の迎えが 10 分以上遅くなる時はお知らせ願います。
- ・言葉あそびのようなものも取り入れてほしい。
- ・眼が悪いのでスクリーンの内容がわからないので困る。
- ・カラオケ
- ・将棋をする場所を決めてほしい。皆が迷惑している。
- ・年間を通して、季節に応じた行事や誕生会があり行事に合わせた食事等をして下さり楽しんでおります。
- ・早めに分かれば、予定に入れます。週1回の利用で参加できる行事がありますか？
- ・色々お世話になり喜んでおります。
- ・手芸などを活かせる取組があれば…
- ・昔話(民話)の語り部ボランティアがおられるが、聞く会などを開催されてはどうですか？ 童心にかえって良いのかもしれない。
- ・支援の人に誕生日ケーキがないのが寂しいです。
- ・いろんな事をして欲しい。早く帰るのでみれない。午前中にも何かして欲しい。
- ・カラオケを週に2回にしてほしい。ゲームやパズルをして欲しい。

10. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせください。

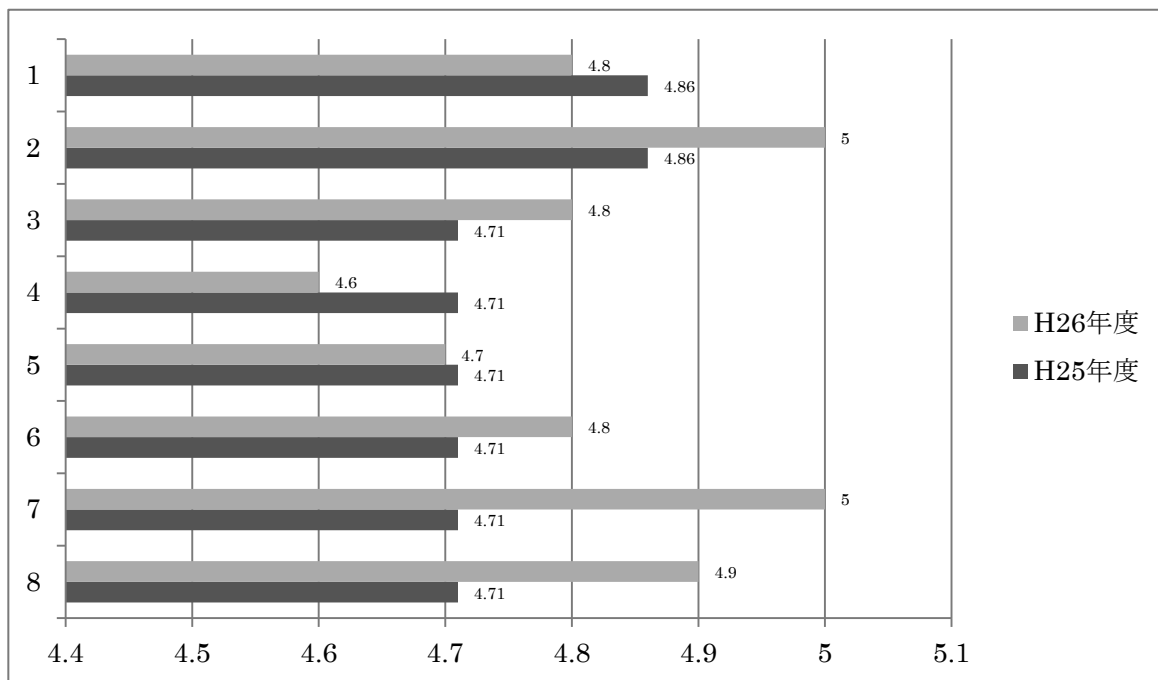
- ・いつも入浴、シャンプーしていただいても助かります。シャンプー後のドライヤーでできれば少しふんわりした感じになると嬉しいです。特に頭頂部がベタッとかしつけた感じの事が多いのが残念です。
- ・週2日から3日通いに増え、月曜にお風呂に入りたいと言っても「火曜に入るようになってるよ。」と言われいつも入れないと言っています。どうしても無理なのでしょうか？
- ・受付前で職員さん同士が利用者、入居者の話をしていましたが「あー、自分の親の話だな。」と思ったことがあります。曜日が違うからかわかりませんが、嫌な気持ちになりました。
- ・老母が楽しんで参加させて頂いております。感謝いたしております。
- ・類似規模の同業施設を見学して、見聞知識の向上を図ってはいかがですか。
- ・食事の味、内容はわかりませんが、いつも楽しく食べているみたいで良いのかなと思います。色々と声をかけて頂いています。
- ・母にとってはデイサービスに通わせてもらえる事が楽しみなので今後も怪我無く通い続けられることを家族一同望みます。
- ・時々昼食の味が塩分の強い味噌汁が出る事があるのが気になります。時々作る人が変わるのかなと思います。
- ・いつもお世話になっております。本人も喜んで頑張っているようです。万が一の事故が発生した場合の安全対策等若干心配しております。年齢が年齢だけに少しの出来事でも心身ともに影響が大きいに思います。その点何卒よろしくお願い申し上げます。
- ・毎日喜んで行っています。皆さまの優しく接して下さる態度にいつも感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・親切にしてもらっています。食事が大変おいしいとその日の昼食の話をよくします。
- ・帰ってきたときの表情で毎回楽しかった様子でお世話になってよかったと思っています。
- ・友達が出来てよく話をしているので楽しい。休まずにおいでよと言って下さるので楽しく行かせて頂いています。
- ・職員が忙しすぎて、声をかけにくい。
- ・朝は「おはよう」で声をかけやすいが、10時も過ぎるとそうはいかない。通路などで会った時にニッと笑顔でごまかすことがある。工場などでは「ご安全に」と声を掛けあってきました。上司や部下の関係なく、日ごろあまり接しない方にでもあいさつ代わりにとても便利でした。介護現場でよく使われている「声掛け言葉」はないのでしょうか。

(7) コージー

実施期間:平成 27 年 2 月 16 日～3 月 16 日

回収場所:コージー事務所

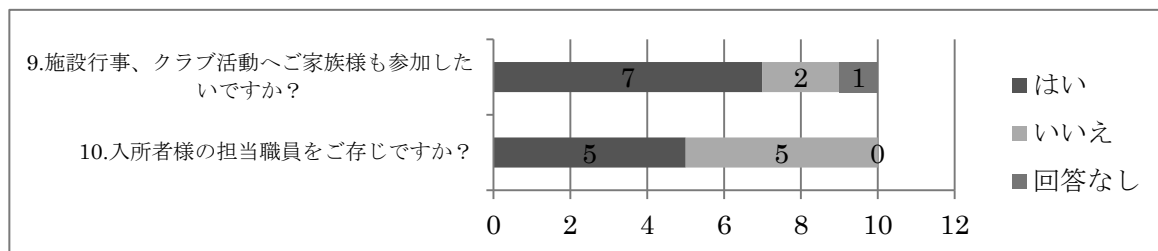
回答数:10



質問

1. コージーの環境(空調・臭い・清掃)は適切ですか？
2. 職員から挨拶はよくできていますか？
3. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
4. 職員の対応は迅速で親切丁寧ですか？
5. 職員に声はかけやすいですか？
6. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
7. 入所者さまへのケアはよくできていますか？
8. 入所者さまへの気配り、心づかいがよくできていますか？

その他の質問



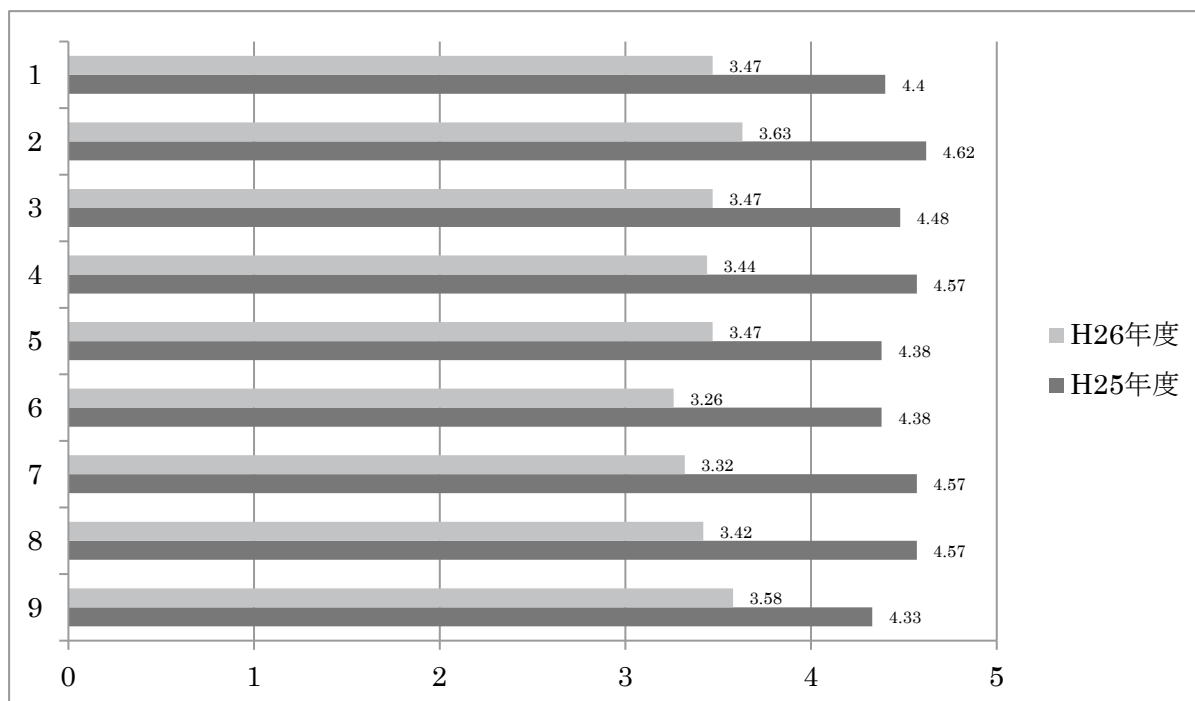
11. 利用者さまへのケアで足りないと感じることはなんですか？
・特になし。
12. 施設サービスとしてあったらいいと思うことはありますか？
・他の施設を訪問したことはありませんが、今のままで十分して頂いていると思っています。
13. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせください。
・職員さんの必要以上の心遣いはストレスになるのでは。無理しないようにしてください。
・夜間の勤務が大変ではないかと心配しています。
・とても良くして頂いています。感謝しております。

(8)和

実施期間:平成 27 年 2 月 16 日～3 月 16 日

回収場所:送迎時回収

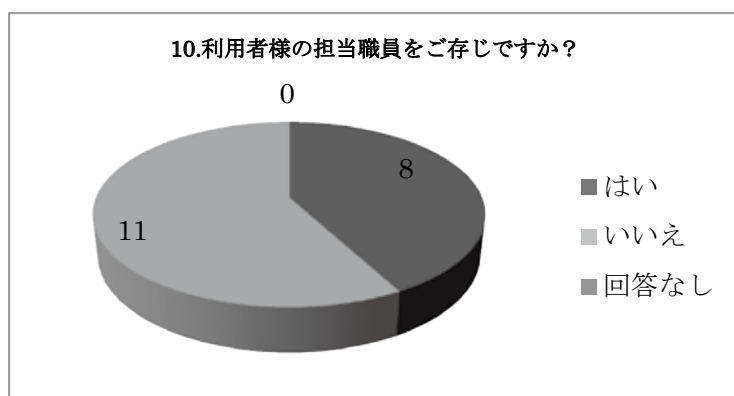
回答数:19



質問

1. なごみの環境(空調・臭い・清掃)は適切ですか？
2. 職員から挨拶はよくできていますか？
3. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
4. 職員の対応は迅速で親切丁寧ですか？
5. 職員に声はかけやすいですか？
6. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
7. 利用者さまへのケアはよくできていますか？
8. 利用者さまへの気配り、心づかいりはよくできていますか？
9. 送迎時の職員の対応はいかがですか？

その他の質問



11. 利用者さまへのケアで足りてないと感じることはありますか？

・特になし

12. 施設サービスとしてあったらいいと思うことはありますか？

・特になし

13. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせください。

・特になし

福利厚生委員会

委員長 黒木 一誓

職員旅行

職員旅行 6班 参加者 263名（うち同伴者 56名）

<日帰り>

【大阪】9/14（日） なんばグランド花月

【大阪】10/4（土） U S J

【広島】11/1（土） 銀河・ランチクルーズ、
宮島自由散策

【兵庫】11/23（日） インスタントラーメン
作り、神戸牛ステーキ

<1泊2日>

【東京】9/28（日）～29（月）新幹線フリー
プラン

【三重】H27.1/18（日）～19（月）長島温泉、
ナガシマスパーランド、なばなの里



永年勤続表彰

開催日時 12/19（金） 18：30（忘年会前）

対象者 26名

勤続年数 25年 1名 勤続年数 20年 1名

河田 真治

重本 克巳

勤続年数 15年 5名

松本 育子

藤田 真利子

松下 千尋

伊賀 洋文

佐藤 ゆかり

勤続年数 10年 19名

白神 慎太郎

河野 千代美

末次 龍

齋藤 和美

内田 由美

齋藤 博幸

上森 恵美子

長崎 三希子

國司 裕美

平松 裕子

三宅 君佳

石田 美智子

重政 淳志

田中 香

難波 光生

小原 智子

大橋 正孝

加納 輝夫

桑田 芳樹



忘年会

開催日時 12/19（金）18：30～21：00

場所 誠和会在宅センター1階 スターダストホール

参加人数 324名

内容 職員による演芸（7チーム）



部・同好会等の活動補助

バレーボール部、テニス部、有酸素運動部、ゴルフ同好会、ボウリング同好会、フットサル同好会、登山同好会、バスケットボール同好会、お祭り部



東日本大震災義援金寄付

病院受付へ募金箱を設置

2月2日 3,904円 倉敷市役所へ

広報委員会

委員長 川端 祐

1. 外来アートギャラリー 作品一覧

展示期間		作品一覧	
2014 年	3 月・4 月	朝賀 茂作品展	スケッチ画
		智子作品展	イラスト画
		安達 陽子作品	パステルアート
	5 月・6 月	井澤 富子作品展	貼り絵
	7 月・8 月	松田 昌由樹作品展	詩(書画)
	9 月・10 月	片山 馨泉作品展	焼画
	11 月 12 月	渡辺 千尋作品展	墨絵イラスト
2015 年	1 月・2 月	國近 陽介作品展	タイルモザイク作品
	3 月	山下 福義作品展	油絵



2. 広報誌「SAY 和～せいわ～」

発 行			トップページ
2014 年	4 月	vol.41	2014 年 4 月より 診療報酬改定のお知らせ
	7 月	vol.42	「倉敷けんしん」のご案内
	10 月	vol.43	「デイサービス せいわ」のご紹介
2015 年	1 月	vol.44	「有料老人ホーム せいわ」のご紹介

3. 誠和会誌 まこと

発 行			トップページ
2014 年	4 月 (臨時号)	vol.33	平成 26 年度 医療法人誠和会 入職式
	5 月	vol.34	くらしき健診今年もはじまります！
	7 月	vol.35	バレーボール大会のお知らせ
	9 月	vol.36	バレーボール部優勝！
	11 月	vol.37	第 9 回誠和会ふれあいまつり
2015 年	1 月	vol.38	平成 26 年度永年勤続表彰式
	3 月	vol.39	スマート通勤おかやま 2014 大賞受賞



4. その他取り組み

2014 年	1 月～9 月	平成 25 年度 医療法人誠和会 年報作成プロジェクト編集委員に参加
	7 月～10 月	第 9 回 誠和会ふれあいまつり ボランティア担当
	6 月	記念病院水槽跡 観葉植物設置
	6 月	第 4 回キラクふれあいフォトコンテスト特別賞受賞
	12 月	誠和会忘年会 カメラ撮影隊
2015 年	2 月	地球温暖化防止活動～倉敷西小学校 エコキャップ贈呈式参加

健康作り教室委員会

委員長 岩佐 貴裕

1. 委員会の目的

地域住民の皆さまの健康作りと会員相互の親睦を図るため、月に1回健康作りの講座等を開催しています。

2. 健康作り教室について

毎月第4木曜日、倉敷記念病院の医師や薬剤師などを講師に、健康や福祉、その他様々なテーマで講演を行っています。70～80代の女性を中心に、中島地区をはじめ西阿知、上富井、連島地区などから毎月約50名の方にご参加いただいています。

また、会員の皆さまには会報誌「たんぽぽ」を発行しています。

平成26年度末現在で359回の開催となりました。

「健康作り教室」

開催日時	: 毎月第4木曜日 13:30～(約1時間)
対象者	: 地域の方、参加希望の方、どなたでも
参加費	: 無料
場所	: 福寿荘1F ホール
会員数	: 244名(平成27年5月1日現在)



毎月教室開始前に希望をされる会員の方には血圧測定を行っています。

3. 健康作り教室 実績

開催日時		テーマ	講 師	参加者数 (人)
4 月	4/24(木) 13:30～ 14:30	口から美味しく 腸を健康に	倉敷記念病院 栄養科	50
5 月	5/22(木) 13:30～ 14:30	健康診断の活用法	倉敷記念病院 健診部	44
6 月	6/26(木) 13:30～ 14:30	雨の日は古傷が痛む?? カラダの痛みを知ろう! よい姿勢とストレッチでスッキリ!	倉敷記念病院 リハビリテーション科	52
7 月	7/24(木) 13:30～ 14:30	介護保険とケアマネジャーについて 学びましょう!	倉敷西 高齢者支援センター	43
8 月	8/28(木) 13:30～ 14:30	骨粗鬆症について	倉敷記念病院 薬剤科	54
9 月	9/25(木) 13:30～ 14:30	肌トラブルとスキンケアについて	マスカット薬局	48
10 月	10/23(木) 13:30～ 14:30	転ぶ危険はどこに潜んでいる? ～頭を使って危険を避けよう～	倉敷記念病院 リハビリテーション科	54
11 月	11/27(木) 13:30～ 14:30	肝臓のアレコレ	倉敷記念病院 保健師	46
12 月	12/25(木) 13:30～ 14:30	はじめてのMRI	倉敷記念病院 放射線科	44
1 月	1/22(木) 13:30～ 14:30	お正月でなまった心と体をリフレッシュ! ～体操を効率的にするコツ～	倉敷記念病院 通所リハビリ	43
2 月	2/26(木) 13:30～ 14:30	頭痛をめぐって	倉敷記念病院 副院長 神経内科 安田 雄医師	42
3 月	3/26(木) 13:30～ 14:30	春だ! 桜だ! 運動だ! みんなで楽しむ健康レクリエーション	倉敷記念病院 リハビリテーション科	46

総務部長 河田 真治

総務部は主に法人運営を円滑に進める役割を担っております。具体的には庶務課、人事課、企画IT課、医療秘書課の4つの課で構成されています。

患者さんと接する機会是他部署と比べ少ないですが、人、物、設備、情報という法人運営において重要な領域に深く関わり、職員一人一人が安心かつ働きがいのある職場環境の実現を目指します。

子育て支援【仕事と育児の両立】

1.平成26年度産休育休取得実績

部署	出産者	取得人数
倉敷記念病院 看護部	15	15
倉敷記念病院 放射線科	1	1
倉敷記念病院 リハビリテーション科	4	4
倉敷記念病院 医療事務部	5	5
福寿荘 看護・介護部	5	5
福寿荘 リハビリテーション科	2	2
有料老人ホームせいわ	1	1
グループホームコージー	4	4
小規模多機能 和	1	1
通所リハビリせいわ	8	8
計	46	46
取得率		100%

2.平成26年度育児短時間勤務取得実績

部署	希望者	取得人数
倉敷記念病院 看護部	4	4
倉敷記念病院 リハビリテーション科	2	2
福寿荘 看護・介護部	1	1
通所リハビリせいわ	3	3
計	10	10
取得率		100%

子育て支援【地域支援】

受入日	学校名	人数	内容	場所
平成 26 年 4 月 25 日	倉敷市立中島小学校	125 名	屋上から学区の様子をみてみよう (屋上見学)	誠和会在宅センター 屋上
5 月 17 日	倉敷市内の中学生・高校生	9 名	ふれあい看護体験(看護部主催)	誠和会在宅センター 倉敷記念病院 病棟
5 月 31 日	岡山県立倉敷南高等学校 放送無線部	4 名	リサイクル活動の取材 (ドキュメントドラマ制作)	誠和会在宅センター
9 月 9 日	倉敷市立西中学校	3 名	チャレンジワーク(3 日間)	倉敷記念病院 (看護部、リハビリテーション科)
10 月 15 日	倉敷市立東陽中学校	6 名	チャレンジワーク(3 日間)	福寿荘 通所リハビリせいわ デイサービスせいわ
11 月 19 日	倉敷市立第一中学校	3 名	チャレンジワーク(3 日間)	有料老人ホームせいわ
11 月 19 日	倉敷市立南中学校	2 名	チャレンジワーク(3 日間)	倉敷記念病院 (リハビリテーション科)
平成 27 年 2 月 9 日	岡山県立倉敷天城中学校	2 名	チャレンジワーク(2 日間)	倉敷記念病院 (リハビリテーション科)

見学の受け入れ

受入日	受入部署	見学依頼元機関名	人数
平成 26 年 5 月 8 日	通所リハビリせいわ	岡山リハビリテーション病院 通所リハビリ	3 名
5 月 16 日	介護部門各事業所	学校法人ベル学園岡山医療福祉専門学校 介護福祉科	11 名
5 月 21 日	地域医療連携室	倉敷中央病院 救急救命センター	10 名
6 月 7 日	総務部	医療法人同行医療財団(韓国)	5 名
6 月 12 日	有料老人ホームせいわ	倉敷市中島小学校	30 名
6 月 27 日	総務部	光生病院	3 名
7 月 9 日	コージー	倉敷市役所	1 名
平成 27 年 2 月 27 日	リハビリテーション科	シルトピア柚木	1 名
2 月 26 日	和	小規模多機能 楽々苑	2 名
2 月 25 日	人事課	採用予定看護師	1 名

職員表彰歴

日付	部署	氏名		表彰名称	主催
平成 26 年 10 月 9 日	福寿荘 看護・介護部		矢野ちづか	岡山県保健福祉功労 (社会福祉関係)	岡山県社会福祉協 議会等
10 月 24 日	倉敷記念病院 看護部		松本 育子	病院優良職員表彰	岡山県病院協会
10 月 24 日	倉敷記念病院 薬剤科		松下 千尋	病院優良職員表彰	岡山県病院協会
11 月 26 日	倉敷記念病院 検査科		里見かおり	優良商工従業員表彰 30 年以上表彰	倉敷商工会議所
11 月 26 日	倉敷記念病院 医事課		関口 照代	優良商工従業員表彰 30 年以上表彰	倉敷商工会議所
11 月 26 日	福寿荘 看護・介護部	(省略)	矢野ちづか	優良商工従業員表彰 10 年以上表彰	倉敷商工会議所

庶務課活動内容

月日	関係施設	内容
平成 26 年 4 月 1 日	病院	看護・コメディカル・リハビリ部門のユニフォーム更新
4 月 22 日～23 日	福寿荘	福寿荘エレベーター修理(巻上げロープ交換)
4 月 23 日～24 日	和	玄関横に花壇作成 
4 月 27 日	病院	特殊疾患病棟 浴室へ機械浴槽設置
5 月 9 日・10 日	コーギー	ウッドデッキの塗装
5 月 21 日～22 日	全施設	グリーンカーテン取付(～9/17)
5 月 28 日～6 月 2 日	全施設	遮光シート取付(～9/22)
5 月 29 日	全施設	合同消火訓練(消火器使用未経験者対象)
5 月 30 日	福寿荘	屋上防水補修
6 月 3 日	全施設	便座の節電対策実施(温水・暖房機能 off)(～10/15)
6 月 7 日	デイスサービス	送迎車買替
	せいわ・病院	医療法人同行医療財団(韓国)より「消防設備・リハビリ・介護機器」の見学受入
6 月 9 日	せいわ	自転車置場に風よけ設置 
6 月 11 日	コーギー	事務所窓に遮光シート設置
6 月 19 日	福寿荘	福寿荘屋上遮光シート設置(～9/3)
6 月 24 日	せいわ	せいわ職員用駐車場の使用開始
		消防訓練(昼間想定)
6 月 26 日	コーギー	トイレの巾木交換
7 月 17 日	病院	リハ室エアコン更新工事
7 月 18 日	病院	オベ室作業環境測定
7 月 25 日	病院	内視鏡洗浄機納品(1 本タイプ⇒2 本タイプ)
7 月 29 日	和	和・コーギー・病院・福寿荘合同消防訓練(夜間想定)
8 月 2 日	福寿荘	産業道路側溝の掃除及びコンクリート製ふたの交換(県へ依頼)
8 月 12 日	福寿荘	各階トイレドア修繕
9 月 8 日～10 日	病院	デジアナ終了に伴い、デジタル対応の TV 配線工事
9 月 16 日～9 月 18 日	全施設	消防設備点検
10 月 9 日	せいわ	屋上給湯循環ポンプ修理
10 月 21 日・23 日	病院	デジタルTV化に伴うレンタル床頭台入替(190 台)
10 月 30 日	福寿荘・病院	合同消防訓練(夜間想定)

11月11日～20日	コージー	屋根の破風部分塗装
11月13日	病院	訪問診療用車両買替
		一般病棟 輸液ポンプ×1台更新
11月27日～28日	全施設	クリスマスイルミネーション取付(～12/26)
12月2日	福寿荘	老朽化により、女性更衣室ロッカーの入替
12月8日	病院	受付カウンターへ、杖ホルダー×3個取付
	せいわ	物置設置
12月18日	コージー・和	消防訓練(昼間想定)
12月25日	全施設	シュレッダーゴミ処分
平成27年 1月23日	病院	外来診察室前へメディネット用TV増設
2月1日	福寿荘	3・4F 小便器センサー更新(4ヶ所)
	病院	レンタルオシボリの使用開始(病棟)
2月10日	病院	増築棟1F エアコン修理
2月13日～28日	誠和寮	職員寮の修繕
2月24日	せいわ	せいわ・病院・福寿荘合同消防訓練(夜間想定)
2月26日・27日	福寿荘	デジタルTV(52台)に入替
2月27日	コージー・和	照明を全てLEDに変更
3月2日～4日	全施設	消防設備点検
3月3日	病院	耳鼻科前待合のTV入替
3月16日	病院	オペ室エアコン改修工事(～3/17)
3月26日	病院	療養病棟へ電動シャワートローリー設置



エコ活動実績

1. エコキャップ回収 リサイクル活動

誠和会では地球温暖化防止活動の一環として、リサイクル活動を行っています。

職員の声から始まったリサイクル活動には、地域住民の皆様をはじめ、地域の小学校からもご協力をいただいています。

回収したキャップは、NPO 法人(内閣府認証)エコキャップ推進協会を通して、再生プラスチックの原材料としてリサイクル事業者で換金し、世界の子どもたちへのワクチン支援活動や震災義援金の寄付、学校等における環境教育、障がいをお持ちの方々の雇用創出や自立支援といった社会貢献活動へと繋がっています。

<平成 26 年度 エコキャップリサイクル実績>

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	合 計
個 数(約)	128,068	103,120	80,320	166,116	206,800	68,800	753,224
総重量(Kg)	319.9	257.8	200.8	472.7	481.0	200.2	1,932.4
ワクチン換算(人)	160	129	100	208	240	80	917



倉敷市立西小学校 「倉敷記念病院にペットボトルを渡す会」
(福寿荘にて)

2. 緑化活動

誠和会では地球温暖化防止活動の一環として、緑化運動を行っています。

また、倉敷市「グリーンメイト」(平成 22 年 9 月登録)として緑のカーテン設置を推進しています。



緑のカーテンプロジェクト

3. クールビズ&ウォームビズ

・クールビズ(期間:5/1～10/31)・・・冷房設定室温を 26℃に
・ウォームビズ(期間:11/1～3/31)・・・暖房設定室温を 20℃に
患者さんの負担にならないように気をつけて実施しています。

4. スマート通勤

誠和会は、環境および道路交通渋滞問題の改善と、環境にやさしい公共交通機関の利用促進を目的とした「スマート通勤おかやま」に、平成 19 年度より参加しています。



平成 26 年度は、最も貢献した事業所として「スマート通勤 2014 大賞」を受賞しました。

5. エコドライブ宣言

誠和会は、地球温暖化対策の一つとして、岡山県が推進する「エコドライブ」宣言を行っています。

【エコドライブ 10 のすすめ】

- ・ふんわりアクセル「e スタート」
- ・加減速の少ない運転
- ・早めのアクセルオフ
- ・エアコンの使用を適切に
- ・アイドリングストップ
- ・暖機運転は適切に
- ・道路交通情報の活用
- ・タイヤの空気圧をこまめにチェック
- ・不要な荷物は積まずに走行
- ・駐車場所に注意



エコドライブステッカー

6. キャンドルナイト

誠和会は、「CO2 削減／ライトダウンキャンペーン」と、「100 万人のキャンドルナイト」に賛同し、「七夕キャンドルナイト」を行っています。



職員が持ち寄った空き瓶をリサイクルしています

※予定していた平成 26 年度のキャンドルナイト(7/7(月))は天候不良のため中止しました。

7. その他の省エネ活動への取り組み

誠和会は、地球温暖化防止にもつながる省エネ活動に積極的に取り組んでいます。

- ・病室のベランダに遮光シートを設置(遮光での夏季空調負荷の低減)
- ・デマンドコントローラーの設置(エアコンの平均使用電力の上限値の低減)
- ・エアコンの吹出し口に、ハイブリッドファンを取付(空気の攪拌による温度差の緩和)
- ・クールビズ期間中、便座の暖房・温水機能を OFF、自動販売機の照明 OFF(待機電力の節電)
- ・エアコン使用期間は、エアコンフィルタを毎月清掃(冷暖房の効率アップによる節電)

受賞歴

平成 26 年 4 月 25 日

東日本大震災における被災者支援活動に対する厚生労働大臣感謝状
厚生労働大臣より



平成 26 年 5 月 4 日

第 4 回キラクふれあいフォトコンテスト特別賞 「ありがたいことすなあ！」
株式会社トンボより(誠和会広報委員会応募作品)



撮影者コメント:100 歳のお祝い取材に元気に答えてくれました。
記者もたじたじの楽しいトークでみんなも元気をもらいました。

平成 27 年 2 月 23 日

スマート通勤おかやま 2014 大賞・スマートチーム賞

スマート通勤おかやま実施事務局(岡山市都市整備局街路交通課、岡山市保健所健康づくり課、岡山県県民生活部県民生活交通課、倉敷市建設局都市計画部交通政策課、国土交通省岡山国道事務所計画課)より



地域活動(共催)

1. 岡山県南西部医療安全を考える会

開催日	回数	テーマ	発表病院	コメンテーター病院	会場	参加人数
平成 26 年 6 月 3 日	第 13 回	転倒・転落	しげい病院 武田病院 笠岡第一病院	井原市民病院 玉島第一病院 倉敷リハビリテーション病院	倉敷第一病院 ISAM ホール	208
9 月 17 日	第 14 回	誤薬	井原市民病院 倉敷リハビリテーション病院 矢掛病院	水島中央病院 みわ記念病院 倉敷スイートホスピタル	倉敷記念病院 スターダストホール	220
平成 27 年 1 月 27 日	第 15 回	クレーム対応	松田病院 玉島中央病院 みわ記念病院	玉島協同病院 武田病院 渡辺胃腸科外科病院	倉敷第一病院 ISAM ホール	176

運営委員 (倉敷) 武田病院 (玉島) 玉島中央病院 (井笠) 金光病院 (相談役) 森脇法律事務所
事務局 倉敷記念病院

2. わが街健康プロジェクト。 ～心かよう地域医療～love our community～

◆講演会

開催日	回数	講演	会場	参加人数(人)
平成 26 年 5 月 22 日	第 3 回	【講演 1】 「認知症の理解と予防」 倉敷平成病院 認知症疾患医療センター センター長 涌谷 陽介 【講演 2】 「地域包括ケアってなに？ ー住みなれた地域で住み続けるためにー」 医療法人和香会 倉敷スイートタウン 理事長 江澤 和彦 先生	倉敷中央病院 大原記念ホール	222
8 月 29 日	第 4 回	【講演 1】 「調子が悪いと感じたらー地域の医療機関は連携して役割分担をしていますー」 しげい病院 内科部長 山西 あさみ 先生 【講演 2】 「地域連携の中での重症外傷患者診療ー機能回復を目指してー」 倉敷中央病院 救急科 田村 暢一朗 先生 <健やかブース> 派遣スタッフとして保健師 1 名派遣	倉敷市民会館	180
11 月 7 日	第 5 回	【講演 1】 「最近のがん対策の情勢」 倉敷成人病センター 副院長 松本 剛昌 先生 【講演 2】 「その人がその人らしくー倉敷地域での緩和ケア病棟の役割ー」 倉敷第一病院 緩和ケア病棟 看護課長(緩和ケア認定看護師) 藤田 千尋 先生 <健やかブース> 派遣スタッフとして薬剤師 1 名派遣	倉敷市民会館	180
平成 27 年 2 月 6 日	第 6 回	【講演 1】 「放置すると怖い高血圧ー大動脈瘤と心と体に優しい低侵襲治療」 倉敷中央病院 心臓血管外科 部長 島本 健 先生 【講演 2】 「くすりの話ー薬局のカウンターで気づくことー」 クレア薬局 薬剤師 古江 ちづ子 先生 <健やかブース> 派遣スタッフとして看護師 1 名派遣	倉敷市民会館	193

◆サポーターズミーティング

開催日	回数	プログラム	会場	参加人数
平成 26 年 10 月 7 日	第 1 回	テーマ:地域完結型医療に関して ミニレクチャー グループでクイズに挑戦 グループで意見交換 まとめ	倉敷中央病院 大原記念ホール	75

主催 わが街健康プロジェクト。事務局

共催病院 あずま会倉敷病院 倉敷記念病院 倉敷市立児島市民病院 倉敷スイートホスピタル 倉敷成人病センター
倉敷第一病院 倉敷中央病院 倉敷平成病院 倉敷リハビリテーション病院 倉敷リバーサイド病院
児島中央病院 重井医学研究所附属病院 しげい病院 玉島中央病院 チクバ外科・胃腸科・肛門科病院
松田病院 水島中央病院

後援 倉敷市 倉敷商工会議所 倉敷市保健所

【震災被災者支援に尽力 県内 17 団体たたえる 県庁 厚労大臣感謝状を伝達】



【倉敷記念病院・ますみ荘「病院の日・看護の日」で花束贈呈式】

【わが街健康サポーター「ブロンズ」74人誕生 倉敷など13病院連携】



【倉敷市よい子基金に寄付】



【「スマート通勤おかやま 2014」倉敷記念病院が大賞受賞】

日本標準教育研究所 社会科資料集5年



経理部長 渡邊 晋

真実性の原則に則り、発生主義に準拠した、正確な会計処理を行うことにより健全な資産による健全な経営に資し、会計上の利益を重視します。

会計は企業経営の成果をあらわしたものです。そのため、コーポレート・ファイナンスを強化することで、期間成績をマネジメントして経営課題に応えることを目指します。

年間主要業務

- 4 月 前期決算書作成
月次計算書作成
- 5 月 法人決算を社員総会・理事会に報告
監査報告
法人税、法人市民税、事業税申告
月次計算書作成
- 6 月 県へ決算報告
月次計算書作成
- 7 月 月次計算書作成
- 8 月 月次計算書作成
- 9 月 月次、半期計算書作成
未収入金台帳精査
- 10 月 月次計算書作成
上半期経営分析、期中決算予想
下半期
- 11 月 中間納税
月次計算書作成
- 12 月 月次計算書作成
- 1 月 期中決算予想
月次計算書作成
- 2 月 月次計算書作成
未収入金台帳精査
次期予算策定
- 3 月 期中決算予想
今期予想、次期予算を社員総会、理事会へ報告
年度末会計締切

編集後記

各診療科、各部署の皆様のご協力を賜り、「平成 26 年度年報」を無事発行することができました。この場をお借りして編集委員一同心より感謝申し上げます。

作成するにあたり、改めて当法人の強みや特色を再確認できました。今後も「元気になれる」医療・介護を目指して、職員一同より一層業務に邁進していきたいと思いをします。

皆様のご意見を反映し、年報の内容を今後さらに充実させていく所存です。ご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

誠和会年報編集委員会 副委員長(広報委員会 委員長) 川端 祐

【平成 26 年度 誠和会年報編集委員会】

＜広報委員会＞川端祐(放射線科)、藤井朱美(せいわ介護サービスセンター・倉敷市倉敷西高齢者支援センター)、中村里佳(医療秘書課)、永吉健太(医事課)、石田真也(福寿荘リハビリ)、田中香(2 病棟)、土肥美津子(3 病棟)、田中美紗子(4 病棟)、糸島寛子(リハビリテーション科)、多丸華加(検査科)、難波玲子(経理課)、森岩美樹・渡邊智恵(福寿荘)、小村祐一(有料老人ホームせいわ)、若山玲子(デイサービスせいわ)、西村侑子(コージー)

＜総務部＞河田真治、難波光生、白神慎太郎(人事課)、掛渚義弘(庶務課)、中野春美(企画 IT 課)



医療法人誠和会年報

平成 26 年度

平成 27 年 9 月 30 日発行

発行人 医療法人誠和会 理事長 小出尚志
(編集) 誠和会年報編集委員会 委員長 河田真治

〒710-0803 岡山県倉敷市中島 831

電話 086-465-0011 Fax 086-465-9199

医療法人 誠和会
Heartful Care Seiwai

倉敷記念病院
介護老人保健施設 福寿荘
誠和会在宅センター
グループホーム コージー
小規模多機能 和